

# 資料編



## 【資料編 目次】

1	事業計画関連	
	資料 1-1 排ガスの自主基準及び排ガス量	資 1-1
	資料 1-2 予測に用いた主要設備機器の配置	資 1-2
	資料 1-3 施工時における建設機械の稼働台数及び工事用車両の走行台数	資 1-6
2	大気質関連	
	資料 2-1 自動車交通量現地調査結果	資 2-1
	資料 2-2 車速現地調査結果	資 2-6
	資料 2-3 気象の異常年検定結果	資 2-16
	資料 2-4 地上気象・上層における風向・風速のベクトル相関	資 2-17
	資料 2-5 各地上気象調査地点・気象観測所における風向風速のベクトル相関	資 2-18
	資料 2-6 自動車排出係数の算出方法	資 2-19
	資料 2-7 年平均値から日平均値の 98%値（または 2%除外値）への変換式	資 2-20
	資料 2-8 工事用車両及び廃棄物運搬車両の走行による大気質の予測結果距離減衰図	資 2-21
	資料 2-9 新廃棄物処理施設の稼働による大気質の短期高濃度予測結果距離減衰図	資 2-24
3	騒音・低周波音関連	
	資料 3-1 騒音現地調査結果	資 3-1
	資料 3-2 新廃棄物処理施設及びリサイクルセンターの稼働による騒音の予測方法等	資 3-6
	資料 3-3 周波数別低周波音現地調査結果	資 3-9
	資料 3-4 現況の廃棄物運搬車両台数と予測に用いた廃棄物運搬車両台数の比較	資 3-11
4	振動関連	
	資料 4-1 振動現地調査結果	資 4-1
	資料 4-2 地盤卓越振動数現地調査結果	資 4-6
	資料 4-3 時間別工事用車両の走行による道路交通振動の予測結果	資 4-10
	資料 4-4 時間別廃棄物運搬車両の走行による道路交通振動の予測結果	資 4-11
5	土壌関連	
	資料 5-1 エリア 1 における土壌汚染状況調査及び土壌汚染詳細調査結果	資 5-1
6	植物関連	
	資料 6-1 植物確認種一覧	資 6-1
	資料 6-2 植生調査票	資 6-9
	資料 6-3 特定外来生物の確認位置	資 6-26
7	動物関連	
	資料 7-1 鳥類ポイントセンサス法・ラインセンサス法調査結果	資 7-1
	資料 7-2 昆虫類確認種一覧	資 7-3
	資料 7-3 特定外来生物の確認位置	資 7-16



8 陸水生物関連	
資料 8-1 底生動物定量調査結果 .....	資 8-1
資料 8-2 特定外来生物の確認位置 .....	資 8-2
9 人と自然との触れ合いの活動の場関連	
資料 9-1 人と自然との触れ合いの活動の場 現地調査結果.....	資 9-1
10 廃棄物関連	
資料 10-1 建設廃棄物の発生量の予測に用いた建物延べ床面積及び発生原単位.....	資 10-1
資料 10-2 工作物撤去又は廃棄に伴う廃棄物発生量の予測に用いた建物延べ床面積 及び発生原単位 .....	資 10-1
資料 10-3 既存焼却施設から発生する廃棄物（2016（平成 28）年度実績） .....	資 10-2
資料 10-4 焼却施設以外の既存施設から発生する廃棄物（2016（平成 28）年度実績） .....	資 10-2



# 1 事業計画関連



資料 1-1 排ガスの自主基準値及び排ガス量

(1) 自主基準値の設定

近年の技術動向を踏まえ、各項目で周辺自治体の自主規制値と同程度またはそれ以下となるように表 1-1-1 のとおり設定した。

表 1-1-1 周辺自治体における自主基準値の設定状況

自治体名(施設名等)	稼働状況	規模	ばいじん	硫黄 酸化物 (Sox)	塩化水素(HCl)		窒素 酸化物 (NOx)	ダイオ キシン類	水銀
			g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	ppm	ppm	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	ppm	ng-TEQ/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	μg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>
柏市(南部クリーンセンター)	稼働中	250t/日	0.01	10	10		30	0.01	30
印西地区環境整備事業 組合(印西クリーンセンター)	稼働中	300t/日	0.03	50	80		120	1,2号炉:1 3号炉:0.5	-
佐倉市、酒々井町清掃組 合	稼働中	260t/日	0.04	50	120		150	0.1	-
千葉市(新清掃工場)	将来稼働 予定	460t/日	0.01	10	10		30	0.1	30
四街道市((仮称)四街 道市次期ごみ処理施設)	将来稼働 予定	80t/日	0.01	50	20		50	0.1	30
我孫子市(新廃棄物処理 施設)	将来稼働 予定	120t/日	0.01	40	(61.5)	100	150	0.05	30

(2) 排ガス量の設定

本市の計画ごみ質(高質ごみ)から、「ごみ処理施設整備の計画・設計要領 2017 改訂版」(平成 29 年、(公社)全国都市清掃会議)に準じて、以下の式により算出した。

○理論空気量(L0)	= 8.89c + 26.7(h - (o/8)) + 3.33s = 3.49m <sup>3</sup> <sub>N</sub> /kg
○湿りガス量(理論値)	= (-0.21)L0 + 1.867c + 11.2h + 0.7s + 0.8n + 1.244w × 120,000kg/日 ÷ 24 時間 ÷ 2 炉 = 15,646m <sup>3</sup> <sub>N</sub> /h/炉 排ガス冷却のための水噴霧を考慮し、1.43(他事例からの仮定値)を乗じる。 <u>22,400 m<sup>3</sup><sub>N</sub>/h/炉</u>
○濁きガス量(理論値)	= (-0.21)L0 + 1.867c + 0.7s + 0.8n × 120,000kg/日 ÷ 24 時間 ÷ 2 炉 = 13,245m <sup>3</sup> <sub>N</sub> /h/炉 排ガス冷却のための水噴霧を考慮し、1.43(他事例からの仮定値)を乗じる <u>19,000 m<sup>3</sup><sub>N</sub>/h/炉</u>
	: 1.55 (空気比)
	o : 20.5% (可燃分中の酸素の割合)
	c : 33.0% (可燃分中の炭素の割合)
	h : 4.7% (可燃分中の水素の割合)
	s : 0.0% (可燃分中の硫黄の割合)
	n : 0.7% (可燃分中の窒素の割合)
	w : 35.2% (水分量)

注) 小数点の端数処理により、計算値が合わないことがある。

資料 1-2 予測に用いた主要設備機器の配置

主要設備機器の配置は、表 1-2-1 及び図 1-2-1 に示すとおりとした。

騒音、振動の予測は、これらの主要設備機器のうちで影響の想定される機器を設定のうえ行った。

表 1-2-1 主要設備機器の配置

区分	番号	機器名称	台数	階	場所
新廃棄物処理施設	1	空気圧縮機	2	1階	コンプレッサー室
	2	計装用空気圧縮機	2	1階	
	3	ボイラー給水ポンプ	2	1階	給水設備室
	4	機器冷却水用水ポンプ	2	1階	
	5	プラント用水揚水ポンプ	2	1階	
	6	脱気器給水ポンプ	2	1階	
	7	灰クレーン	1	1階	灰ピット
	8	蒸気タービン	1	2階	タービン発電機室
	9	誘引送風機	2	2階	誘引送風機室
	10	炉駆動用油圧ポンプ	2	2階	油圧装置室
	11	可燃性粗大ごみ切断機	1	2階	粗大ごみ置き場
	12	押込送風機	2	3階	押込送風機室
	13	排ガス循環送風機	2	3階	
	14	二次送風機	2	3階	
	15	蒸気復水器	1	4階	復水器ヤード
	16	薬剤供給ブロワ	2	4階	炉室
	17	ろ過式集じん器	2	4階	
	18	ごみクレーン	1	5階	ホッパーステージ
	19	機器冷却水冷却塔	1	6階	冷却塔置き場
リサイクルセンター	20	高速回転式破砕機	1	1階	破砕機室
	21	高速回転式破砕機投入コンベヤ	1	1階	
	22	雑用空気圧縮機	1	1階	破砕系選別室
	23	排風機	1	1階	
	24	搬送コンベヤ	22	1,2,3階	破砕系選別室等
	25	容器包装プラ圧縮梱包機	1	1階	圧縮形成品搬出室
	26	ペットボトル圧縮梱包機	1	1階	
	27	空き缶類圧縮機	1	1階	
	28	供給コンベヤ	5	1,2,3階	圧縮形成品搬出室等
	29	脱臭排風機	1	1階	脱臭機室
	30	チップパー	1	1階	剪定枝・木、受入・チップ化・保管ヤード
	31	低速回転式破砕機	1	2階	破砕機室
	32	貯留バンカ	4	2階	破砕系搬出室
	33	展開検査場	1	2階	プラットホーム
	34	アルミ選別機	2	2,3階	
	35	比重差選別機	1	3階	選別機械室
	36	空き缶類用磁選機	1	3階	選別機械室
	37	手選別コンベヤ	4	3階	手選別室
	38	粒度選別機	1	3階	破砕系選別室
	39	ごみクレーン	2	4階	クレーン置き場
	40	容器包装プラ破袋機	1	4階	破袋機置き場
	41	粗大ごみ用磁選機	1	4階	破砕系選別室
その他	42	廃棄物運搬車両	1	-	対象事業実施区域内

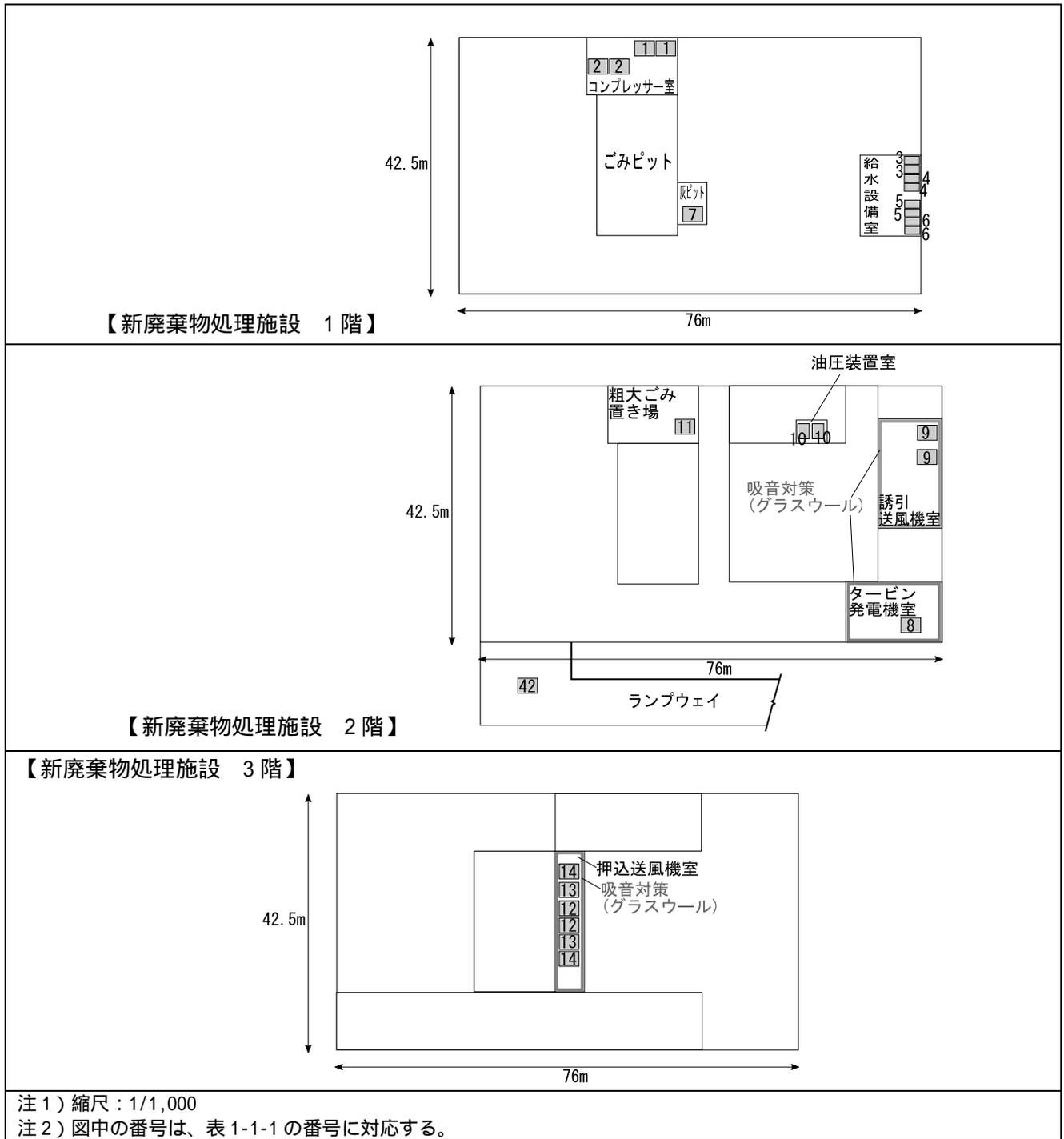


図 1-2-1(1) 主要設備機器の配置

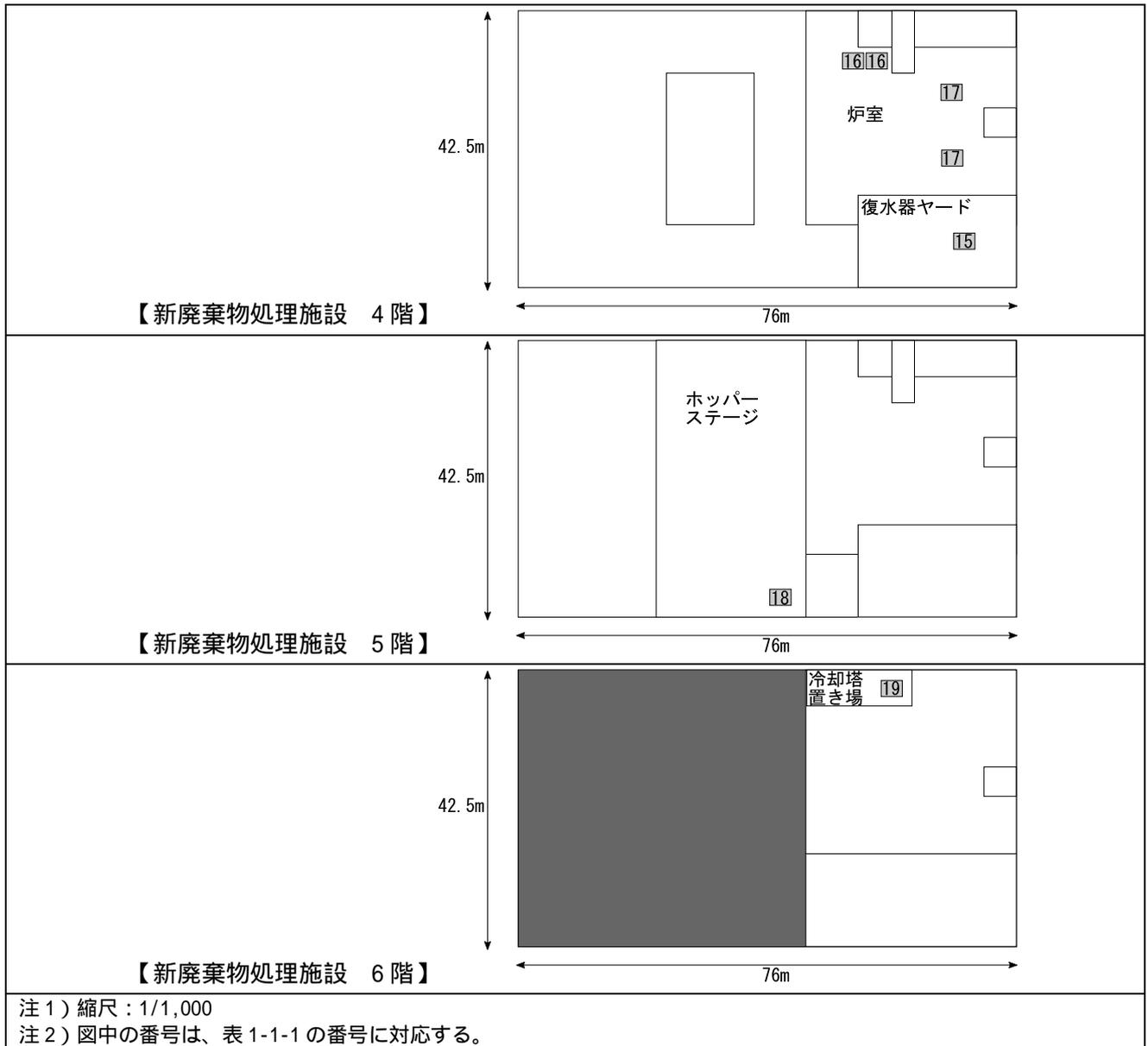


図 1-2-1(2) 主要設備機器の配置



### 資料 1-3 施工時における建設機械の稼働台数及び工事用車両の走行台数

本事業の工事において使用する建設機械の稼働台数及び工事用車両台数（月別月台数、月別ピーク日台数）は、表 1-3-1 に示すとおりである。

当該表をもとに、建設機械の稼働による粉じん等、騒音、振動、工事用車両の走行による沿道大気質、騒音、振動の予測対象時期を設定している。

それぞれの予測対象時期等についても表 1-3-1 で示している。

表 1-3-1(1) 建設機械の稼働台数及び工事用車両台数

		原単位 <sup>注1)</sup>		1年目												2年目												
		騒音	振動	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	13月	14月	15月	16月	17月	18月	19月	20月	21月	22月	23月	24月	
工事工程	解体撤去工事																											
	新廃棄物処理施設	仮設工事																										
		土工事																										
		建築工事																										
		外構工事																										
		プラント工事																										
		試運転																										
	解体撤去工事																											
	リサイクルセン	仮設工事																										
		土工事・基礎工事																										
		建築工事																										
		外構工事																										
プラント工事																												
試運転																												
主要建設機械(台/日)	解体撤去工事																											
	バックホ(0.3m <sup>3</sup> ~1.2m <sup>3</sup> )	106	63								1							5	5	5	5	2	2	2	2	2	2	
	ブルドーザ(21t)	114	66									2	2	2		2	2											
	杭打機	107	61									3	3	3		3	3											
	クローラレーン(80t~150t)	100	40															1	1	1	1							
	クローラレーン(300t~450t)	105	40															3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	
	コンクリートポンプ車(65m <sup>3</sup> /時~85m <sup>3</sup> /時)	112	0									1	1	1		1	1	1	1	1	1	1	4	4	4	4	4	
	ラダーレーン(25t~50t)	117	40								1	3	3	3		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	
	油圧レーン(65~120t)	102	40									1	1	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	タイヤローラー(8t~20t)	107	48																									
	ロードローラー(10t~12t)	104	59																									
	空気圧縮機	105	0									1	1	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	シートパイル打設機	107	73									2	2	2		2	2											
	SMM杭打機	108	50									2	2	2		2	2											
	グラブショベル(バックホ型)	111	53															2	2	2	2							
	解体	バックホ(0.7m <sup>3</sup> )	105	63	3	3	3	3	3	3	3																	
		バックホ(1.6m <sup>3</sup> )	107	63	1	1	1	1	1	1	1	1																
		ラダーレーン(10t)	117	40																								
		杭打機(圧入130t)	99	68																								
		ラダーレーン(25t)	117	40																								
バックホ(0.45m <sup>3</sup> )		107	63																									
コンクリートポンプ車(45m <sup>3</sup> /h)		112	0																									
クローラレーン(100t)		101	40																									
ラダーレーン(50t)		117	40																									
杭打機(アスチカ)(34kN-m)		107	61																									
コンクリートポンプ車(110m <sup>3</sup> /h)		112	0																									
アスファルトフィニッシャー(24×6m)		117	64																									
タイヤローラー(8t~15t)	107	48																										
騒音レベル合成値(デシベル)				112	112	112	112	112	112	112	112	117	124	124	124	124	124	124	124	124	124	124	124	124	124	124	124	
振動レベル合成値(デシベル)				69	69	69	69	69	69	69	69	69	63	77	77	77	77	77	70	70	70	70	70	66	66	66	66	66
工事車両台数(台/日)		小型車		40	40	40	40	40	40	40	30						21	33	33	33	33	33	48	55	60	60	86	86
		大型車		3	3	3	3	3	3	3	2	2	16	16	16	16	16	16	48	60	114	54	133	23	23	23	23	
大型車交通量(当該月からの1年間値)(百台/年)				18	22	25	36	50	78	91	123	156	161	163	165	167	168	169	161	150	125	114	83	50	44	39	33	

注 1) 原単位欄の値については、騒音は建設機械 1 台当たりの騒音パワーレベル(デシベル)、振動は基準点(振動発生源からの距離 7m)の振動レベル(デシベル)を示す。  
 注 2)   は稼働建設機械の騒音レベル合成値が最大となる時期で、建設機械の稼働による騒音の予測対象時期を示す。  
 注 3)   は稼働建設機械の振動レベル合成値が最大となる時期で、建設機械の稼働による振動の予測対象時期を示す。  
 注 4)   は大型車交通量が最大となる時期で、工事用車両の走行による道路交通騒音及び振動の予測対象時期を示す。  
 注 5)   は当該月からの 1 年間の大型車交通量が最大となる時期で、当該月からの 1 年間を工事用車両の走行による沿道大気質の予測対象時期とした。  
 注 6) 建設機械の稼働による粉じん等の予測対象時期については、対象事業実施区域の西側の保全対象施設に配慮し、保全対象に近い位置で掘削工事が行われる(バックホウが多く稼働する)15ヶ月目~18ヶ月目とした。

表 1-3-1(2) 建設機械の稼働台数及び工事用車両台数

	原単位 <sup>注1)</sup>		3年目												4年目											
	騒音	振動	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
			月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
工事工程	解体撤去工事																									
	新廃棄物処理施設	仮設工事																								
		土工事																								
		建築工事																								
		外構工事																								
		プラント工事																								
		試運転																								
	解体撤去工事																									
	リサイクルセンター	仮設工事																								
		土工事・基礎工事																								
		建築工事																								
		外構工事																								
		プラント工事																								
		試運転																								
解体撤去工事																										
主要建設機械(台/日)	新廃棄物処理施設	バックホ(0.3m <sup>3</sup> ~1.2m <sup>3</sup> )	106	63	2																					
		ブルドーザ(21t)	114	66																						
		杭打機	107	61																						
		クローラークレーン(80t~150t)	100	40																						
		クローラークレーン(300t~450t)	105	40	3	3	3	3	3	3	3															
		コンクリートポンプ車(65m <sup>3</sup> /時~85m <sup>3</sup> /時)	112	0	4	4	4	4	4	4	4															
		ラフタークレーン(25t~50t)	117	40	3	2	4	4	4	4	4	4														
		油圧クレーン(65~120t)	102	40	1	1	1	1	1	1	1	1														
		タイヤローラー(8t~20t)	107	48			2	2	2	2	2	2														
		ロードローラー(10t~12t)	104	59			2	2	2	2	2	2														
		空気圧縮機	105	0	1	1	1	1	1	1	1	1														
		シートパイル打設機	107	73																						
		SMM杭打機	108	50																						
		グラブショベル(バックホ型)	111	53																						
解体	新廃棄物処理施設	バックホ(0.7m <sup>3</sup> )	105	63											6	6	6	6	6	6	6	6	6	6		
		バックホ(1.6m <sup>3</sup> )	107	63											2	2	2	2	2	2	2	2	2	2		
	リサイクルセンター	ラフタークレーン(10t)	117	40																						
		杭打機(圧入130t)	99	68																						
		ラフタークレーン(25t)	117	40																						
		バックホ(0.45m <sup>3</sup> )	107	63																						
		コンクリートポンプ車(45m <sup>3</sup> /h)	112	0																						
		クローラークレーン(100t)	101	40																						
		ラフタークレーン(50t)	117	40																						
		杭打機(アースオーガ)(34kN-m)	107	61																						
		コンクリートポンプ車(110m <sup>3</sup> /h)	112	0																						
		アスファルトフィニッシャー(24×6m)	117	64																						
		タイヤローラー(8t~15t)	107	48																						
		騒音レベル合成値(デシベル)			124	123	125	125	125	125	125	123					115	115	115	115	115	115	115	115	115	115
振動レベル合成値(デシベル)			66	48	63	63	63	63	63	62					72	72	72	72	72	72	72	72	72	72		
工事車両台数(台/日)		小型車	111	111	111	121	120	126	86					80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80		
		大型車	23	17	16	16	14	12	10					5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5		
大型車交通量(当該月からの1年間値)(百台/年)			27	23	20	17	14	12	10	9	10	11	13	14	15	16	16	15	17	20	31	41	45	47	50	54

注 1) 原単位欄の値については、騒音は建設機械 1 台当たりの騒音パワーレベル(デシベル)、振動は基準点(振動発生源からの距離 7m)の振動レベル(デシベル)を示す。

注 2)   は稼働建設機械の騒音レベル合成値が最大となる時期で、建設機械の稼働による騒音の予測対象時期を示す。

注 3)   は稼働建設機械の振動レベル合成値が最大となる時期で、建設機械の稼働による振動の予測対象時期を示す。

注 4)   は大型車交通量が最大となる時期で、工事用車両の走行による道路交通騒音及び振動の予測対象時期を示す。

注 5)   は当該月からの 1 年間の大型車交通量が最大となる時期で、当該月からの 1 年間を工事用車両の走行による沿道大気質の予測対象時期とした。

注 6) 建設機械の稼働による粉じん等の予測対象時期については、対象事業実施区域の西側の保全対象施設に配慮し、保全対象に近い位置で掘削工事が行われる(バックホウが多く稼働する)15ヶ月目~18ヶ月目とした。

表 1-3-1(3) 建設機械の稼働台数及び工事用車両台数

原単位 <sup>注1)</sup>			5年目												6年目														
			騒音	振動	49月	50月	51月	52月	53月	54月	55月	56月	57月	58月	59月	60月	61月	62月	63月	64月	65月	66月	67月	68月	69月	70月	71月	72月	
工事工程	解体撤去工事																												
	新築 廃棄物 処理 施設	仮設工事																											
		土工事																											
		建築工事																											
		外構工事																											
		プラント工事																											
		試運転																											
	解体撤去工事																												
	リサイ クル セン ター	仮設工事																											
		土工事・基礎工事																											
		建築工事																											
		外構工事																											
		プラント工事																											
		試運転																											
解体撤去工事																													
主要 建設 機械 (台/日)	新築 廃棄物 処理 施設	バックホ(0.3m <sup>3</sup> ~1.2m <sup>3</sup> )	106	63																									
		ブルドーザ(21t)	114	66																									
		杭打機	107	61																									
		クローラレーン(80t~150t)	100	40																									
		クローラレーン(300t~450t)	105	40																									
		コンクリートポンプ車(65m <sup>3</sup> /時~85m <sup>3</sup> /時)	112	0																									
		ラダーレーン(25t~50t)	117	40																									
		油圧レーン(65~120t)	102	40																									
		タイヤローラー(8t~20t)	107	48																									
		ロードローラー(10t~12t)	104	59																									
		空気圧縮機	105	0																									
		シートパイル打設機	107	73																									
		SMM杭打機	108	50																									
		グラブショベル(バックホ型)	111	53																									
解体	新築 廃棄物 処理 施設	バックホ(0.7m <sup>3</sup> )	105	63																							6		
		バックホ(1.6m <sup>3</sup> )	107	63																								2	
	リサイ クル セン ター	ラダーレーン(10t)	117	40	1																								
		杭打機(圧入130t)	99	68		1																							
		ラダーレーン(25t)	117	40		1		1																					
		バックホ(0.45m <sup>3</sup> )	107	63	1	1		4	4																				
		コンクリートポンプ車(45m <sup>3</sup> /h)	112	0					1	3	2																		
		クローラレーン(100t)	101	40						1	1					2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1			
		ラダーレーン(50t)	117	40			1	1		1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	
		杭打機(アースオーガ)(34kN-m)	107	61			2	2																					
		コンクリートポンプ車(110m <sup>3</sup> /h)	112	0								2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2						
		アスファルトフィニッシャー(24×6m)	117	64																						2	2	2	2
		タイヤローラー(8t~15t)	107	48																						2	2	2	2
		騒音レベル合成値(デシベル)			117	117	118	121	116	120	119	119	119	121	121	121	121	121	121	121	122	122	122	120	123	122	122	122	115
振動レベル合成値(デシベル)			63	69	64	70	69	43	43	40	40	46	46	46	46	46	46	46	46	46	45	45	45	67	67	67	72		
工事車両台数(台/日)			小型車		10	15	30	30	30	30	30	30	30	50	50	50	50	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80		
			大型車		8	6	2	13	15	49	44	21	15	18	18	41	41	28	23	24	32	23	20	4	16	5			
大型車交通量(当該月からの1年間値)(百台/年)			63	71	76	82	84	89	82	76	72	72	68	63	54	45	39	35	30	23	19	15	15	13	14	14			

注 1) 原単位欄の値については、騒音は建設機械 1 台当たりの騒音パワーレベル(デシベル)、振動は基準点(振動発生源からの距離 7m)の振動レベル(デシベル)を示す。

注 2) □ は稼働建設機械の騒音レベル合成値が最大となる時期で、建設機械の稼働による騒音の予測対象時期を示す。

注 3) □ は稼働建設機械の振動レベル合成値が最大となる時期で、建設機械の稼働による振動の予測対象時期を示す。

注 4) □ は大型車交通量が最大となる時期で、工事用車両の走行による道路交通騒音及び振動の予測対象時期を示す。

注 5) □ は当該月からの 1 年間の大型車交通量が最大となる時期で、当該月からの 1 年間を工事用車両の走行による沿道大気質の予測対象時期とした。

注 6) 建設機械の稼働による粉じん等の予測対象時期については、対象事業実施区域の西側の保全対象施設に配慮し、保全対象に近い位置で掘削工事が行われる(バックホウが多く稼働する)15ヶ月目~18ヶ月目とした。



## 2 大気質関連



資料 2-1 自動車交通量現地調査結果

自動車交通量の調査結果は、表 2-1-1 に示すとおりである。

表 2-1-1(1) 自動車交通量現地調査結果

調査地点：T1（つつじ荘前）  調査日：平成 30 年 1 月 30 日（火）  調査時間：0 時～24 時													
		本線(a方向) 単位：台、%					本線(b方向) 単位：台、%						
方向	車種	大型車 (0,1,2,8,9)	小型車 (3,4,5,6,7)	廃棄物 運搬車	合計	大型車 混入率 (%)	二輪	大型車 (0,1,2,8,9)	小型車 (3,4,5,6,7)	廃棄物 運搬車	合計	大型車 混入率 (%)	二輪
時間帯													
0 時 ~ 1 時		20	42	0	62	32.3	0	28	22	0	50	56.0	0
1 時 ~ 2 時		24	37	0	61	39.3	0	31	27	0	58	53.4	0
2 時 ~ 3 時		24	27	0	51	47.1	0	43	29	0	72	59.7	0
3 時 ~ 4 時		31	19	0	50	62.0	0	63	19	0	82	76.8	0
4 時 ~ 5 時		54	49	0	103	52.4	0	107	56	0	163	65.6	0
5 時 ~ 6 時		83	121	0	204	40.7	0	117	127	0	244	48.0	0
a6 時 ~ 7 時		136	307	0	443	30.7	0	130	357	0	487	26.7	4
7 時 ~ 8 時		101	438	0	539	18.7	2	129	635	1	765	17.0	2
8 時 ~ 9 時		99	378	4	481	21.4	1	93	465	6	564	17.6	0
9 時 ~ 10 時		143	319	0	462	31.0	0	123	375	2	500	25.0	4
10 時 ~ 11 時		153	332	4	489	32.1	0	148	339	3	490	30.8	1
11 時 ~ 12 時		122	306	3	431	29.0	0	168	292	1	461	36.7	0
12 時 ~ 13 時		158	254	4	416	38.9	2	127	280	4	411	31.9	1
13 時 ~ 14 時		133	309	0	442	30.1	2	98	357	5	460	22.4	1
14 時 ~ 15 時		96	232	2	330	29.7	0	106	385	7	498	22.7	3
15 時 ~ 16 時		85	323	6	414	22.0	0	89	387	1	477	18.9	3
16 時 ~ 17 時		59	335	3	397	15.6	0	63	465	22	550	15.5	7
17 時 ~ 18 時		41	495	0	536	7.6	0	48	513	2	563	8.9	2
18 時 ~ 19 時		40	430	0	470	8.5	2	54	414	0	468	11.5	1
19 時 ~ 20 時		29	325	0	354	8.2	2	43	308	0	351	12.3	1
20 時 ~ 21 時		39	251	0	290	13.4	2	33	200	0	233	14.2	0
21 時 ~ 22 時		21	148	0	169	12.4	2	19	167	0	186	10.2	2
22 時 ~ 23 時		21	117	0	138	15.2	0	33	97	0	130	25.4	0
23 時 ~ 0 時		14	70	0	84	16.7	0	25	67	0	92	27.2	0
24 時間合計		1,726	5,664	26	7,416	23.6	15	1,918	6,383	54	8,355	23.6	32

注) 車種欄の数字は、大型車、小型車それぞれに対応する車種プレート番号を示す。

資料 2-1(2) 自動車交通量現地調査結果

調査地点：T1 (つつじ荘前)

調査日：平成 30 年 1 月 30 日 (火)

調査時間：0 時 ~ 24 時

方向	側道(c方向) 単位：台、%						側道(d方向) 単位：台、%						
	車種 (0,1,2,8,9)	大型車 (0,1,2,8,9)	小型車 (3,4,5,6,7)	廃棄物 運搬車	合計	大型車 混入率 (%)	二輪	大型車 (0,1,2,8,9)	小型車 (3,4,5,6,7)	廃棄物 運搬車	合計	大型車 混入率 (%)	二輪
0 時 ~ 1 時	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	0
1 時 ~ 2 時	0	1	0	1	0.0	0	0	0	0	0	0	-	0
2 時 ~ 3 時	0	0	0	0	-	0	0	1	0	1	0.0	0	0
3 時 ~ 4 時	0	2	0	2	0.0	0	0	0	0	0	-	0	0
4 時 ~ 5 時	0	2	0	2	0.0	1	0	0	0	0	-	1	1
5 時 ~ 6 時	0	5	0	5	0.0	0	0	4	0	4	0.0	0	0
6 時 ~ 7 時	0	10	0	10	0.0	0	0	6	0	6	0.0	0	0
7 時 ~ 8 時	2	42	0	44	4.5	0	2	26	0	28	7.1	2	2
8 時 ~ 9 時	3	84	0	87	3.4	2	6	36	0	42	14.3	1	1
9 時 ~ 10 時	6	76	4	86	11.6	1	4	14	1	19	26.3	1	1
10 時 ~ 11 時	2	32	3	37	13.5	0	2	16	4	22	27.3	0	0
11 時 ~ 12 時	3	34	6	43	20.9	1	4	31	3	38	18.4	0	0
12 時 ~ 13 時	5	55	0	60	8.3	1	1	34	0	35	2.9	1	1
13 時 ~ 14 時	4	47	2	53	11.3	0	2	36	0	38	5.3	1	1
14 時 ~ 15 時	3	34	3	40	15.0	0	3	29	2	34	14.7	1	1
15 時 ~ 16 時	5	46	2	53	13.2	0	2	49	1	52	5.8	0	0
16 時 ~ 17 時	1	41	0	42	2.4	2	0	34	0	34	0.0	0	0
17 時 ~ 18 時	1	42	0	43	2.3	2	0	34	0	34	0.0	0	0
18 時 ~ 19 時	0	27	0	27	0.0	2	0	13	0	13	0.0	0	0
19 時 ~ 20 時	0	31	0	31	0.0	0	0	17	0	17	0.0	1	1
20 時 ~ 21 時	0	17	0	17	0.0	0	0	10	0	10	0.0	0	0
21 時 ~ 22 時	0	5	0	5	0.0	0	0	16	0	16	0.0	0	0
22 時 ~ 23 時	0	8	0	8	0.0	0	0	1	0	1	0.0	0	0
23 時 ~ 0 時	0	4	0	4	0.0	0	0	1	0	1	0.0	0	0
24 時間合計	35	645	20	700	7.9	12	26	408	11	445	8.3	9	9

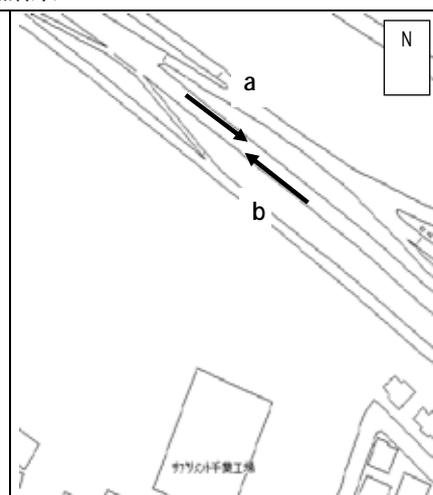
注) 車種欄の数字は、大型車、小型車それぞれに対応する車種プレート番号を示す。

資料 2-1(3) 自動車交通量現地調査結果

調査地点：T2（江蔵地）

調査日：平成30年1月30日（火）

調査時間：0時～24時



方向	本線(a方向) 単位：台、%						本線(b方向) 単位：台、%					
	車種 (0,1,2,8,9)	大型車 (3,4,5,6,7)	廃棄物 運搬車	合計	大型車 混入率 (%)	二輪	大型車 (0,1,2,8,9)	小型車 (3,4,5,6,7)	廃棄物 運搬車	合計	大型車 混入率 (%)	二輪
0時～1時	21	38	0	59	35.6	0	27	24	0	51	52.9	0
1時～2時	25	32	0	57	43.9	0	32	26	0	58	55.2	0
2時～3時	24	21	0	45	53.3	0	47	25	0	72	65.3	0
3時～4時	33	18	0	51	64.7	0	62	18	0	80	77.5	0
4時～5時	55	38	0	93	59.1	0	114	48	0	162	70.4	0
5時～6時	84	109	0	193	43.5	1	120	117	0	237	50.6	0
6時～7時	133	286	0	419	31.7	0	132	358	0	490	26.9	0
7時～8時	100	334	0	434	23.0	2	110	544	1	655	16.9	2
8時～9時	91	323	0	414	22.0	1	105	399	7	511	21.9	1
9時～10時	117	298	2	417	28.5	1	103	330	2	435	24.1	3
10時～11時	139	324	0	463	30.0	1	150	310	0	460	32.6	0
11時～12時	118	337	2	457	26.3	1	162	258	0	420	38.6	2
12時～13時	158	232	0	390	40.5	0	118	259	0	377	31.3	0
13時～14時	153	269	1	423	36.4	0	101	304	4	409	25.7	0
14時～15時	95	204	0	299	31.8	1	95	348	4	447	22.1	4
15時～16時	94	304	6	404	24.8	0	81	372	5	458	18.8	1
16時～17時	60	322	5	387	16.8	0	58	409	0	467	12.4	4
17時～18時	46	463	0	509	9.0	0	55	417	0	472	11.7	0
18時～19時	34	385	0	419	8.1	0	49	384	0	433	11.3	2
19時～20時	28	299	0	327	8.6	0	39	293	0	332	11.7	0
20時～21時	42	233	0	275	15.3	2	28	176	0	204	13.7	0
21時～22時	22	135	0	157	14.0	0	21	151	0	172	12.2	0
22時～23時	21	91	0	112	18.8	0	29	85	0	114	25.4	0
23時～0時	16	54	0	70	22.9	0	26	59	0	85	30.6	0
24時間合計	1,709	5,149	16	6,874	25.1	10	1,864	5,714	23	7,601	24.8	19

注) 車種欄の数字は、大型車、小型車それぞれに対応する車種プレート番号を示す。

資料 2-1(4) 自動車交通量現地調査結果

調査地点：T3（吾妻処理場）

調査日：平成 30 年 1 月 30 日（火）

調査時間：0 時～24 時



方向	北方向(a方向) 単位：台、%						南方向(b方向) 単位：台、%					
	車種 (0,1,2,8,9)	大型車 (3,4,5,6,7)	廃棄物 運搬車	合計	大型車 混入率 (%)	二輪	大型車 (0,1,2,8,9)	小型車 (3,4,5,6,7)	廃棄物 運搬車	合計	大型車 混入率 (%)	二輪
0 時 ~ 1 時	0	0	0	0	-	0	0	1	0	1	0.0	0
1 時 ~ 2 時	0	0	0	0	-	1	0	1	0	1	0.0	1
2 時 ~ 3 時	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	0
3 時 ~ 4 時	0	1	0	1	0.0	0	0	0	0	0	-	0
4 時 ~ 5 時	0	0	0	0	-	0	1	0	0	1	100.0	0
5 時 ~ 6 時	0	1	0	1	0.0	0	0	0	0	0	-	0
6 時 ~ 7 時	1	17	0	18	5.6	0	1	0	0	1	100.0	0
7 時 ~ 8 時	5	72	0	77	6.5	4	4	16	0	20	20.0	0
8 時 ~ 9 時	3	83	2	88	5.7	2	5	41	1	47	12.8	0
9 時 ~ 10 時	6	58	0	64	9.4	1	5	26	0	31	16.1	0
10 時 ~ 11 時	3	16	0	19	15.8	0	2	20	1	23	13.0	0
11 時 ~ 12 時	4	34	2	40	15.0	0	1	33	2	36	8.3	0
12 時 ~ 13 時	1	31	0	32	3.1	2	2	20	0	22	9.1	2
13 時 ~ 14 時	0	43	0	43	0.0	1	6	39	1	46	15.2	1
14 時 ~ 15 時	4	40	3	47	14.9	1	9	48	4	61	21.3	0
15 時 ~ 16 時	7	22	2	31	29.0	0	2	41	0	43	4.7	0
16 時 ~ 17 時	0	27	0	27	0.0	1	2	41	1	44	6.8	1
17 時 ~ 18 時	0	25	0	25	0.0	0	3	44	0	47	6.4	2
18 時 ~ 19 時	0	16	0	16	0.0	0	1	52	0	53	1.9	0
19 時 ~ 20 時	0	18	0	18	0.0	0	0	29	0	29	0.0	1
20 時 ~ 21 時	0	2	0	2	0.0	0	0	15	0	15	0.0	0
21 時 ~ 22 時	0	6	0	6	0.0	0	0	15	0	15	0.0	0
22 時 ~ 23 時	0	0	0	0	-	0	0	3	0	3	0.0	0
23 時 ~ 24 時	0	2	0	2	0.0	0	0	3	0	3	0.0	0
24 時間合計	34	514	9	557	7.7	13	44	488	10	542	10.0	8

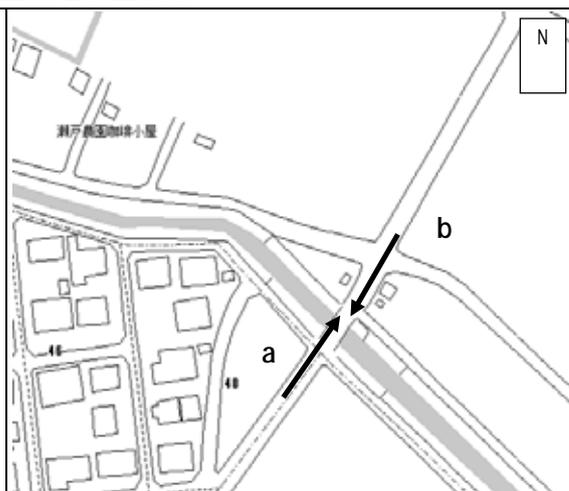
注) 車種欄の数字は、大型車、小型車それぞれに対応する車種プレート番号を示す。

資料 2-1(5) 自動車交通量現地調査結果

調査地点：T4（新木野団地）

調査日：平成 30 年 1 月 30 日（火）

調査時間：0 時～24 時



方向	北方向(a方向) 単位：台、%						南方向(b方向) 単位：台、%					
	車種 (0,1,2,8,9)	大型車 (3,4,5,6,7)	廃棄物 運搬車	合計	大型車 混入率 (%)	二輪	大型車 (0,1,2,8,9)	小型車 (3,4,5,6,7)	廃棄物 運搬車	合計	大型車 混入率 (%)	二輪
0 時 ~ 1 時	0	1	0	1	0.0	0	0	2	0	2	0.0	0
1 時 ~ 2 時	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	0
2 時 ~ 3 時	0	0	0	0	-	0	0	2	0	2	0.0	0
3 時 ~ 4 時	0	0	0	0	-	1	0	1	0	1	0.0	0
4 時 ~ 5 時	0	8	0	8	0.0	1	0	2	0	2	0.0	1
5 時 ~ 6 時	0	16	0	16	0.0	0	0	8	0	8	0.0	0
6 時 ~ 7 時	0	30	0	30	0.0	2	1	35	0	36	2.8	0
7 時 ~ 8 時	2	58	0	60	3.3	0	2	135	0	137	1.5	0
8 時 ~ 9 時	4	51	0	55	7.3	2	5	81	0	86	5.8	1
9 時 ~ 10 時	3	40	2	45	11.1	1	0	44	0	44	0.0	1
10 時 ~ 11 時	10	38	2	50	24.0	1	5	35	2	42	16.7	0
11 時 ~ 12 時	1	40	1	42	4.8	0	0	39	1	40	2.5	1
12 時 ~ 13 時	6	37	0	43	14.0	0	1	43	1	45	4.4	1
13 時 ~ 14 時	5	34	2	41	17.1	0	5	34	0	39	12.8	1
14 時 ~ 15 時	1	17	0	18	5.6	0	1	28	0	29	3.4	0
15 時 ~ 16 時	0	44	2	46	4.3	1	3	40	0	43	7.0	2
16 時 ~ 17 時	9	40	0	49	18.4	4	5	49	0	54	9.3	0
17 時 ~ 18 時	3	62	0	65	4.6	4	6	54	0	60	10.0	4
18 時 ~ 19 時	0	36	0	36	0.0	1	1	42	0	43	2.3	0
19 時 ~ 20 時	2	25	0	27	7.4	0	1	27	0	28	3.6	0
20 時 ~ 21 時	0	17	0	17	0.0	0	0	24	0	24	0.0	0
21 時 ~ 22 時	0	4	0	4	0.0	0	0	15	0	15	0.0	0
22 時 ~ 23 時	0	6	0	6	0.0	0	0	12	0	12	0.0	1
23 時 ~ 24 時	0	6	0	6	0.0	0	0	6	0	6	0.0	0
24 時間合計	46	610	9	665	8.3	18	36	758	4	798	5.0	13

注) 車種欄の数字は、大型車、小型車それぞれに対応する車種プレート番号を示す。

資料 2-2 車速現地調査結果

車速の現地調査結果は、表 2-2-1 に示すとおりである。

表 2-2-1(1) 車速現地調査結果

調査地点：T1（つつじ荘前）												
調査日：平成 30 年 1 月 30 日（火）												
調査時間：0 時～24 時												
【車種別平均車速】 単位：km/時												
大型車	小型車	全車種平均										
58	59	58										
方向	本線(a方向)											単位：km/時
時間帯	車種	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	平均
0 時～1 時	大型車	63	64	64	61	60	67	65	66	59	66	64
	小型車	61	67	58	50	53	57	46	48	52	51	54
1 時～2 時	大型車	65	60	60	67	57	53	64	48	49	50	57
	小型車	62	61	66	64	62	60	51	57	53	65	60
2 時～3 時	大型車	59	61	65	53	62	45	49	58	64	65	58
	小型車	64	62	59	62	48	56	53	45	44	64	56
3 時～4 時	大型車	61	59	62	64	65	66	55	60	58	60	61
	小型車	61	60	59	58	67	51	60	67	56	62	60
4 時～5 時	大型車	51	48	64	64	61	62	60	48	49	49	56
	小型車	64	64	57	55	48	49	51	56	49	49	54
5 時～6 時	大型車	64	55	55	57	60	53	54	62	59	64	58
	小型車	55	52	57	59	54	62	56	65	53	52	57
6 時～7 時	大型車	48	48	53	54	57	53	57	56	51	55	53
	小型車	61	55	61	60	54	50	60	60	51	54	57
7 時～8 時	大型車	51	51	49	53	58	46	47	48	60	61	52
	小型車	62	52	50	51	45	53	51	48	59	49	52
8 時～9 時	大型車	58	55	60	62	62	59	56	56	64	59	59
	小型車	54	54	61	53	58	53	59	57	51	55	56
9 時～10 時	大型車	48	48	51	52	60	55	55	59	64	61	55
	小型車	48	53	56	51	54	56	61	62	59	56	56
10 時～11 時	大型車	64	62	52	53	61	59	53	65	58	62	59
	小型車	60	60	56	60	60	62	66	64	59	61	61
11 時～12 時	大型車	59	59	57	52	53	54	60	56	55	48	55
	小型車	65	64	62	59	61	59	61	64	56	64	62
12 時～13 時	大型車	60	62	64	62	62	54	57	54	62	57	59
	小型車	65	54	64	64	65	62	60	65	62	57	62
13 時～14 時	大型車	61	62	65	64	62	61	61	65	64	61	63
	小型車	64	61	64	65	65	62	64	64	62	65	64
14 時～15 時	大型車	65	60	49	48	53	56	61	57	52	57	56
	小型車	59	55	66	58	55	57	60	56	60	55	58
15 時～16 時	大型車	61	59	64	64	64	64	65	60	59	55	62
	小型車	65	62	61	62	65	55	62	58	66	56	61
16 時～17 時	大型車	56	55	58	51	61	58	64	57	57	62	58
	小型車	57	61	57	60	53	52	56	62	61	46	57
17 時～18 時	大型車	67	58	62	59	48	61	52	50	60	55	57
	小型車	66	65	64	61	64	59	55	61	65	60	62
18 時～19 時	大型車	61	48	48	52	67	53	52	56	54	56	55
	小型車	54	65	61	55	61	59	66	65	61	55	60
19 時～20 時	大型車	67	58	55	65	60	62	60	66	67	59	62
	小型車	60	61	61	62	64	65	62	65	66	61	63
20 時～21 時	大型車	65	58	65	62	57	67	64	64	66	58	63
	小型車	62	53	61	54	64	60	60	56	53	62	59
21 時～22 時	大型車	53	66	62	62	48	45	60	65	53	59	57
	小型車	67	65	61	62	58	65	64	67	64	52	63
22 時～23 時	大型車	57	62	58	56	60	60	65	55	55	53	58
	小型車	65	64	66	61	61	59	56	61	62	50	61
23 時～24 時	大型車	65	64	64	55	46	54	53	60	64	51	58
	小型車	62	60	58	53	66	61	60	64	56	57	60

表 2-2-1(2) 車速調査結果

調査地点：T1 (つつじ荘前)

調査日：平成 30 年 1 月 30 日 (火)

調査時間：0 時 ~ 24 時

【車種別平均車速】 単位：km/時

大型車	小型車	全車種平均
59	59	59

方向	本線(b方向)											単位：km/時
時間帯	車種	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	平均
0時 ~ 1時	大型車	61	64	50	64	58	62	63	63	58	51	59
	小型車	58	57	58	63	52	56	60	63	60	60	59
1時 ~ 2時	大型車	56	63	64	56	53	64	59	56	64	64	60
	小型車	63	64	60	52	59	64	63	61	61	51	60
2時 ~ 3時	大型車	57	61	57	59	60	59	60	62	58	53	59
	小型車	58	59	63	57	57	61	57	61	49	55	58
3時 ~ 4時	大型車	58	55	63	59	51	58	51	56	64	63	58
	小型車	62	64	64	54	52	61	55	62	63	64	60
4時 ~ 5時	大型車	63	48	49	61	53	47	60	56	63	61	56
	小型車	51	60	50	60	59	57	61	63	57	53	57
5時 ~ 6時	大型車	52	61	60	59	61	63	58	54	54	57	58
	小型車	60	52	60	60	51	54	60	50	64	60	57
6時 ~ 7時	大型車	59	64	59	61	60	60	53	61	61	59	60
	小型車	64	63	59	64	64	64	63	63	63	64	63
7時 ~ 8時	大型車	60	64	64	64	61	64	61	63	60	61	62
	小型車	59	59	64	64	64	60	63	61	59	64	62
8時 ~ 9時	大型車	61	63	60	63	60	64	64	64	64	63	63
	小型車	58	61	64	64	60	61	57	61	55	63	60
9時 ~ 10時	大型車	60	56	64	61	57	53	54	57	63	58	58
	小型車	63	64	57	63	64	60	64	63	63	62	62
10時 ~ 11時	大型車	60	62	61	54	58	56	55	63	57	63	59
	小型車	56	60	63	64	61	59	61	56	57	63	60
11時 ~ 12時	大型車	64	64	60	63	61	60	51	58	58	52	59
	小型車	60	63	63	63	56	56	63	60	58	51	59
12時 ~ 13時	大型車	53	53	63	54	63	63	59	61	64	56	59
	小型車	56	56	50	53	54	50	53	54	49	51	53
13時 ~ 14時	大型車	64	58	61	63	60	64	63	64	58	57	61
	小型車	63	60	64	63	64	59	64	61	56	56	61
14時 ~ 15時	大型車	60	59	61	59	60	54	57	58	56	63	59
	小型車	54	63	56	63	60	57	49	55	55	57	57
15時 ~ 16時	大型車	57	61	58	63	61	59	61	64	55	54	59
	小型車	64	63	64	61	59	63	64	61	62	58	62
16時 ~ 17時	大型車	62	60	55	57	56	60	63	61	59	64	60
	小型車	63	61	56	59	55	59	60	60	61	60	59
17時 ~ 18時	大型車	60	58	61	60	52	51	55	59	52	53	56
	小型車	59	59	62	56	63	58	55	61	47	63	58
18時 ~ 19時	大型車	58	55	58	63	63	58	64	59	57	60	60
	小型車	56	60	60	51	60	53	54	48	64	61	57
19時 ~ 20時	大型車	56	50	53	64	56	55	51	58	55	54	55
	小型車	51	60	54	58	52	63	57	51	50	48	54
20時 ~ 21時	大型車	60	60	59	64	63	60	52	63	61	59	60
	小型車	59	63	57	61	64	60	60	63	64	59	61
21時 ~ 22時	大型車	60	58	61	59	64	63	63	51	60	58	60
	小型車	63	63	58	60	55	61	44	64	57	56	58
22時 ~ 23時	大型車	54	54	61	60	59	62	61	64	63	64	60
	小型車	61	63	59	61	63	54	58	57	63	64	60
23時 ~ 24時	大型車	64	64	64	61	64	60	54	55	60	56	60
	小型車	64	64	64	59	60	63	63	64	60	63	62

表 2-2-1(3) 車速調査結果

調査地点：T1 (つつじ荘前)

調査日：平成 30 年 1 月 30 日 (火)

調査時間：0 時 ~ 24 時

【車種別平均車速】 単位：km/時

大型車	小型車	全車種平均
44	44	44

方向 時間帯	車種	側道(c方向)										平均	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
0 時 ~ 1 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1 時 ~ 2 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	37
2 時 ~ 3 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3 時 ~ 4 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	50	38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	44
4 時 ~ 5 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	46	44	-	-	-	-	-	-	-	-	-	45
5 時 ~ 6 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	38	37	40	43	44	-	-	-	-	-	-	40
6 時 ~ 7 時	大型車	44	41	53	42	38	39	51	40	42	49	-	44
	小型車	43	48	-	-	-	-	-	-	-	-	-	46
7 時 ~ 8 時	大型車	43	43	54	38	42	40	39	44	46	53	-	44
	小型車	40	43	46	-	-	-	-	-	-	-	-	43
8 時 ~ 9 時	大型車	53	54	44	43	39	43	39	41	54	46	-	46
	小型車	40	50	40	38	38	38	-	-	-	-	-	41
9 時 ~ 10 時	大型車	38	39	44	44	41	40	40	44	48	53	-	43
	小型車	53	37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	45
10 時 ~ 11 時	大型車	39	37	41	42	36	40	42	35	34	42	-	39
	小型車	37	41	39	-	-	-	-	-	-	-	-	39
11 時 ~ 12 時	大型車	48	47	42	40	44	37	41	43	42	39	-	42
	小型車	47	40	46	46	37	-	-	-	-	-	-	43
12 時 ~ 13 時	大型車	42	53	38	45	42	45	49	48	53	44	-	46
	小型車	41	48	38	46	-	-	-	-	-	-	-	43
13 時 ~ 14 時	大型車	44	42	42	41	48	43	50	48	48	54	-	46
	小型車	49	48	48	-	-	-	-	-	-	-	-	48
14 時 ~ 15 時	大型車	50	54	37	53	40	46	41	43	40	43	-	45
	小型車	38	49	40	50	48	-	-	-	-	-	-	45
15 時 ~ 16 時	大型車	43	46	36	39	40	50	48	39	48	43	-	43
	小型車	54	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	54
16 時 ~ 17 時	大型車	49	46	42	42	37	54	54	48	53	37	-	46
	小型車	41	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	41
17 時 ~ 18 時	大型車	42	45	39	49	40	44	48	46	46	40	-	44
	小型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18 時 ~ 19 時	大型車	41	45	50	45	46	40	46	47	37	46	-	44
	小型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19 時 ~ 20 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	47	50	42	41	46	49	50	44	42	54	-	47
20 時 ~ 21 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	43	46	38	34	44	41	48	51	52	50	-	45
21 時 ~ 22 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	47	49	49	43	48	-	-	-	-	-	-	47
22 時 ~ 23 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	50	40	40	48	53	42	43	45	-	-	-	45
23 時 ~ 24 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	44	54	48	45	-	-	-	-	-	-	-	48

表 2-2-1(4) 車速調査結果

調査地点：T1 (つつじ荘前)

調査日：平成 30 年 1 月 30 日 (火)

調査時間：0 時 ~ 24 時

【車種別平均車速】 単位：km/時

大型車	小型車	全車種平均
41	45	44

方向 時間帯	車種	側道(d方向)										平均	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
0 時 ~ 1 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1 時 ~ 2 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2 時 ~ 3 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	42	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	42
3 時 ~ 4 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4 時 ~ 5 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5 時 ~ 6 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	41	37	44	42	-	-	-	-	-	-	-	41
6 時 ~ 7 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	46	43	45	42	43	39	-	-	-	-	-	43
7 時 ~ 8 時	大型車	36	39	-	-	-	-	-	-	-	-	-	38
	小型車	51	45	47	46	50	48	41	46	49	49	-	47
8 時 ~ 9 時	大型車	40	46	40	40	42	40	-	-	-	-	-	41
	小型車	36	40	46	49	48	45	48	44	48	40	-	44
9 時 ~ 10 時	大型車	40	37	40	41	-	-	-	-	-	-	-	40
	小型車	40	41	40	44	41	45	39	38	45	40	-	41
10 時 ~ 11 時	大型車	42	39	-	-	-	-	-	-	-	-	-	41
	小型車	42	40	46	44	38	47	43	37	42	44	-	42
11 時 ~ 12 時	大型車	41	44	38	45	-	-	-	-	-	-	-	42
	小型車	41	36	46	43	53	42	37	45	43	40	-	43
12 時 ~ 13 時	大型車	38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	38
	小型車	40	40	39	38	38	39	46	42	40	37	-	40
13 時 ~ 14 時	大型車	38	42	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
	小型車	39	42	41	43	54	50	38	40	47	51	-	45
14 時 ~ 15 時	大型車	41	43	37	-	-	-	-	-	-	-	-	40
	小型車	48	46	44	42	49	48	45	43	42	49	-	46
15 時 ~ 16 時	大型車	47	46	-	-	-	-	-	-	-	-	-	47
	小型車	46	48	37	37	45	49	50	53	53	44	-	46
16 時 ~ 17 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	44	46	49	48	48	40	49	53	53	47	-	48
17 時 ~ 18 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	39	48	37	45	49	48	46	48	53	42	-	46
18 時 ~ 19 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	53	43	43	48	47	43	48	45	39	54	-	46
19 時 ~ 20 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	42	49	48	44	45	45	41	53	38	46	-	45
20 時 ~ 21 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	42	44	48	45	48	49	43	54	43	42	-	46
21 時 ~ 22 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	46	53	53	54	51	51	47	49	37	51	-	49
22 時 ~ 23 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	48	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	48
23 時 ~ 24 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	45	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	45

表 2-2-1(5) 車速調査結果

調査地点：T2（江蔵地）

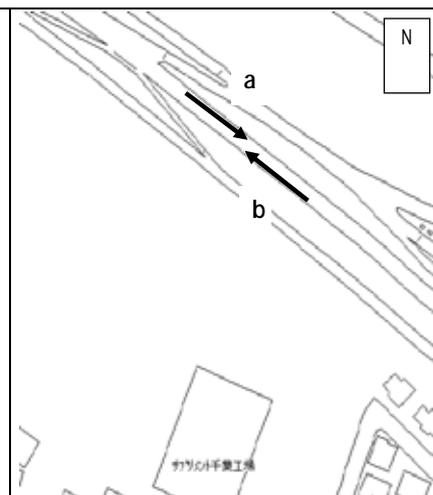
調査日：平成30年1月30日（火）

調査時間：0時～24時

【車種別平均車速】

単位：km/時

大型車	小型車	全車種平均
59	59	59



方向 時間帯	車種	本線(a方向)										平均
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
0時～1時	大型車	59	58	59	57	61	59	53	58	60	63	59
	小型車	64	60	64	56	59	60	61	50	60	60	59
1時～2時	大型車	63	63	54	60	52	54	54	57	57	58	57
	小型車	63	63	53	50	49	58	58	66	59	66	59
2時～3時	大型車	65	48	64	61	48	61	65	62	60	60	59
	小型車	66	49	53	61	55	62	49	50	50	57	55
3時～4時	大型車	44	65	64	59	59	57	66	57	47	45	56
	小型車	60	60	54	66	56	58	57	57	46	48	56
4時～5時	大型車	55	55	60	61	58	59	54	66	55	66	59
	小型車	63	57	60	59	55	48	57	48	54	56	56
5時～6時	大型車	63	59	61	59	61	60	62	61	63	57	61
	小型車	57	60	64	50	63	61	62	60	64	64	61
6時～7時	大型車	56	59	62	55	56	55	60	53	61	58	58
	小型車	57	59	63	59	60	55	57	57	48	42	56
7時～8時	大型車	55	57	57	61	55	50	58	65	60	58	58
	小型車	56	57	64	64	60	62	57	54	63	58	60
8時～9時	大型車	58	64	59	66	62	63	63	61	63	66	63
	小型車	59	59	61	61	59	61	65	62	59	56	60
9時～10時	大型車	61	61	59	63	62	65	60	63	57	58	61
	小型車	59	59	60	62	59	63	60	57	64	58	60
10時～11時	大型車	59	57	43	41	54	42	42	61	53	54	51
	小型車	59	57	42	45	66	60	54	64	60	57	56
11時～12時	大型車	47	55	52	55	58	55	55	59	56	63	56
	小型車	62	59	45	54	53	50	61	55	60	60	56
12時～13時	大型車	65	66	56	57	62	57	63	62	58	62	61
	小型車	63	63	53	55	57	62	60	65	62	61	60
13時～14時	大型車	62	60	66	51	51	57	53	53	52	52	56
	小型車	61	60	63	55	53	56	54	54	57	47	56
14時～15時	大型車	49	58	62	60	60	57	57	55	52	59	57
	小型車	64	61	60	57	53	54	57	57	63	58	58
15時～16時	大型車	47	52	64	61	60	65	59	63	63	60	59
	小型車	60	52	52	51	61	52	66	66	57	58	58
16時～17時	大型車	66	52	63	60	61	66	58	62	64	60	61
	小型車	61	60	64	63	59	64	64	61	64	66	63
17時～18時	大型車	60	64	64	62	66	62	63	62	60	63	63
	小型車	65	64	62	65	66	63	66	62	62	59	63
18時～19時	大型車	55	63	66	61	64	66	55	58	61	65	61
	小型車	63	62	66	59	63	62	59	64	63	63	62
19時～20時	大型車	63	60	65	65	65	61	66	66	66	62	64
	小型車	59	60	63	62	57	59	63	60	57	65	61
20時～21時	大型車	66	65	66	63	65	65	52	66	63	65	64
	小型車	66	64	66	61	66	61	62	66	63	63	64
21時～22時	大型車	60	61	58	61	55	65	65	64	66	64	62
	小型車	61	61	65	66	55	60	60	56	57	52	59
22時～23時	大型車	64	61	66	61	65	63	60	65	60	67	63
	小型車	64	62	62	70	67	63	69	69	68	70	66
23時～24時	大型車	66	56	57	58	60	55	60	55	60	63	59
	小型車	56	56	69	65	69	70	65	66	64	59	64

表 2-2-1(6) 車速調査結果

調査地点：T2（江蔵地）

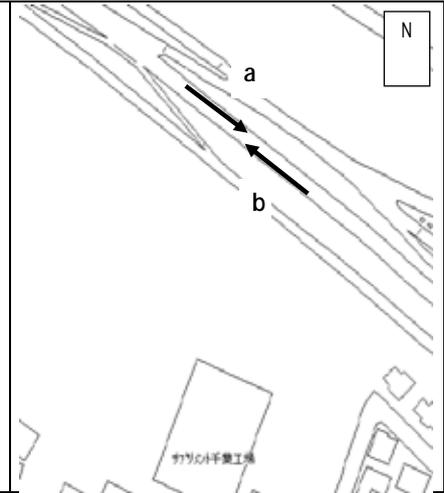
調査日：平成30年1月30日（火）

調査時間：0時～24時

【車種別平均車速】

単位：km/時

大型車	小型車	全車種平均
55	58	56



方向 時間帯	車種	本線(b方向)										平均
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
0時～1時	大型車	61	66	60	56	58	57	57	66	66	67	61
	小型車	61	54	49	62	55	58	42	43	65	66	56
1時～2時	大型車	56	65	39	66	66	65	57	52	53	51	57
	小型車	57	64	65	55	69	55	62	69	60	63	62
2時～3時	大型車	50	62	61	55	59	56	56	53	51	63	57
	小型車	64	59	61	63	55	62	68	55	49	68	60
3時～4時	大型車	50	40	47	42	54	50	54	61	51	55	50
	小型車	67	58	46	57	51	67	53	62	54	49	56
4時～5時	大型車	51	65	56	51	40	39	58	60	61	61	54
	小型車	41	62	55	59	65	51	70	65	68	58	59
5時～6時	大型車	57	55	50	53	52	54	58	62	61	62	56
	小型車	56	51	60	62	59	58	57	60	50	50	56
6時～7時	大型車	58	56	52	50	45	45	69	51	53	53	53
	小型車	57	59	50	50	54	56	47	54	51	51	53
7時～8時	大型車	50	51	62	51	50	51	55	58	52	50	53
	小型車	58	56	64	60	64	65	62	60	60	53	60
8時～9時	大型車	55	50	57	55	51	53	61	64	56	55	56
	小型車	58	54	52	53	54	52	50	55	56	54	54
9時～10時	大型車	56	56	47	51	64	63	58	58	52	53	56
	小型車	66	50	47	56	58	67	51	55	58	55	56
10時～11時	大型車	50	47	50	54	56	42	49	40	42	43	47
	小型車	45	50	49	52	53	58	54	57	48	48	51
11時～12時	大型車	38	47	40	48	45	43	38	40	46	46	43
	小型車	42	49	43	43	44	46	50	54	42	49	46
12時～13時	大型車	55	55	55	62	60	60	64	53	49	55	57
	小型車	58	59	65	61	65	52	45	56	66	63	59
13時～14時	大型車	58	62	57	53	50	54	52	53	55	57	55
	小型車	66	62	59	59	69	66	67	69	67	65	65
14時～15時	大型車	45	45	46	49	56	62	50	38	40	50	48
	小型車	50	46	43	47	43	40	53	49	55	63	49
15時～16時	大型車	43	43	48	40	41	60	59	48	47	58	49
	小型車	45	49	49	50	49	66	59	62	62	62	55
16時～17時	大型車	50	55	54	56	58	59	59	59	59	56	57
	小型車	53	54	60	68	69	66	55	66	62	58	61
17時～18時	大型車	64	53	53	53	61	56	48	55	54	50	55
	小型車	64	66	64	69	58	62	50	52	50	70	61
18時～19時	大型車	50	54	59	65	55	56	60	60	55	50	56
	小型車	64	59	63	70	64	57	58	62	60	62	62
19時～20時	大型車	60	51	46	55	53	54	58	59	60	53	55
	小型車	45	65	65	68	44	48	46	47	69	65	56
20時～21時	大型車	52	61	61	52	63	54	62	64	59	55	58
	小型車	65	67	60	66	48	51	67	65	60	59	61
21時～22時	大型車	58	56	71	54	51	53	67	67	62	62	60
	小型車	62	64	69	62	67	68	67	70	66	55	65
22時～23時	大型車	59	48	50	58	61	64	59	65	61	61	59
	小型車	62	67	68	69	70	70	69	62	60	60	66
23時～24時	大型車	63	51	64	65	56	63	62	62	64	64	61
	小型車	69	67	61	66	66	55	63	61	60	64	63

表 2-2-1(7) 車速調査結果

調査地点：T3 (吾妻処理場)

調査日：平成 30 年 1 月 30 日 (火)

調査時間：0 時 ~ 24 時

【車種別平均車速】 単位：km/時

大型車	小型車	全車種平均
40	40	40

方向 時間帯	車種	北方向(a方向) 単位：km/時											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	平均	
0 時 ~ 1 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1 時 ~ 2 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2 時 ~ 3 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3 時 ~ 4 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	38
4 時 ~ 5 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5 時 ~ 6 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
6 時 ~ 7 時	大型車	38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	38
	小型車	40	47	48	40	44	35	36	36	46	48	42	42
7 時 ~ 8 時	大型車	40	45	48	32	40	-	-	-	-	-	-	41
	小型車	37	35	42	38	35	45	46	48	45	43	41	41
8 時 ~ 9 時	大型車	35	36	43	-	-	-	-	-	-	-	-	38
	小型車	49	39	40	39	41	50	41	38	36	48	42	42
9 時 ~ 10 時	大型車	36	42	44	41	45	38	-	-	-	-	-	41
	小型車	48	41	39	39	45	43	38	45	34	41	41	41
10 時 ~ 11 時	大型車	51	39	41	-	-	-	-	-	-	-	-	44
	小型車	28	36	35	39	43	36	43	47	38	45	39	39
11 時 ~ 12 時	大型車	44	44	37	40	-	-	-	-	-	-	-	41
	小型車	33	31	32	32	34	33	34	38	39	38	34	34
12 時 ~ 13 時	大型車	37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	37
	小型車	45	42	45	39	41	45	35	43	37	42	41	41
13 時 ~ 14 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	35	33	33	29	34	29	36	32	30	30	32	32
14 時 ~ 15 時	大型車	30	36	47	38	-	-	-	-	-	-	-	38
	小型車	39	39	36	44	44	36	39	36	45	41	40	40
15 時 ~ 16 時	大型車	45	43	45	45	38	38	35	-	-	-	-	41
	小型車	42	38	41	45	38	40	43	48	51	38	42	42
16 時 ~ 17 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	45	40	41	47	35	39	49	43	47	45	43	43
17 時 ~ 18 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	44	39	50	45	39	35	45	39	37	42	42	42
18 時 ~ 19 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	45	46	44	38	35	45	50	41	39	30	41	41
19 時 ~ 20 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	46	42	46	33	43	40	39	39	43	35	41	41
20 時 ~ 21 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	43	40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	42
21 時 ~ 22 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	41	41	42	41	48	49	-	-	-	-	-	44
22 時 ~ 23 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
23 時 ~ 24 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	31	33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	32

表 2-2-1(8) 車速調査結果

調査地点：T3 (吾妻処理場)

調査日：平成 30 年 1 月 30 日 (火)

調査時間：0 時 ~ 24 時

【車種別平均車速】 単位：km/時

大型車	小型車	全車種平均
40	39	39

方向		南方向(b方向)										単位：km/時
時間帯	車種	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	平均
0 時 ~ 1 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	36	-	-	-	-	-	-	-	-	-	36
1 時 ~ 2 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	38
2 時 ~ 3 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3 時 ~ 4 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4 時 ~ 5 時	大型車	47	-	-	-	-	-	-	-	-	-	47
	小型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5 時 ~ 6 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6 時 ~ 7 時	大型車	45	-	-	-	-	-	-	-	-	-	45
	小型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7 時 ~ 8 時	大型車	43	43	42	45	-	-	-	-	-	-	43
	小型車	33	41	35	46	39	47	47	37	39	38	40
8 時 ~ 9 時	大型車	40	38	41	44	38	-	-	-	-	-	40
	小型車	36	41	37	45	36	37	38	43	44	48	41
9 時 ~ 10 時	大型車	38	41	42	39	38	-	-	-	-	-	40
	小型車	35	42	44	36	46	41	36	39	44	43	41
10 時 ~ 11 時	大型車	38	36	-	-	-	-	-	-	-	-	37
	小型車	32	34	32	36	34	39	42	39	32	33	35
11 時 ~ 12 時	大型車	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31
	小型車	28	30	33	32	31	32	34	32	39	38	33
12 時 ~ 13 時	大型車	39	42	-	-	-	-	-	-	-	-	41
	小型車	41	47	38	38	48	46	41	48	40	39	43
13 時 ~ 14 時	大型車	44	36	39	38	38	41	-	-	-	-	39
	小型車	35	31	33	31	28	27	32	33	27	33	31
14 時 ~ 15 時	大型車	52	37	37	39	45	40	38	38	42	-	41
	小型車	43	42	35	40	38	37	41	37	38	41	39
15 時 ~ 16 時	大型車	34	36	-	-	-	-	-	-	-	-	35
	小型車	50	49	37	38	37	40	40	37	41	44	41
16 時 ~ 17 時	大型車	45	36	-	-	-	-	-	-	-	-	41
	小型車	41	42	43	42	47	38	45	39	39	38	41
17 時 ~ 18 時	大型車	35	45	31	-	-	-	-	-	-	-	37
	小型車	41	43	42	43	37	42	40	44	45	46	42
18 時 ~ 19 時	大型車	41	-	-	-	-	-	-	-	-	-	41
	小型車	33	37	36	42	41	44	41	44	42	35	40
19 時 ~ 20 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	34	34	32	35	45	41	39	33	41	42	38
20 時 ~ 21 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	39	36	31	37	49	35	40	37	34	34	37
21 時 ~ 22 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	38	43	34	45	31	32	33	35	29	33	35
22 時 ~ 23 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	39	36	36	-	-	-	-	-	-	-	37
23 時 ~ 24 時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	44	41	44	-	-	-	-	-	-	-	43

表 2-2-1(9) 車速調査結果

調査地点：T4（新木野団地）

調査日：平成30年1月30日（火）

調査時間：0時～24時

【車種別平均車速】 単位：km/時

大型車	小型車	全車種平均
45	45	45

方向		北方向(a方向)										単位：km/時
時間帯	車種	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	平均
0時～1時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	51	-	-	-	-	-	-	-	-	-	51
1時～2時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2時～3時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3時～4時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4時～5時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	46	42	44	49	47	45	42	44	-	-	45
5時～6時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	52	55	39	41	43	46	49	42	42	44	45
6時～7時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	41	45	47	49	44	40	41	45	41	46	44
7時～8時	大型車	42	40	-	-	-	-	-	-	-	-	41
	小型車	44	41	50	46	47	40	41	46	47	46	45
8時～9時	大型車	48	53	49	41	-	-	-	-	-	-	48
	小型車	48	44	50	55	41	46	53	51	47	40	48
9時～10時	大型車	55	56	48	-	-	-	-	-	-	-	53
	小型車	42	39	48	46	44	55	55	45	41	46	46
10時～11時	大型車	41	39	50	48	47	45	56	61	57	39	48
	小型車	36	49	48	40	41	37	51	44	38	55	44
11時～12時	大型車	55	-	-	-	-	-	-	-	-	-	55
	小型車	42	41	56	37	42	44	51	35	51	41	44
12時～13時	大型車	55	39	37	44	42	42	-	-	-	-	43
	小型車	42	38	48	42	44	47	43	38	52	45	44
13時～14時	大型車	46	39	52	45	44	-	-	-	-	-	45
	小型車	45	44	46	42	47	51	47	37	51	53	46
14時～15時	大型車	40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
	小型車	41	44	43	42	48	47	42	44	37	42	43
15時～16時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	42	49	46	41	42	49	35	41	51	39	44
16時～17時	大型車	38	47	40	37	42	41	39	42	38	-	40
	小型車	44	38	47	37	56	50	37	43	43	39	43
17時～18時	大型車	49	49	46	-	-	-	-	-	-	-	48
	小型車	48	37	40	46	36	56	56	38	38	42	44
18時～19時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	38	53	45	56	55	45	39	42	45	48	47
19時～20時	大型車	43	41	-	-	-	-	-	-	-	-	42
	小型車	51	37	56	51	55	43	46	44	36	48	47
20時～21時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	50	44	54	39	40	44	43	49	45	39	45
21時～22時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	56	55	51	48	-	-	-	-	-	-	53
22時～23時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	54	44	41	41	50	43	-	-	-	-	46
23時～24時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	49	48	45	44	42	47	-	-	-	-	46

表 2-2-1(10) 車速調査結果

調査地点：T4（新木野団地）

調査日：平成30年1月30日（火）

調査時間：0時～24時

【車種別平均車速】 単位：km/時

大型車	小型車	全車種平均
44	47	46

方向 時間帯	車種	南方向(b方向)										平均	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
0時～1時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	55	44	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50
1時～2時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2時～3時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	51	42	-	-	-	-	-	-	-	-	-	47
3時～4時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
4時～5時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	36	47	-	-	-	-	-	-	-	-	-	42
5時～6時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	47	53	56	49	39	56	44	48	-	-	-	49
6時～7時	大型車	51	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	51
	小型車	50	44	46	39	44	36	51	39	37	51	-	44
7時～8時	大型車	48	41	-	-	-	-	-	-	-	-	-	45
	小型車	55	53	49	46	50	38	42	48	55	49	-	49
8時～9時	大型車	52	45	48	45	46	-	-	-	-	-	-	47
	小型車	51	56	49	55	51	46	53	43	44	47	-	50
9時～10時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	55	52	49	42	38	53	52	48	49	54	-	49
10時～11時	大型車	55	51	48	46	45	-	-	-	-	-	-	49
	小型車	43	52	53	52	46	46	52	40	54	42	-	48
11時～12時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	45	47	47	43	36	44	48	57	44	50	-	46
12時～13時	大型車	39	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	39
	小型車	51	41	45	36	37	50	42	56	46	49	-	45
13時～14時	大型車	52	36	39	40	40	-	-	-	-	-	-	41
	小型車	55	36	46	44	48	45	46	48	39	47	-	45
14時～15時	大型車	53	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	53
	小型車	48	37	55	45	51	41	41	46	41	38	-	44
15時～16時	大型車	44	39	42	-	-	-	-	-	-	-	-	42
	小型車	44	49	42	54	50	47	38	46	41	44	-	46
16時～17時	大型車	42	40	37	37	40	-	-	-	-	-	-	39
	小型車	49	37	42	47	46	40	37	50	36	40	-	42
17時～18時	大型車	49	53	42	42	39	40	-	-	-	-	-	44
	小型車	49	39	41	47	43	44	41	41	48	47	-	44
18時～19時	大型車	41	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	41
	小型車	56	53	42	54	46	52	52	50	51	49	-	51
19時～20時	大型車	39	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	39
	小型車	44	46	49	46	44	43	53	51	44	46	-	47
20時～21時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	50	49	54	41	44	46	51	44	43	56	-	48
21時～22時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	49	56	48	54	44	53	46	47	48	46	-	49
22時～23時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	51	48	46	41	47	52	43	53	40	42	-	46
23時～24時	大型車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型車	38	44	50	45	44	47	-	-	-	-	-	45

資料 2-3 気象の異常年検定結果

予測に用いた平成 29 年 8 月～平成 30 年 7 月の気象状況が平成 19 年 8 月～平成 29 年 7 月までの過去 10 年間と比較して異常でないことを「窒素酸化物総量規制マニュアル（新版）」（平成 12 年、公害研究対策センター）に示される統計手法に従って検定を行うことにより確認した。検定は対象事業実施区域の最寄りの大気汚染常時簡素測定局である我孫子湖北台の気象データを対象に行った。検定の結果は、表 2-3-1 及び表 2-3-2 に示すとおりであり、予測に用いた平成 29 年 8 月～平成 30 年 7 月の気象データは、危険率 1.0%ですべて採択されており、予測に用いた気象データは異常ではなかったと考えられる。

表 2-3-1 風向に関する異常年検定結果

風向	統計年										検定年		判定 ：採択 ×：棄却	棄却限界 (危険率 1%)			
	頻度										$\bar{X}$	S <sup>2</sup>		頻度 H29.8 ～ H30.7	F <sub>0</sub>	上限	下限
	H19.8 ～ H20.7	H20.8 ～ H21.7	H21.8 ～ H22.7	H22.8 ～ H23.7	H23.8 ～ H24.7	H24.8 ～ H25.7	H25.8 ～ H26.7	H26.8 ～ H27.7	H27.8 ～ H28.7	H28.8 ～ H29.7							
NNE	585	589	659	603	598	501	581	551	399	604	567	68	545	0.09	810	324	
NE	1818	1740	1756	1470	1778	1455	1376	962	939	1414	1471	304	1480	0.00	2562	379	
ENE	420	496	601	495	395	315	239	294	403	374	403	102	542	1.52	770	37	
E	193	187	180	155	160	170	201	513	729	167	266	185	174	0.20	929	0	
ESE	255	239	260	163	270	302	428	512	692	281	340	150	225	0.48	881	0	
SE	439	488	410	362	469	576	571	293	453	430	449	82	419	0.11	743	155	
SSE	417	403	381	395	486	519	433	260	400	453	415	66	443	0.15	652	178	
S	520	409	394	558	429	553	553	332	449	419	462	75	394	0.66	732	191	
SSW	841	923	1018	1218	821	850	888	645	585	1033	882	175	1266	3.93	1511	253	
SW	186	190	208	290	211	216	215	473	384	209	258	91	260	0.00	587	0	
WSW	136	141	171	165	125	162	176	417	447	143	208	113	173	0.08	615	0	
W	170	184	148	211	155	188	187	352	393	210	220	79	205	0.03	505	0	
WNW	303	278	287	309	285	389	483	626	329	423	371	107	317	0.21	755	0	
NW	905	920	741	871	912	1127	1073	1132	796	1146	962	139	816	0.90	1463	461	
NNW	888	949	816	852	982	924	804	780	779	886	866	68	906	0.28	1110	622	
N	577	502	579	545	603	460	490	461	373	468	506	67	500	0.01	746	265	
Cal m	125	120	137	98	101	49	60	145	227	83	115	48	84	0.33	287	0	
欠測	6	2	14	0	4	4	2	12	7	17	-	-	11	-	-	-	
計	8784	8760	8760	8760	8784	8760	8760	8760	8784	8760	-	-	8760	-	-	-	

表 2-3-2 風速に関する異常年検定結果

風速 階級 (m/秒)	統計年										検定年		判定 ：採択 ×：棄却	棄却限界 (危険率 1%)			
	頻度										$\bar{X}$	S <sup>2</sup>		頻度 H29.8 ～ H30.7	F <sub>0</sub>	上限	下限
	H19.8 ～ H20.7	H20.8 ～ H21.7	H21.8 ～ H22.7	H22.8 ～ H23.7	H23.8 ～ H24.7	H24.8 ～ H25.7	H25.8 ～ H26.7	H26.8 ～ H27.7	H27.8 ～ H28.7	H28.8 ～ H29.7							
0.0～ 0.4	125	120	137	98	145	128	166	361	640	275	220	160	288	0.15	796	0	
0.5～ 2.0	4126	4207	4027	3866	4197	4128	4317	4039	4311	4160	4138	129	4258	0.71	4602	3673	
2.0～ 2.9	2122	2248	2122	2156	2164	2065	2076	1865	1543	2014	2038	191	1877	0.58	2725	1350	
3.0～ 3.9	1165	995	1101	1184	1110	1139	1132	1066	1017	1092	1100	57	1059	0.42	1307	894	
4.0～ 5.9	938	824	945	1085	897	958	793	1127	804	967	934	106	951	0.02	1314	553	
6.0～	302	364	414	371	267	338	274	290	462	235	332	68	316	0.04	575	88	
欠測	6	2	14	0	4	4	2	12	7	17	-	-	11	-	-	-	
計	8784	8760	8760	8760	8784	8760	8760	8760	8784	8760	-	-	8760	-	-	-	

資料 2-4 地上気象・上層における風向・風速のベクトル相関

対象事業実施区域内での地上気象測定データからの上層風推計データ（50m、100m）と上層気象測定データ（50m、100m）の風向及び風速データを用いて、「窒素酸化物総量規制マニュアル（新版）」（平成12年、公害研究対策センター）に示されている方法（風向差による相関解析、風のベクトルによる相関解析）により風の類似度の検討を行った。

解析の方法及び結果は以下のとおりである。地上気象測定データからの上層風推計データは、風向は地上気象と同方向、風速はべき乗則による換算値とした。なお、この解析では、静穏時（風速 0.0～0.4m/秒）についてはデータから除外している。

相関解析結果は、地上 50m のデータ及び地上 100m のデータの年間値で 0.92 及び 0.91 であり、高い相関を示した。

[解析方法]

$$r(V_A, V_B) = \frac{|V_{Ai}| \cdot |V_{Bi}| \cos \theta_i}{|V_{Ai}| \cdot |V_{Bi}|}$$

$r(V_A, V_B)$  : 地上気象(上層風推計データ)、上層気象の両データの風ベクトルの相関

$|V_{Ai}|$  : 地上気象(上層風推計データ)の風ベクトルの長さ (m)

$|V_{Bi}|$  : 上層気象の風ベクトルの長さ (m)

$\theta_i$  : ベクトル  $V_{Ai}$ 、 $V_{Bi}$  のなす角(両データの風向きの違い)

[相関解析結果]

解析項目	春季	夏季	秋季	冬季	年間
地上 50m における地上気象（上層風推計データ）と上層気象測定データのベクトル相関	0.95	0.86	0.92	0.86	0.92
地上 100m における地上気象（上層風推計データ）と上層気象測定データのベクトル相関	0.93	0.86	0.91	0.83	0.91

資料 2-5 各地上気象調査地点・気象観測所における風向風速のベクトル相関

現地調査地点（E1～E5）の気象測定データ（風向及び風速データ）について、同日同時間の大気汚染常時監視測定局（我孫子湖北台測定局）の地上気象測定データ（風向及び風速データ）を用いて、「窒素酸化物総量規制マニュアル（新版）」（平成 12 年、公害研究対策センター）に示されている方法（風向差による相関解析、風のベクトルによる相関解析）により風の類似度の検討を行った。なお、E1 については通年観測の全データを対象とし、E2～E5 については、調査を実施した各季の全データを対象とした。

解析の方法及び結果は以下のとおりである。地上気象測定データからの上層風推計データは、風向は地上気象と同方向、風速はべき乗則による換算値とした。なお、この解析では、静穏時（風速 0.0～0.4m/秒）についてはデータから除外している。

相関解析結果は、年間値で 0.59～0.90 であり、相関があるもしくは高い相関を示した。

[解析方法]

$$r(V_A, V_B) = \frac{|V_{Ai}| \cdot |V_{Bi}| \cos \theta_i}{|V_{Ai}| \cdot |V_{Bi}|}$$

$r(V_A, V_B)$  : 我孫子湖北台測定局、現地調査地点の両データの風ベクトルの相関

$|V_{Ai}|$  : 我孫子湖北台測定局の風ベクトルの長さ (m)

$|V_{Bi}|$  : 上層気象の風ベクトルの長さ (m)

$\theta_i$  : ベクトル  $V_{Ai}$ 、 $V_{Bi}$  のなす角(両データの風向きの違い)

[相関解析結果]

解析項目	現地調査地点				
	E1	E2	E3	E4	E5
現地調査地点の気象データと常時監視測定局（我孫子湖北台測定局）の気象測定データのベクトル相関	0.90	0.59	0.71	0.69	0.65

資料 2-6 自動車排出係数の算出方法

「国土技術政策総合研究所資料第 671 号 道路環境影響評価等に用いる自動車排出係数の算定根拠(平成 22 年度版)」(平成 24 年 2 月、国土交通省国土技術政策総合研究所)において、2010 年、2015 年、2020 年及び 2025 年を対象とした中間年次における自動車排出係数が算定されている。

また、これらの中間年次の自動車排出係数近似式及び係数一覧が表 2-6-1 のとおり示されており、この近似式のうち 2015 年の係数に平均走行速度を代入のうえ排出係数を算出した。

表 2-6-1 中間年次の自動車排出係数近似式係数一覧

年	項目	小型車類				大型車類			
		A	B	C	D	A	B	C	D
2030	NO <sub>x</sub>	-0.19696891	-0.00266758	0.00002001	0.12803385	1.51907564	-0.02047372	0.0001719	0.85845306
	SPM	0.0066267499	-0.0000858465	0.000000801	0.0025264717	0.0733023707	-0.0002637561	0.0000021092	0.0120059692
	CO	-3.39372141	-0.08663153	0.00080139	2.86000619	-13.9751667	-0.07307898	0.00054784	3.43626449
	SO <sub>2</sub>	0.0392401814	-0.0000893086	0.0000007344	0.0058562918	0.0154621346	-0.0001420501	0.0000011458	0.0081465379
2025	NO <sub>x</sub>	-0.18936377	-0.0027058	0.00002039	0.1296751	1.85596118	-0.02539552	0.00021347	1.05948939
	SPM	0.0067094321	-0.0000860043	0.0000008025	0.002536897	0.0732428849	-0.0002792905	0.0000022382	0.0126419279
	CO	-3.39372141	-0.08663153	0.00080139	2.86000619	-13.9751667	-0.07307898	0.00054784	3.43626449
	SO <sub>2</sub>	0.0392909158	-0.0000894785	0.0000007356	0.0058664389	0.0159895741	-0.000147279	0.0000011878	0.0084447696
2020	NO <sub>x</sub>	-0.17845439	-0.0029545	0.00002254	0.13971848	3.0427164	-0.04293909	0.00036373	1.78485146
	SPM	0.0086816658	-0.0000965549	0.0000008951	0.0029699259	0.1540426649	-0.0005502412	0.000004387	0.025400138
	CO	-3.34277712	-0.08645632	0.00080038	2.85620881	-12.08659623	-0.07157755	0.00054081	3.36593225
	SO <sub>2</sub>	0.0414485229	-0.0000961189	0.0000007882	0.0062918331	0.0447906169	-0.0003943601	0.0000031717	0.0233451558
2015	NO <sub>x</sub>	-0.18742481	-0.003982	0.00003129	0.18271172	5.3968052	-0.07824553	0.00067068	3.26578836
	SPM	0.0204858053	-0.0001713205	0.0000015448	0.0058884575	0.5264308649	-0.0017836421	0.0000140949	0.0846006568
	CO	-3.05554645	-0.08677659	0.00080886	2.87914263	-4.41611619	-0.06717735	0.00052881	3.14228989
	SO <sub>2</sub>	0.0559592589	-0.0001427662	0.0000011637	0.0092906362	0.1743401741	-0.0015255777	0.0000122438	0.0917349438
2010	NO <sub>x</sub>	-0.25063622	-0.00657231	0.00005332	0.29056757	9.45345681	-0.14325844	0.00124097	5.98054622
	SPM	0.0505593958	-0.0003571716	0.0000031505	0.0131649024	1.5469182952	-0.0051393982	0.0000404677	0.2460289003
	CO	2.71095565	0.09453616	0.00089493	3.15403637	12.28697452	-0.05907844	0.00051753	2.69979197
	SO <sub>2</sub>	0.093055673	-0.0002682273	0.00000218	0.0173678037	0.6037810576	-0.0052863845	0.0000423961	0.3189943526

注 1) 排出係数  $EF = A/V + BV + CV^2 + D$   $V$  : 平均走行速度 (km/時)

注 2) 適用範囲は、小型車類が 20 ~ 110 km/時、大型車類が 20 ~ 90 km/時とする。

資料 2-7 年平均値から日平均値の 98%値（または 2%除外値）への変換式

一般環境における二酸化硫黄及び浮遊粒子状物質の年平均値から日平均値(年間 2%除外値)への変換、二酸化窒素の年平均から日平均値(年間 98%値)への変換は、平成 19 年度～28 年度における対象事業実施区域周辺の一般環境大気測定局 2 局(我孫子湖北台測定局、取手市役所測定局)の測定値を用いて設定した(ただし、二酸化硫黄については我孫子湖北台測定局で測定が行われていないため取手市役所の 1 局とした)。

変換式の設定に用いたデータの散布図及び換算式は、図 2-7-1 に示すとおりである。

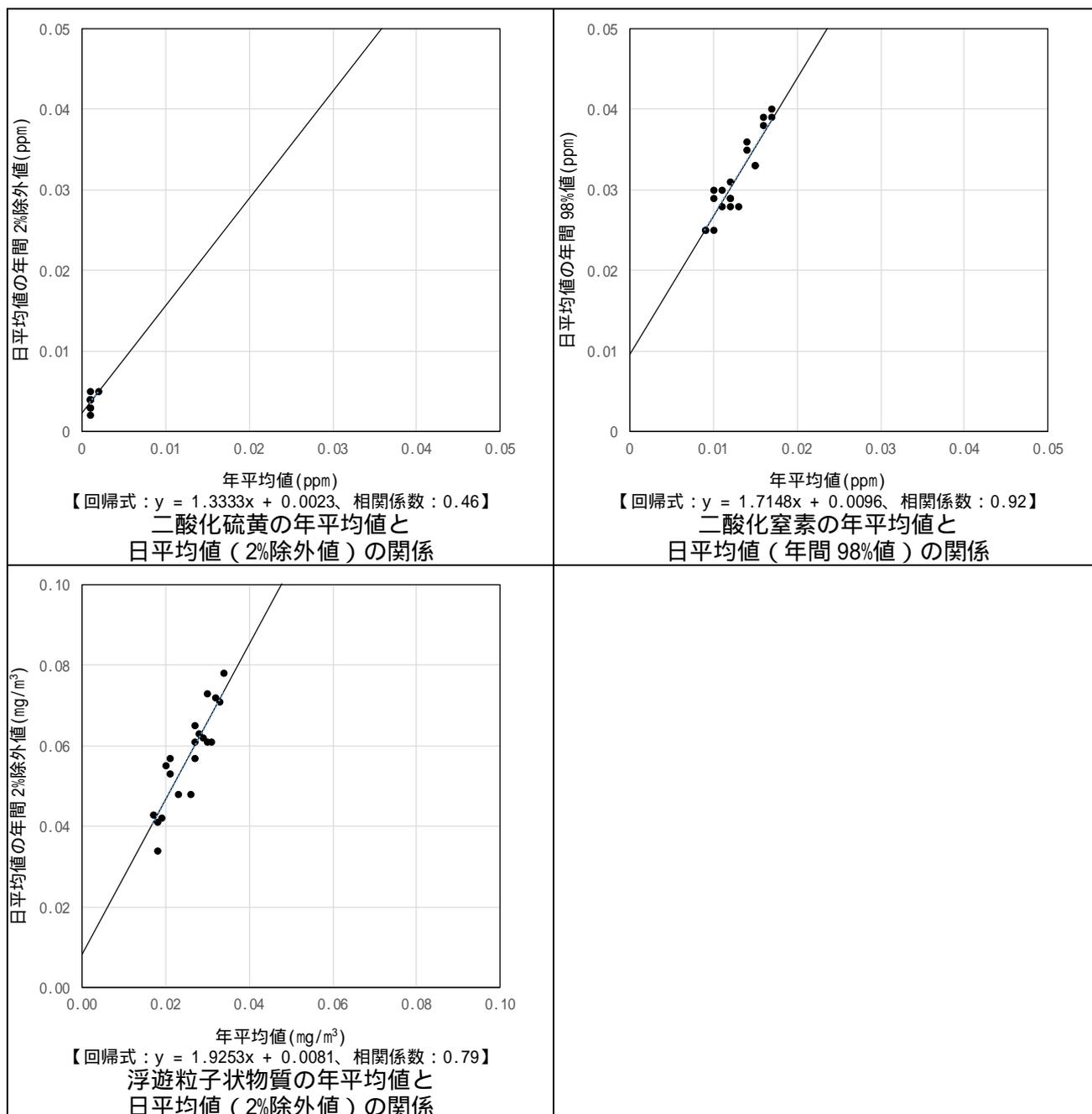
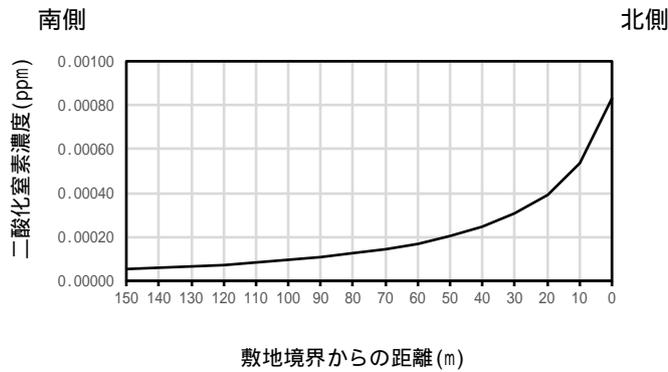


図 2-7-1 換算式の設定に用いたデータの散布図及び換算式

資料 2-8 工事用車両及び廃棄物運搬車両の走行による大気質の予測結果距離減衰図

工事用車両及び廃棄物運搬車両の走行による大気質の予測結果距離減衰図 2-8-1 に示すとおりである。

T1



T2

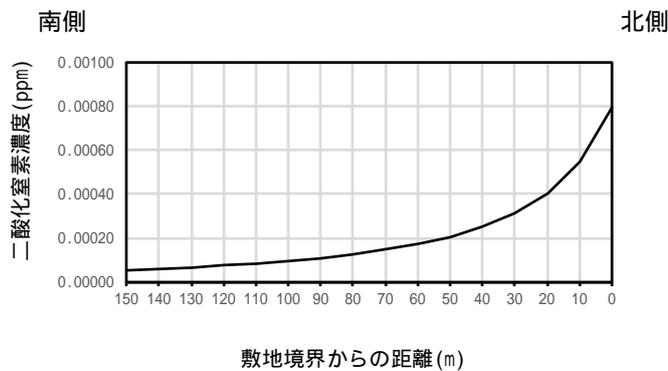
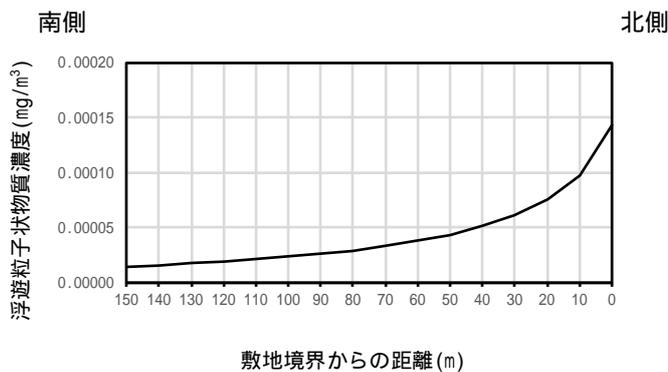


図 2-8-1(1) 工事用車両の走行による大気質（二酸化窒素 道路寄り濃度年平均値）

T1



T2

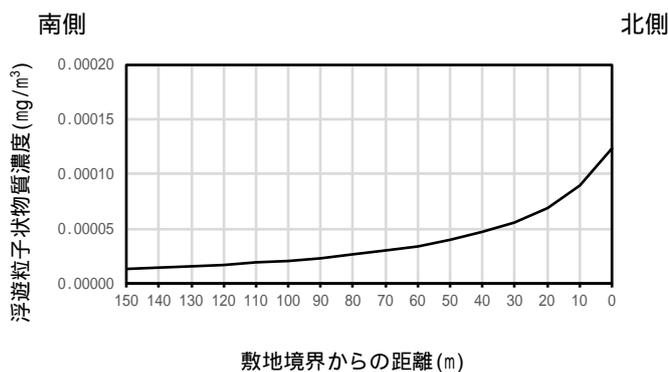


図 2-8-1(2) 工事用車両の走行による大気質（浮遊粒子状物質 道路寄り濃度年平均値）

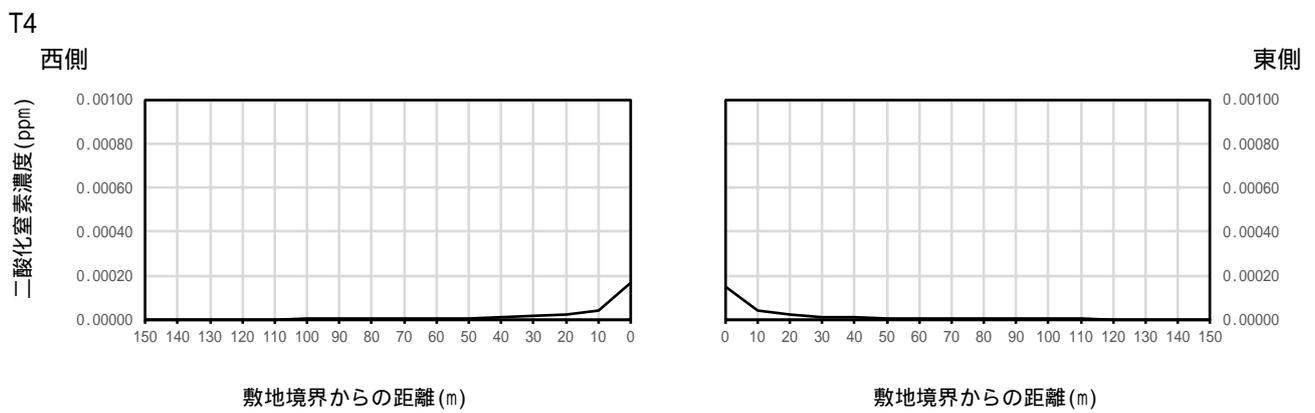
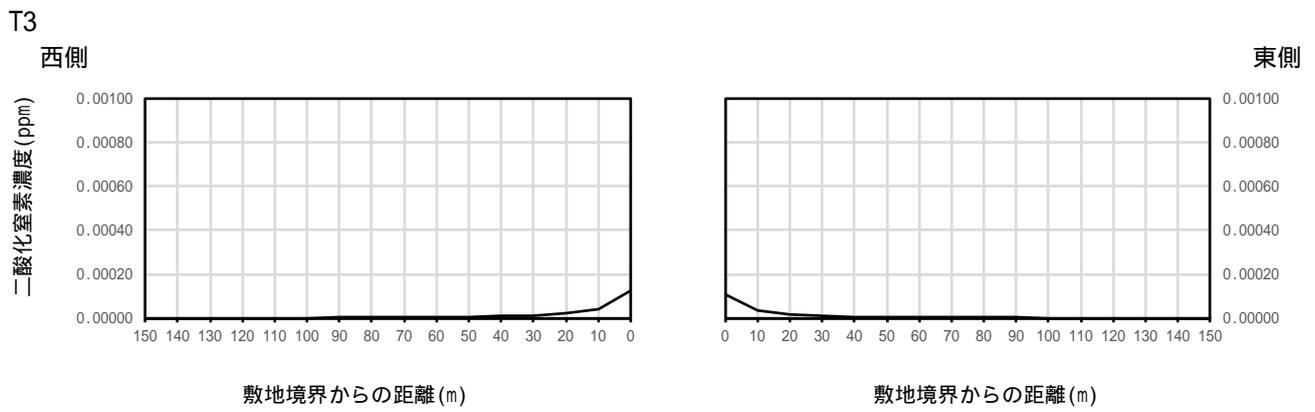
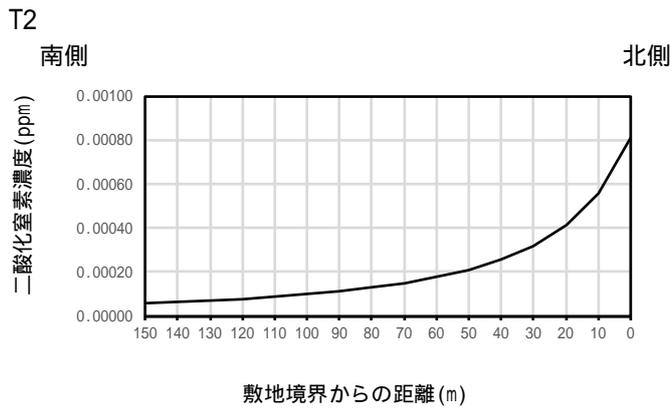
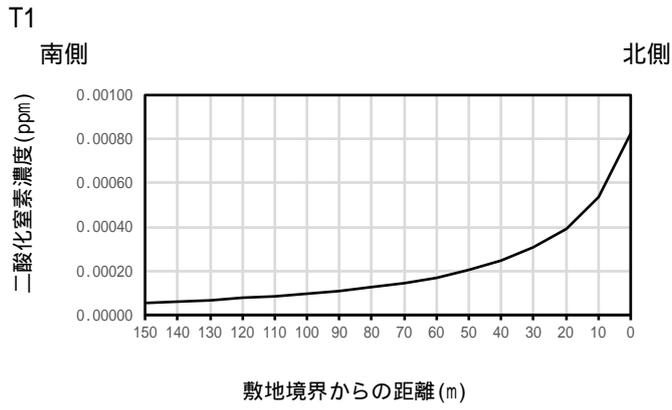
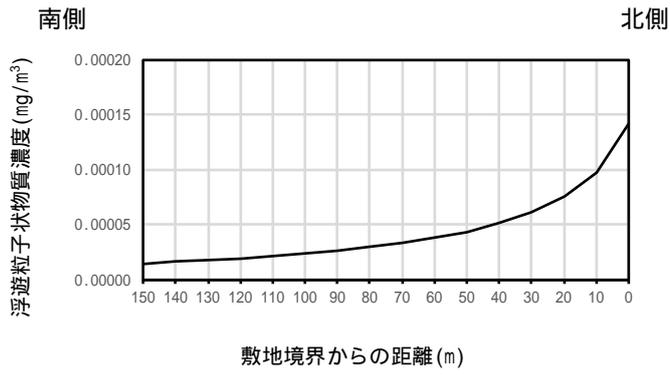
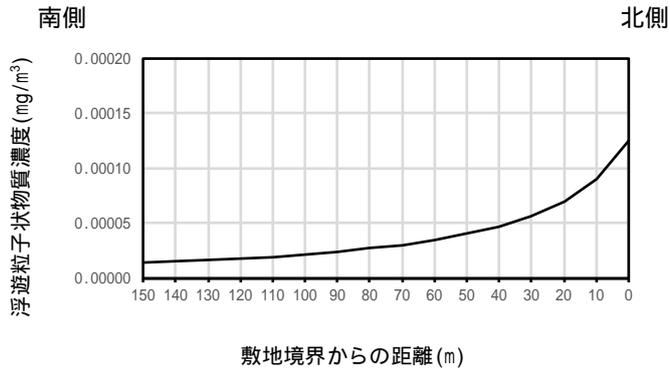


図 2-8-1(3) 廃棄物運搬車両の走行による大気質（二酸化窒素 道路寄与濃度年平均値）

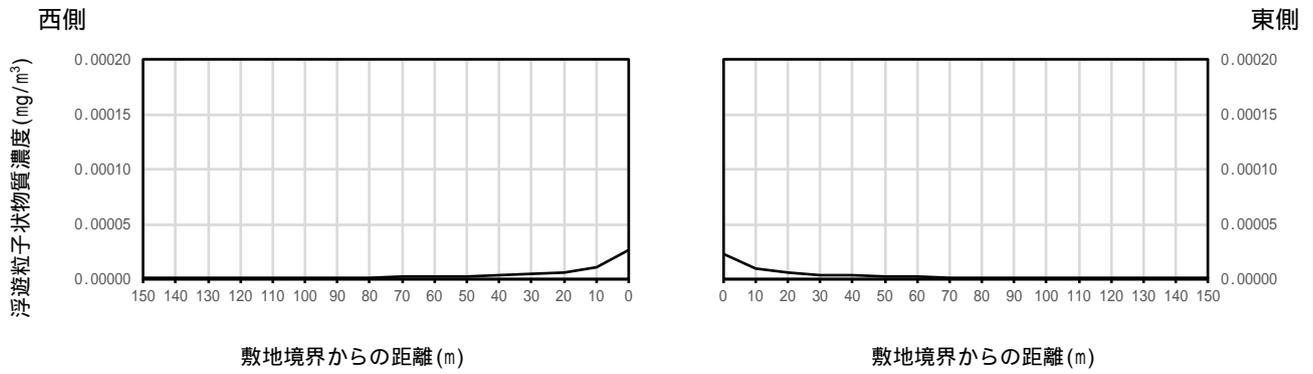
T1



T2



T3



T4

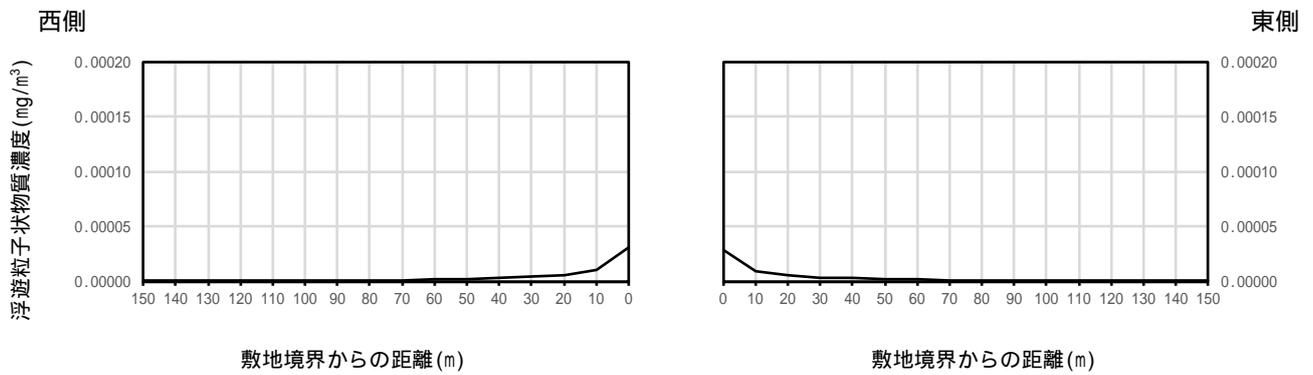


図 2-8-1(4) 廃棄物運搬車両の走行による大気質 (浮遊粒子状物質 道路寄与濃度年平均値)

資料 2-9 新廃棄物処理施設の稼働による大気質の短期高濃度予測結果距離減衰図

新廃棄物処理施設の稼働による大気質の短期高濃度予測結果距離減衰図は、図 2-9-1 に示すとおりである。

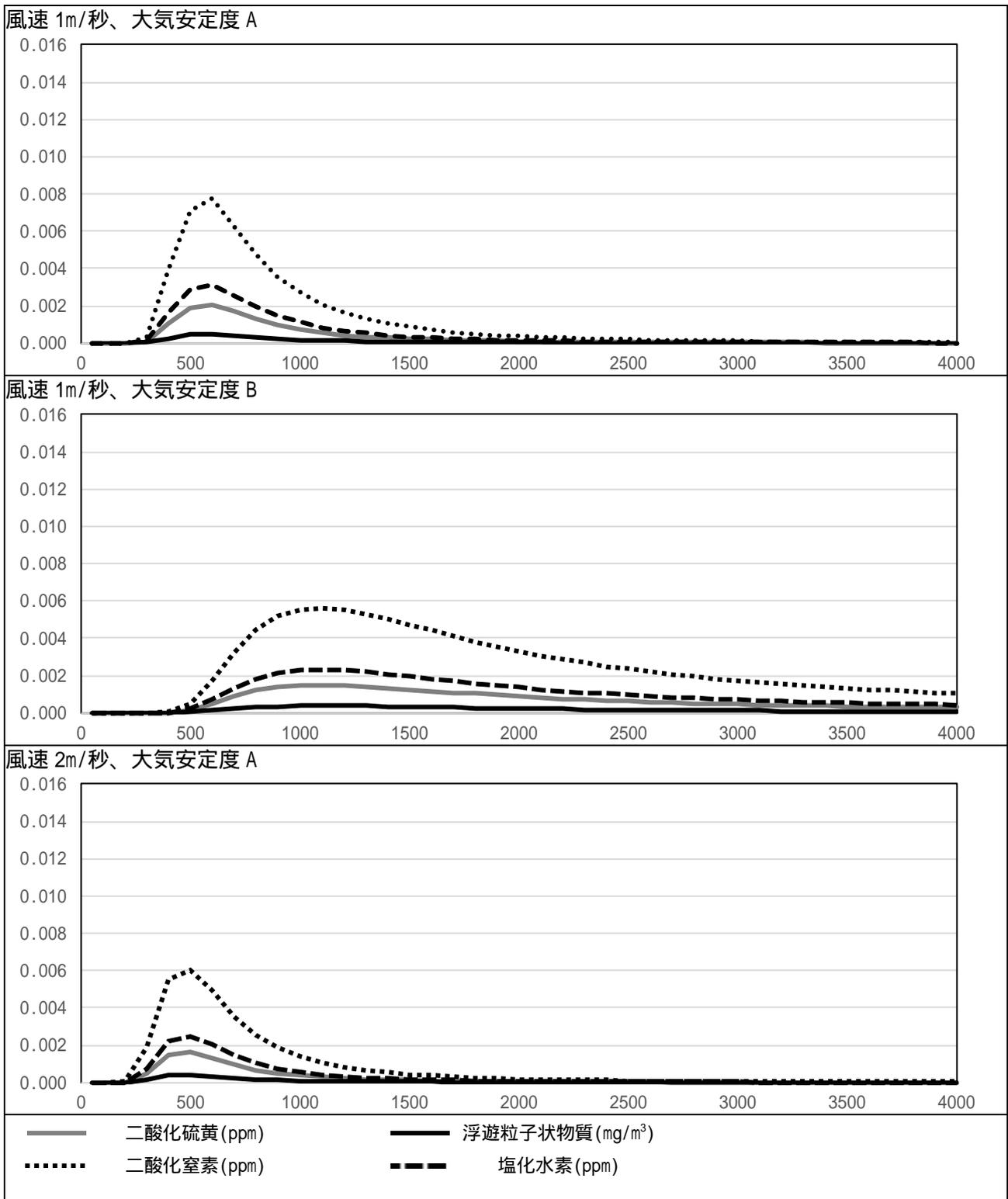


図 2-9-1(1) 短期高濃度予測結果距離減衰図 (大気安定度不安定時)

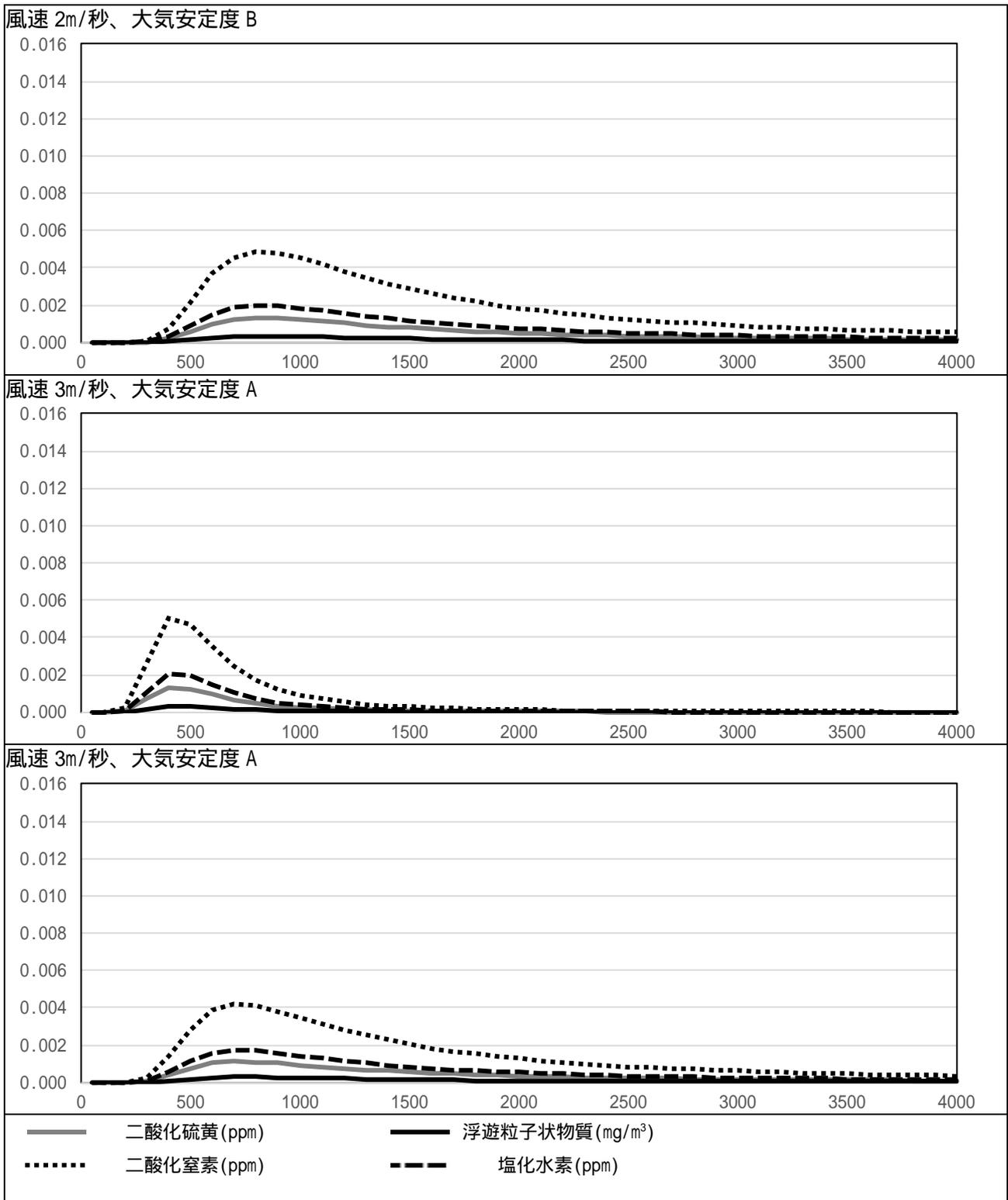


圖 2-9-1(2) 短期高濃度予測結果距離減衰図 (大氣安定度不安定時)

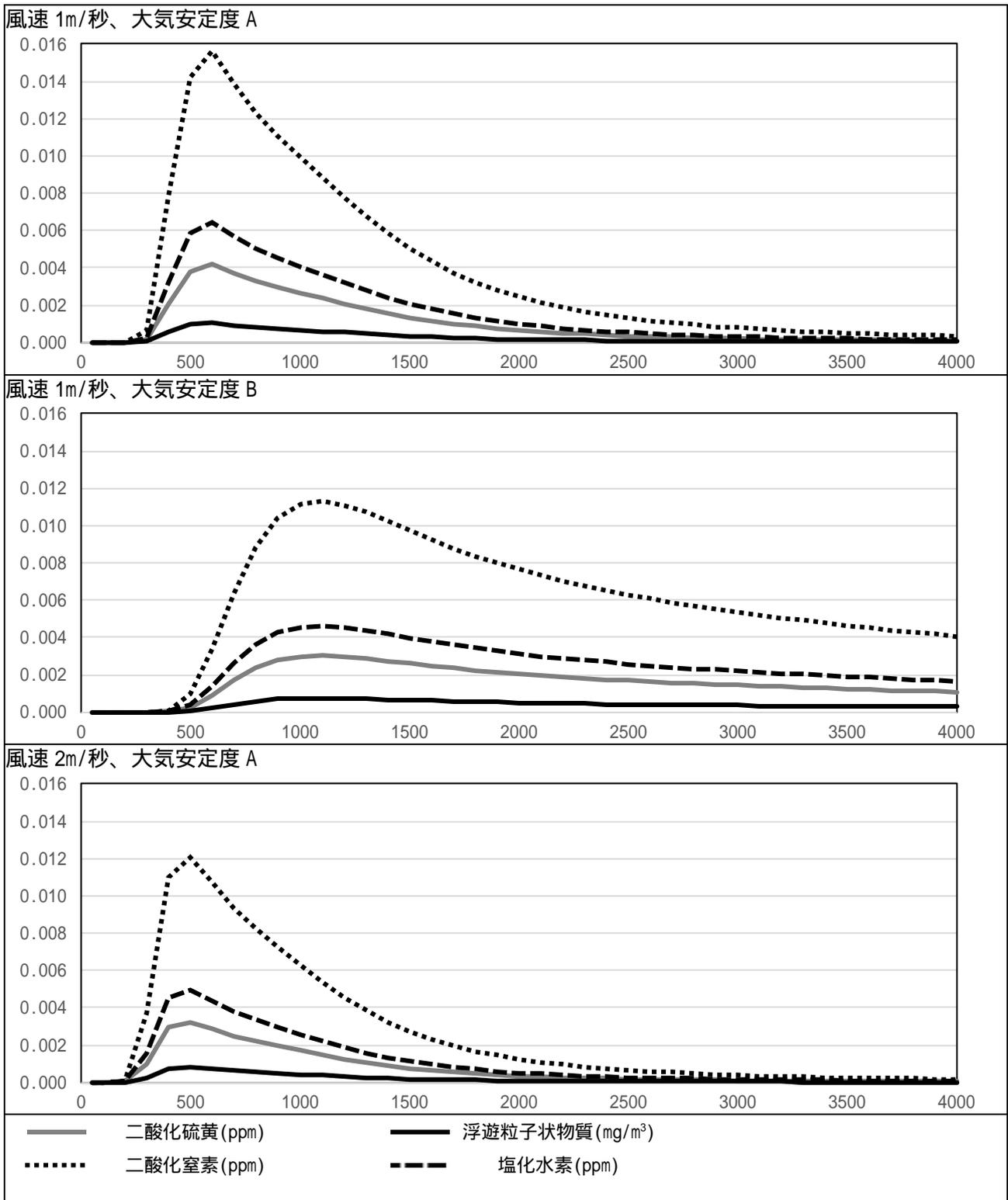


圖 2-9-1(3) 短期高濃度預測結果距離減衰圖 (上層氣温逆轉時)

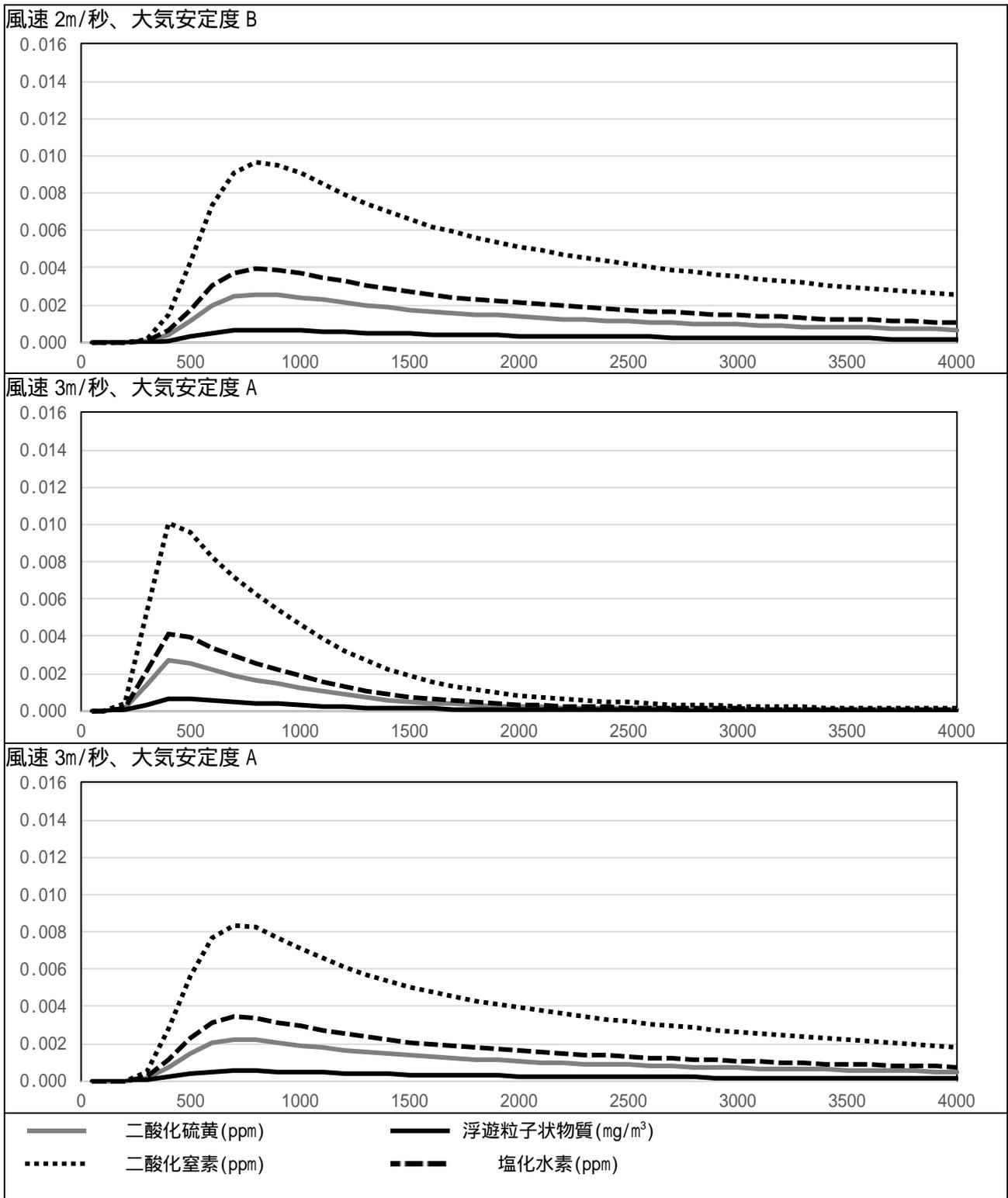


圖 2-9-1(4) 短期高濃度予測結果距離減衰圖 (上層氣温逆轉時)



### 3 騒音・低周波音関連



資料 3-1 騒音現地調査結果

騒音の現地調査結果は、表 3-1-1 に示すとおりである。

表 3-1-1(1) 騒音現地調査結果

調査項目：騒音

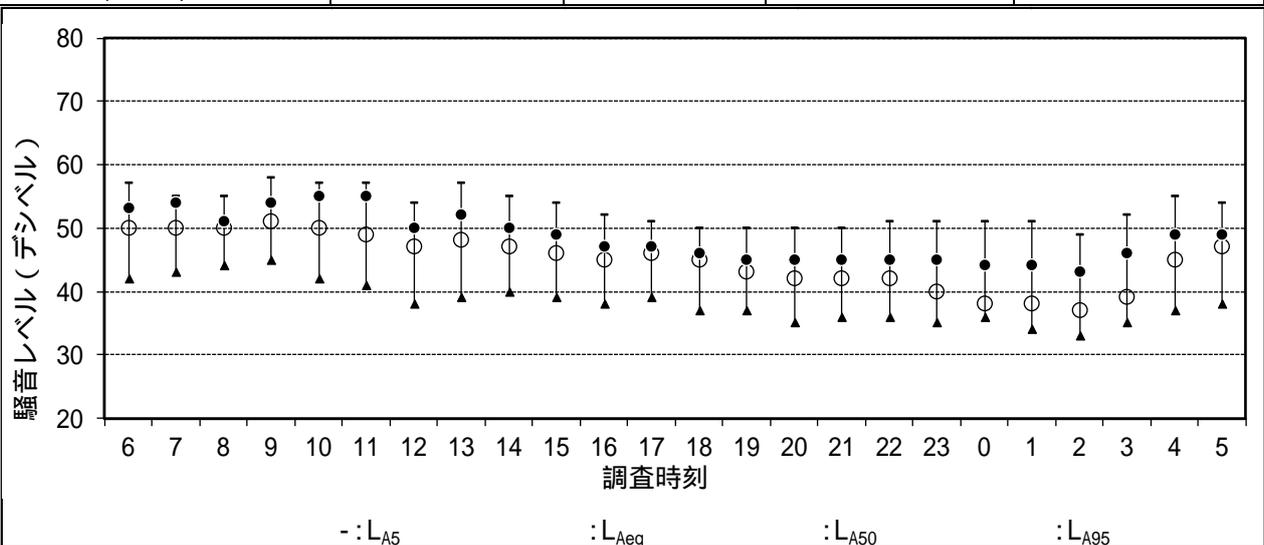
調査期間：平成 30 年 1 月 30 日(火) 0 時～24 時

調査地点：E1 (対象事業実施区域)

市街化調整区域

単位：デシベル

時間帯	時間区分		等価騒音レベル				
	2 区分	4 区分	$L_{Aeq}$	$L_{A5}$	$L_{A50}$	$L_{A95}$	
6 時台	昼間	朝	53	57	50	42	
7 時台			54	55	50	43	
8 時台			51	55	50	44	
9 時台			54	58	51	45	
10 時台		昼間	55	57	50	42	
11 時台			55	57	49	41	
12 時台			50	54	47	38	
13 時台			52	57	48	39	
14 時台			50	55	47	40	
15 時台			49	54	46	39	
16 時台			47	52	45	38	
17 時台			47	51	46	39	
18 時台			46	50	45	37	
19 時台			夕	45	50	43	37
20 時台				45	50	42	35
21 時台		45		50	42	36	
22 時台		夜間		45	51	42	36
23 時台			45	51	40	35	
0 時台			44	51	38	36	
1 時台	44		51	38	34		
2 時台	43		49	37	33		
3 時台	46		52	39	35		
4 時台	49		55	45	37		
5 時台	49		54	47	38		
昼間平均(2 区分)			51	54	47	40	
夜間平均(2 区分)			46	52	41	35	
朝平均(4 区分)			53	56	50	42	
昼間平均(4 区分)			52	54	47	40	
夕平均(4 区分)			45	50	42	36	
夜間平均(4 区分)			46	52	41	35	



注) 基準時間帯の時間区分は、我孫子市環境条例に基づく特定工場等に係る騒音の規制基準の区分(昼間:8時～19時、朝・夕:6時～8時、19時～22時、夜間:22時～翌日6時)とした。

表 3-1-1(2) 騒音現地調査結果

調査項目：騒音

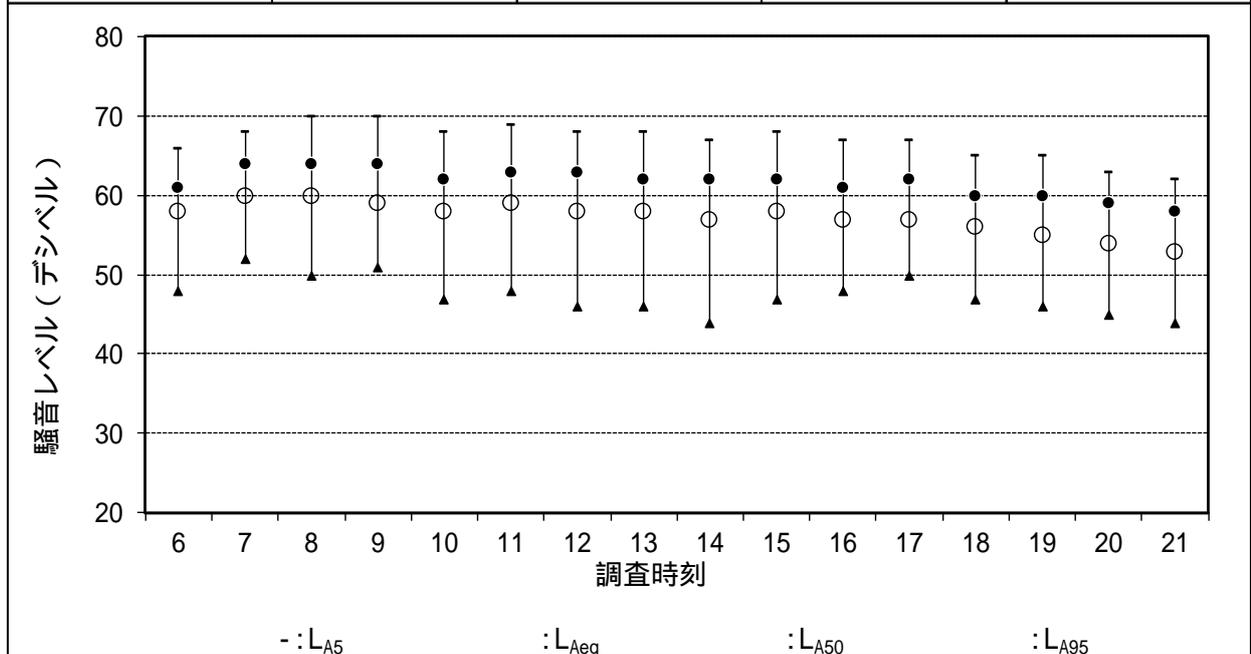
調査期間：平成 30 年 1 月 30 日(火) 6 時～22 時

調査地点：T1 (つつじ荘前)

市街化調整区域

単位：デシベル

時間帯	時間区分	等価騒音レベル	時間率騒音レベル		
		L <sub>Aeq</sub>	L <sub>A5</sub>	L <sub>A50</sub>	L <sub>A95</sub>
6時台	昼間	61	66	58	48
7時台		64	68	60	52
8時台		64	70	60	50
9時台		64	70	59	51
10時台		62	68	58	47
11時台		63	69	59	48
12時台		63	68	58	46
13時台		62	68	58	46
14時台		62	67	57	44
15時台		62	68	58	47
16時台		61	67	57	48
17時台		62	67	57	50
18時台		60	65	56	47
19時台		60	65	55	46
20時台	59	63	54	45	
21時台	58	62	53	44	
昼間平均		62	67	57	47



注) 基準時間帯の時間区分は、騒音に係る環境基準の区分(昼間:6時～22時、夜間:22時～翌日6時)とした。

表 3-1-1(3) 騒音現地調査結果

調査項目：騒音

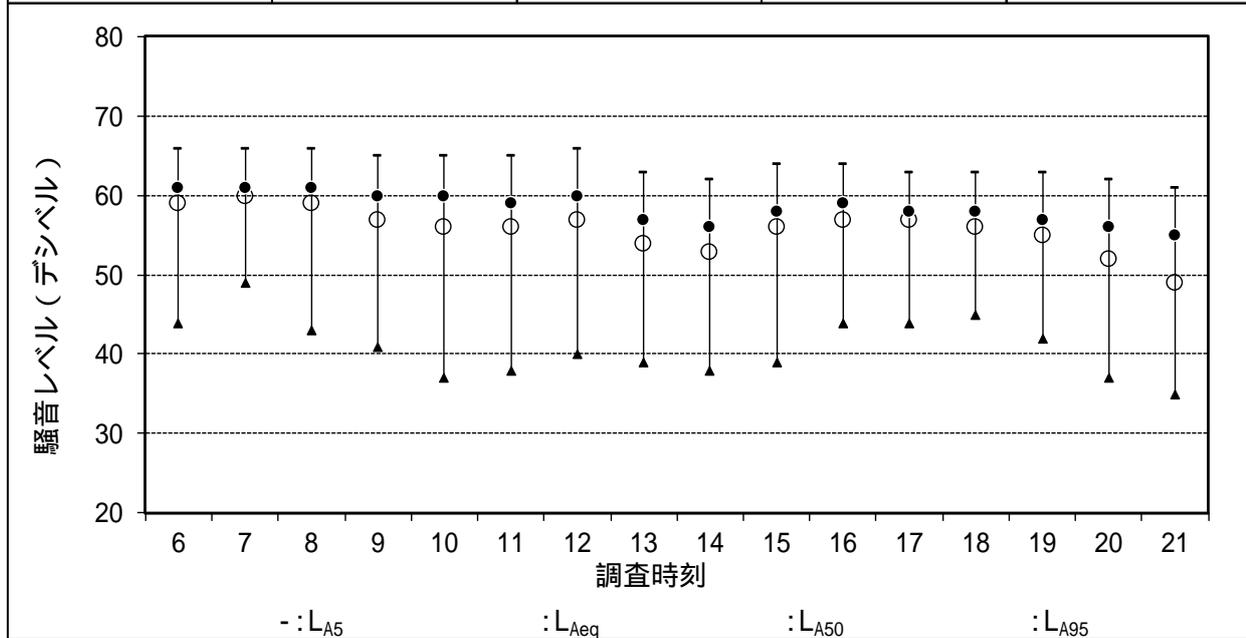
調査期間：平成 30 年 1 月 30 日(火) 6 時～22 時

調査地点：T2 (江蔵地)

市街化調整区域

単位：デシベル

時間帯	時間区分	等価騒音レベル	時間率騒音レベル		
		L <sub>Aeq</sub>	L <sub>A5</sub>	L <sub>A50</sub>	L <sub>A95</sub>
6時台	昼間	61	66	59	44
7時台		61	66	60	49
8時台		61	66	59	43
9時台		60	65	57	41
10時台		60	65	56	37
11時台		59	65	56	38
12時台		60	66	57	40
13時台		57	63	54	39
14時台		56	62	53	38
15時台		58	64	56	39
16時台		59	64	57	44
17時台		58	63	57	44
18時台		58	63	56	45
19時台		57	63	55	42
20時台		56	62	52	37
21時台		55	61	49	35
昼間平均		59	64	56	41



注) 基準時間帯の時間区分は、騒音に係る環境基準の区分(昼間:6時～22時、夜間:22時～翌日6時)とした。

表 3-1-1(4) 騒音現地調査結果

調査項目：騒音

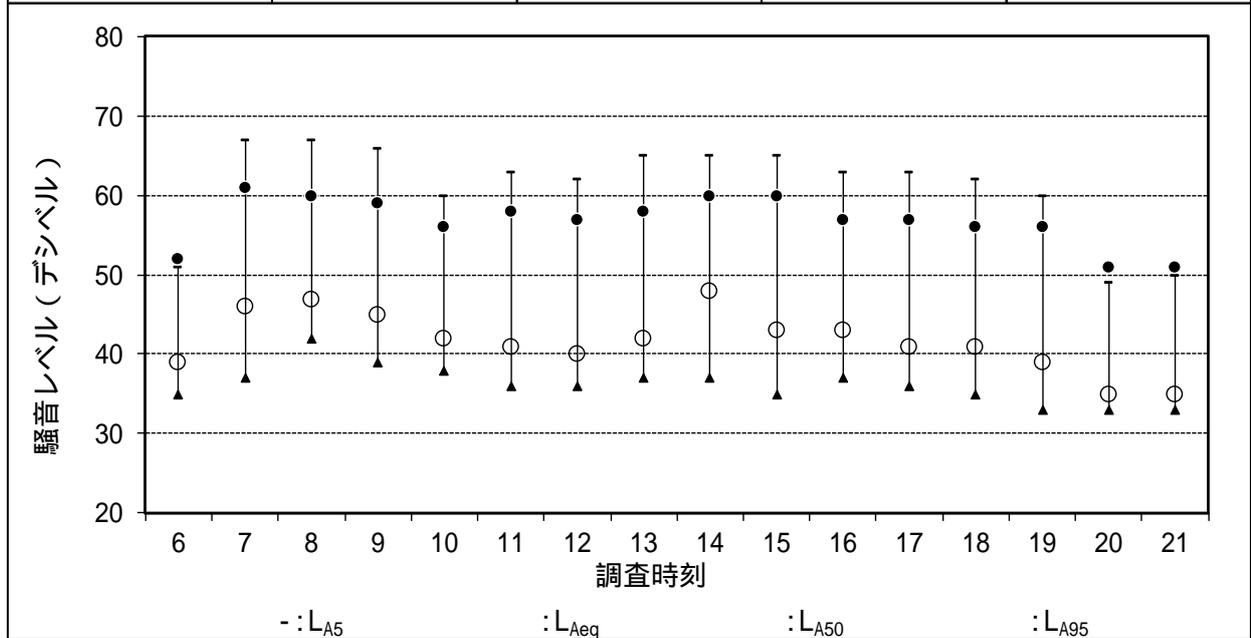
調査期間：平成 30 年 1 月 30 日(火) 6 時～22 時

調査地点：T3 (吾妻処理場)

第一種低層住居専用地域

単位：デシベル

時間帯	時間区分	等価騒音レベル	時間率騒音レベル		
		L <sub>Aeq</sub>	L <sub>A5</sub>	L <sub>A50</sub>	L <sub>A95</sub>
6時台	昼間	52	51	39	35
7時台		61	67	46	37
8時台		60	67	47	42
9時台		59	66	45	39
10時台		56	60	42	38
11時台		58	63	41	36
12時台		57	62	40	36
13時台		58	65	42	37
14時台		60	65	48	37
15時台		60	65	43	35
16時台		57	63	43	37
17時台		57	63	41	36
18時台		56	62	41	35
19時台		56	60	39	33
20時台		51	49	35	33
21時台		51	50	35	33
昼間平均		58	61	42	36



注) 基準時間帯の時間区分は、騒音に係る環境基準の区分(昼間:6時～22時、夜間:22時～翌日6時)とした。

表 3-1-1(5) 騒音現地調査結果

調査項目：騒音

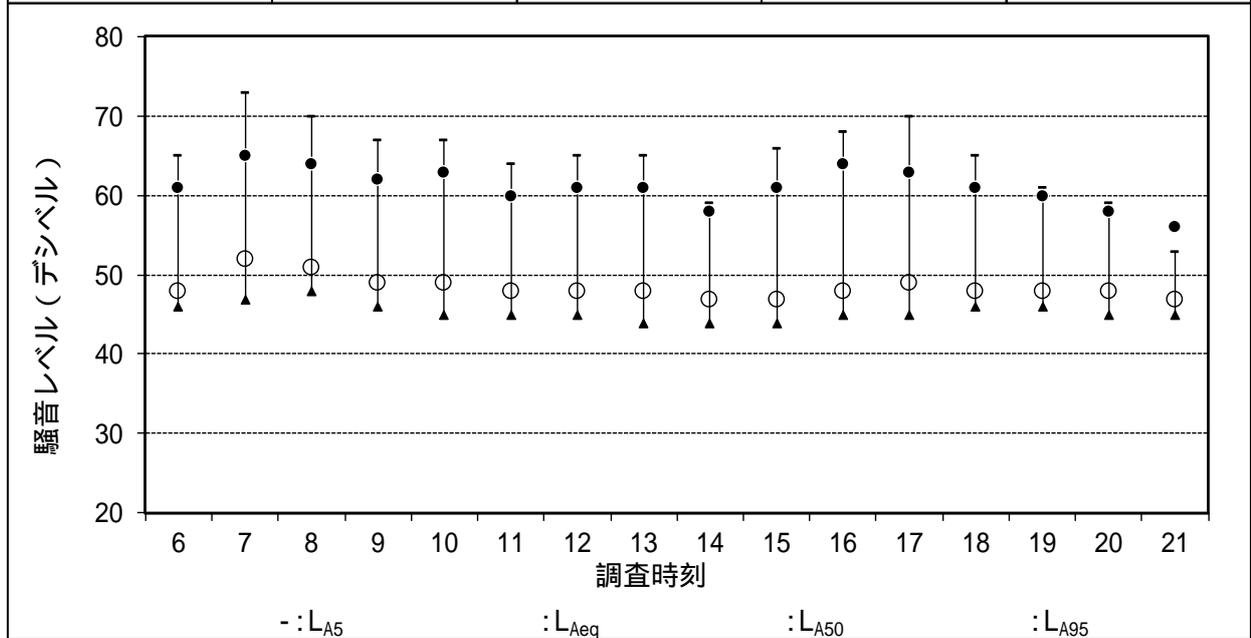
調査期間：平成 30 年 1 月 30 日(火) 6 時～22 時

調査地点：T4 (新木野団地)

第一種低層住居専用地域

単位：デシベル

時間帯	時間区分	等価騒音レベル	時間率騒音レベル		
		L <sub>Aeq</sub>	L <sub>A5</sub>	L <sub>A50</sub>	L <sub>A95</sub>
6時台	昼間	61	65	48	46
7時台		65	73	52	47
8時台		64	70	51	48
9時台		62	67	49	46
10時台		63	67	49	45
11時台		60	64	48	45
12時台		61	65	48	45
13時台		61	65	48	44
14時台		58	59	47	44
15時台		61	66	47	44
16時台		64	68	48	45
17時台		63	70	49	45
18時台		61	65	48	46
19時台		60	61	48	46
20時台		58	59	48	45
21時台		56	53	47	45
昼間平均		62	65	48	45



注) 基準時間帯の時間区分は、騒音に係る環境基準の区分(昼間:6時～22時、夜間:22時～翌日6時)とした。

資料 3-2 新廃棄物処理施設及びリサイクルセンターの稼働による騒音の予測方法等

(1) 室内壁際の騒音レベルの算出

室内の騒音レベル( $L_{in}$ )については、次式を用いて算出した。

$$L_{in} = L_w + 10 \log_{10}(4/A)$$

$L_w$  : 屋内音源の全パワーレベル(デシベル)

$$L_w = 10 \log_{10} \left( \sum_j 10^{L_{wj}/10} \right)$$

$L_{wj}$  : 屋内にある個々の音源のパワーレベル(デシベル)

$$L_{wj} = L_{rj} + 10 \log_{10}(1/(2 \quad ))$$

$L_{rj}$  は基準距離(機器から1m離れ)における騒音レベル(デシベル)

A : 室内吸音力(=S) ( $m^2$ )

S : 室内全表面積( $m^2$ )

: 室内平均吸音率

なお、吸音率は建屋内表面の材質により表 3-2-1 に示す値を用いた。

表 3-2-1 吸音率

部材		63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1kHz	2kHz	4kHz	8kHz	資料 番号
鉄筋コンクリート	200mm	0.00	0.01	0.02	0.02	0.02	0.03	0.04	0.05	
ALC	50kg/m <sup>2</sup>	0.10	0.11	0.12	0.14	0.19	0.26	0.34	0.42	
ガルバリウム鋼板	0.6mm	0.14	0.13	0.12	0.07	0.04	0.04	0.04	0.04	
窓ガラス	6.8mm	0.45	0.35	0.25	0.18	0.12	0.07	0.04	0.01	
鉄扉	-	0.14	0.13	0.12	0.07	0.04	0.04	0.04	0.04	
アルミシャッター	0.6mm	0.14	0.13	0.12	0.07	0.04	0.04	0.04	0.04	
グラスウール	50mm	0.00	0.20	0.65	0.90	0.85	0.80	0.85	0.90	

注) 吸音率は資料番号に対応する以下の資料をもとに設定した。

「建築・環境音響学」(1990年10月、共立出版株式会社)

「建築材料ハンドブック」(1991年3月、技報堂出版株式会社)

「建築の音環境設計<新訂版>」(1983年4月、昭和58年日本建築学会編)

「騒音制御工学ハンドブック」(2001年4月、技報堂出版株式会社)

また、騒音パワーレベルは表 3-2-2 に示すとおりである。

表 3-2-2 騒音パワーレベル

区分	機器名称	騒音レベル	中心周波数 (Hz)								台数	階	場所
			63	125	250	500	1k	2k	4k	8k			
新廃棄物処理施設	空気圧縮機	93	63	69	81	89	89	85	79	77	2	1階	コンプレッサー室
	計装用空気圧縮機	93	63	69	81	89	89	85	79	77	2	1階	
	ボイラー給水ポンプ	93	62	72	78	85	88	88	81	71	2	1階	給水設備室
	機器冷却水用水ポンプ	93	56	69	77	83	87	88	86	80	2	1階	
	プラント用水揚水ポンプ	88	57	67	73	80	83	83	76	66	2	1階	
	脱気器給水ポンプ	98	67	77	83	90	93	93	86	76	2	1階	
	灰クレーン	103	67	84	89	97	95	97	94	94	1	1階	灰ビット
	蒸気タービン	117	88	101	108	112	112	111	100	91	1	2階	タービン発電機室
	誘引送風機	117	85	96	107	112	112	109	104	92	2	2階	誘引送風機室
	炉駆動用油圧ポンプ	90	55	69	76	82	88	79	73	68	2	2階	油圧装置室
	可燃性粗大ごみ切断機	105	88	91	94	95	102	97	94	89	1	2階	粗大ごみ置き場
	押込送風機	106	74	85	96	101	101	98	93	81	2	3階	押込送風機室
	排ガス循環送風機	97	75	85	91	93	90	84	76	66	2	3階	
	二次送風機	108	74	86	94	105	102	99	95	83	2	3階	
	蒸気復水器	109	88	94	102	104	104	99	95	90	1	4階	復水器ヤード
	薬剤供給ブロワ	91	60	64	72	87	86	81	80	73	2	4階	炉室
ろ過式集じん器	108	95	94	94	94	97	101	103	102	2	4階		
ごみクレーン	88	62	69	73	83	80	82	79	59	1	5階	ホッパーステージ	
機器冷却水冷却塔	79	53	64	71	74	75	67	54	46	1	6階	冷却塔置き場	
リサイクルセンター	高速回転式破砕機	116	85	93	101	106	112	110	107	101	1	1階	破砕機室
	高速回転式破砕機投入コンベヤ	93	78	78	85	88	88	85	80	78	1	1階	
	雑用空気圧縮機	85	71	72	76	77	78	79	77	68	1	1階	破砕系選別室
	排風機	100	74	85	93	97	94	89	85	77	1	1階	
	搬送コンベヤ	92	78	78	85	87	86	82	78	78	22	1,2,3階	破砕系選別室等
	容器包装プラ圧縮梱包機	93	83	84	86	86	85	81	76	71	1	1階	圧縮形成品搬出室
	ペットボトル圧縮梱包機	93	83	84	86	86	85	81	76	71	1	1階	
	空き缶類用磁選機	93	62	72	82	83	84	90	80	79	1	1階	
	供給コンベヤ	111	72	92	92	99	107	106	103	93	5	1,2,3階	圧縮形成品搬出室等
	脱臭排風機	96	74	83	88	89	90	89	83	73	1	1階	脱臭機室
	チップパー	110	86	86	94	100	106	105	102	93	1	1階	剪定枝・木、受入・チップ化・保管ヤード
	低速回転式破砕機	106	86	89	92	94	102	102	94	89	1	2階	破砕機室
	貯留バンカ	88	54	60	64	74	78	83	84	79	4	2階	破砕系搬出室
	展開検査場	96	93	90	88	84	76	71	64	58	1	2階	プラットホーム
	アルミ選別機	96	69	80	86	88	91	90	87	85	2	2,3階	
	比重差選別機	89	88	79	77	71	67	65	63	50	1	3階	選別機械室
	空き缶類用磁選機	94	87	85	86	86	87	83	82	81	1	3階	選別機械室
	手選別コンベヤ	90	78	78	81	85	83	79	78	78	4	3階	手選別室
	粒度選別機	89	88	79	77	71	67	65	63	50	1	3階	破砕系選別室
ごみクレーン	102	69	79	88	92	96	96	96	94	2	4階	クレーン置き場	
容器包装プラ破袋機	102	89	96	91	92	92	96	95	83	1	4階	破袋機置き場	
粗大ごみ用磁選機	93	91	87	82	78	79	71	68	57	1	4階	破砕系選別室	
その他	廃棄物運搬車両	91	62	72	79	85	87	85	79	0	1	-	対象事業実施区域内

(2) 外壁面放射パワーレベルの算出

外壁面からの放射パワーレベルは次式により求めた。

$$L_{out} = L_{in} - TL - 6$$

- $L_{out}$  : 外壁面における室外騒音レベル(デシベル)
- $L_{in}$  : 室内の騒音レベル(デシベル)
- TL : 外壁の透過損失(デシベル)

なお、透過損失は壁面の構造をもとに表 3-2-3 に示す値を用いた。

表 3-2-3 透過損失

単位：デシベル

部材		透過損失							資料 番号	
		63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1kHz	2kHz	4kHz		8kHz
鉄筋コンクリート	200mm	32	37	42	51	57	62	67	74	
ALC	50kg/m <sup>2</sup>	21	27	33	32	40	48	54	60	
ガルバリウム鋼板	0.6mm	6	11	17	13	17	23	29	35	
窓ガラス	6.8mm	19	25	27	32	37	40	36	42	
鉄扉	-	11	17	21	25	28	34	38	44	
アルミシャッター	0.6mm	9	15	18	24	23	23	29	35	

注) 透過損失は資料番号に対応する以下の資料をもとに設定した。

- 「建築・環境音響学」(1990年10月、共立出版株式会社)
- 「建築材料ハンドブック」(1991年3月、技報堂出版株式会社)
- 「騒音制御工学ハンドブック」(2001年4月、技報堂出版株式会社)
- 「実務的騒音対策指針」(1975年4月、技報堂出版株式会社)

(3) 外壁面の音源の設定

工場棟の壁面については、図 3-2-1 に示すとおり音源が設定される部屋毎に外壁面を 20m 四方程度に分割し、それぞれを点音源で代表させた後、外部伝播計算を行った。

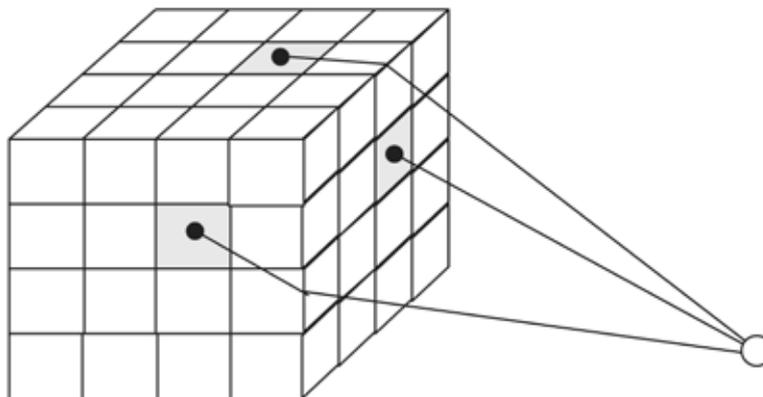


図 3-2-1 透過損失

資料 3-3 周波数別低周波音現地調査結果

周波数別の低周波音現地調査結果は、表 3-3-1 及び図 3-3-1 に示すとおりである。

表 3-3-1(1) 周波数別低周波音現地調査結果

調査項目：低周波音 (L<sub>50</sub> 値)

調査期間：平成 30 年 1 月 30 日(火) 0 時～24 時

調査地点：E1 (対象事業実施区域)

単位：デシベル

時刻	AP	1/3 オクターブバンド中心周波数 [Hz]																			
		1	1.25	1.6	2	2.5	3.15	4	5	6.3	8	10	12.5	16	20	25	31.5	40	50	63	80
0 時	62	46	43	43	43	44	45	44	45	45	48	52	54	53	52	52	52	48	46	46	44
1 時	62	44	44	42	42	44	44	44	45	45	48	52	53	53	52	51	51	48	45	45	43
2 時	60	44	43	41	42	43	45	44	44	44	46	51	52	52	51	51	50	47	44	43	41
3 時	61	47	45	44	43	45	46	46	46	45	47	51	53	53	52	51	51	47	45	44	43
4 時	65	49	47	46	47	49	49	48	48	48	50	54	56	56	56	55	55	52	50	49	48
5 時	65	52	50	49	48	49	49	48	48	48	50	54	55	55	55	54	53	51	48	47	46
6 時	65	47	45	44	45	48	49	49	48	48	51	54	55	56	56	56	55	53	52	50	48
7 時	66	46	46	45	46	48	49	50	49	49	51	54	55	57	57	57	56	55	53	51	49
8 時	66	48	47	47	47	49	49	49	49	48	50	53	54	56	56	56	60	56	54	52	50
9 時	70	53	52	52	51	52	52	51	52	52	53	55	57	58	58	60	59	65	58	54	53
10 時	68	53	52	51	50	51	52	51	51	52	54	57	58	59	59	59	57	57	56	53	50
11 時	69	54	53	52	51	51	51	51	51	51	53	59	59	59	60	59	58	57	56	53	51
12 時	67	52	51	50	50	51	50	49	50	50	52	55	57	58	60	58	57	56	53	52	49
13 時	69	49	48	46	47	48	49	49	50	52	55	61	57	57	59	60	59	57	58	55	49
14 時	68	45	44	44	44	46	47	48	48	49	51	58	58	59	58	57	59	55	57	53	47
15 時	69	45	43	44	43	45	47	47	49	49	54	64	56	57	57	58	61	58	55	54	49
16 時	63	46	44	43	43	44	45	46	46	46	48	51	52	54	54	54	54	53	51	50	47
17 時	62	42	42	41	41	42	43	44	45	45	47	50	51	52	53	53	53	52	51	49	47
18 時	61	42	42	42	41	42	43	44	45	45	47	50	50	52	53	52	52	50	47	45	44
19 時	60	45	42	41	41	42	42	42	43	43	46	50	50	51	52	51	51	49	47	45	44
20 時	61	43	43	44	43	43	43	43	44	44	47	50	50	51	53	51	52	49	46	45	43
21 時	60	44	43	43	42	42	43	42	43	42	46	49	49	50	51	50	51	47	45	45	43
22 時	61	44	43	41	41	41	42	43	43	44	47	50	50	51	52	52	52	49	47	46	44
23 時	59	43	42	40	41	42	41	41	43	42	45	49	48	49	50	49	50	45	44	44	42

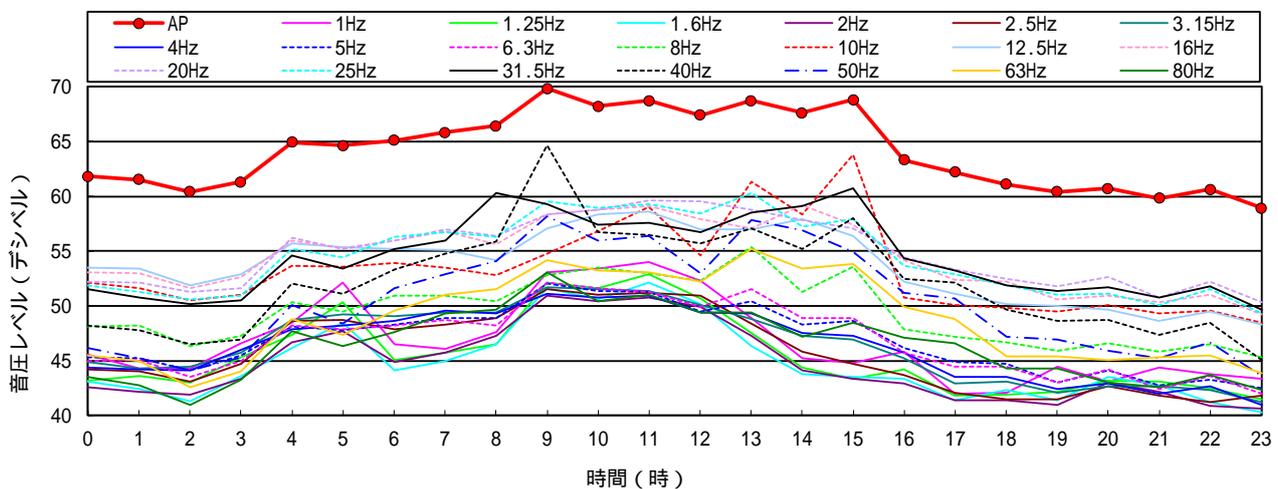


表 3-3-1(2) 周波数別低周波音現地調査結果

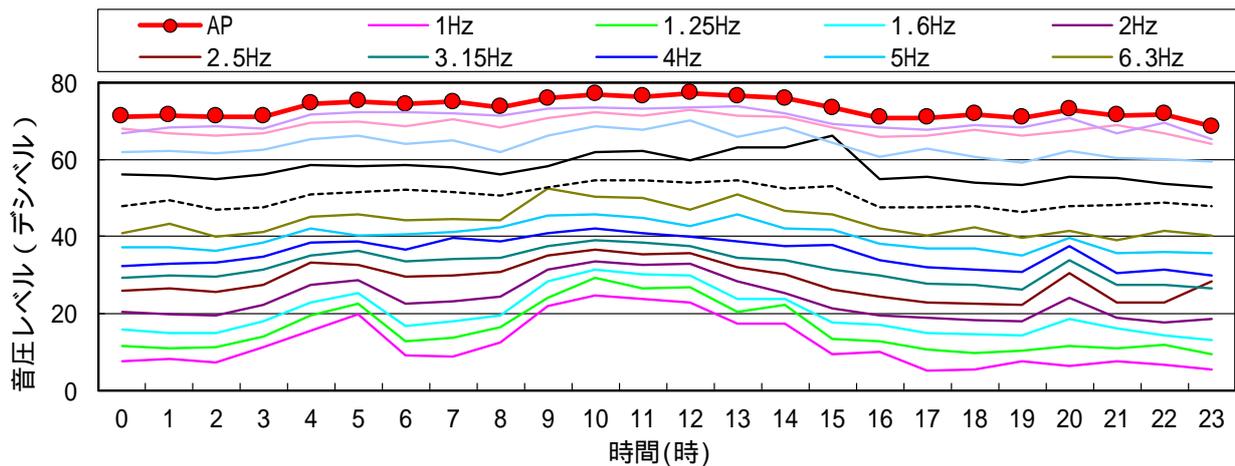
調査項目：低周波音 (L<sub>05</sub> 値)

調査期間：平成 30 年 1 月 30 日(火) 0 時～24 時

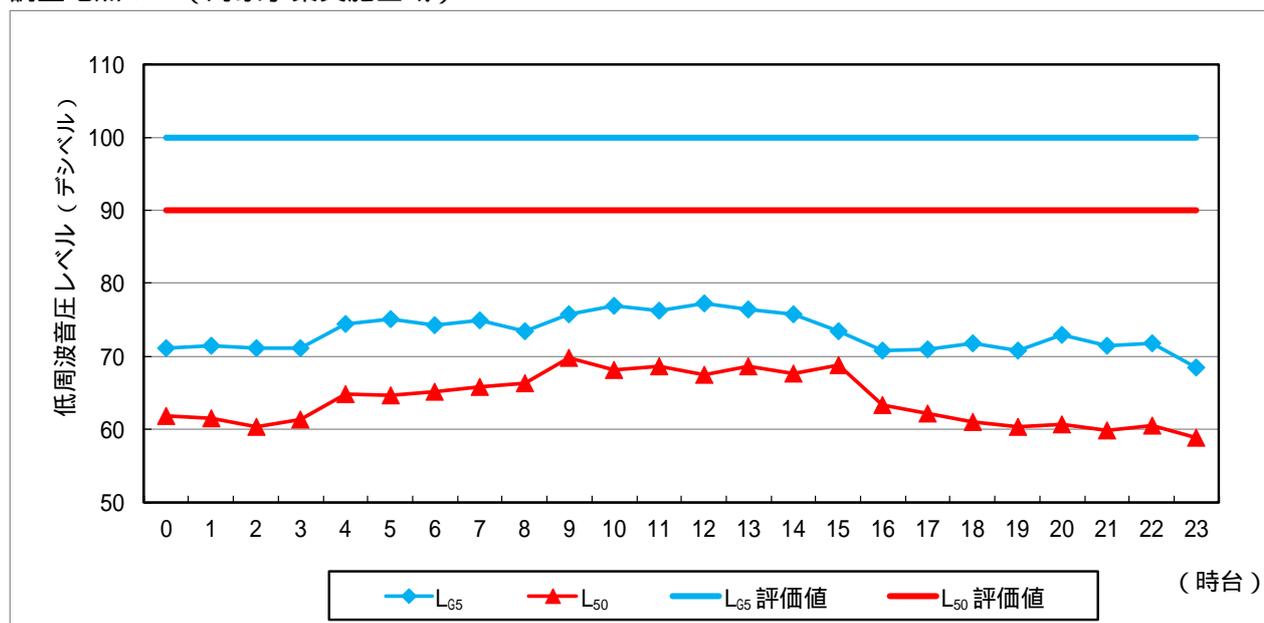
調査地点：E1 (対象事業実施区域)

単位：デシベル

時刻	AP	1/3 オクターブバンド中心周波数 [Hz]													
		1	1.25	1.6	2	2.5	3.15	4	5	6.3	8	10	12.5	16	20
0 時	71	8	12	16	21	26	29	32	37	41	48	56	62	68	67
1 時	71	8	11	15	20	27	30	33	37	43	50	56	62	67	68
2 時	71	7	11	15	20	26	30	33	36	40	47	55	62	66	69
3 時	71	11	14	18	22	27	31	35	38	41	48	56	62	67	68
4 時	75	16	20	23	27	33	35	39	42	45	51	59	65	70	72
5 時	75	20	23	25	29	33	36	39	40	46	52	58	66	70	72
6 時	74	9	13	17	22	30	33	37	40	44	52	59	64	69	72
7 時	75	9	14	18	23	30	34	40	41	44	51	58	65	70	72
8 時	74	12	16	20	25	31	35	39	42	44	51	56	62	68	71
9 時	76	22	24	28	31	35	37	41	46	52	53	58	66	71	73
10 時	77	25	29	32	34	37	39	42	46	50	55	62	69	72	74
11 時	76	24	27	30	33	36	38	41	45	50	55	62	68	71	73
12 時	77	23	27	30	33	36	38	40	43	47	54	60	70	73	74
13 時	77	17	20	24	28	32	34	39	46	51	55	63	66	71	74
14 時	76	17	22	24	25	30	34	38	42	47	53	63	68	71	72
15 時	73	9	13	18	21	26	31	38	42	46	53	66	64	68	69
16 時	71	10	13	17	20	24	30	34	38	42	48	55	61	66	68
17 時	71	5	11	15	19	23	28	32	37	40	48	56	63	66	68
18 時	72	5	10	15	18	22	27	31	37	42	48	54	61	68	69
19 時	71	8	10	14	18	22	26	31	35	40	46	53	59	66	68
20 時	73	6	12	19	24	31	34	38	40	42	48	56	62	68	71
21 時	72	8	11	16	19	23	27	31	36	39	48	55	60	69	67
22 時	72	7	12	14	18	23	27	31	36	42	49	54	60	67	70
23 時	69	6	10	13	19	28	27	30	36	40	48	53	60	64	65



調査項目：L<sub>50</sub> 値、L<sub>G5</sub> 値及び評価値比較  
 調査期間：平成 30 年 1 月 30 日(火) 0 時～24 時  
 調査地点：E1 (対象事業実施区域)



注：L<sub>G5</sub> 評価値：一般環境中に存在する低周波音圧レベル（90 デシベル）  
 L<sub>50</sub> 評価値：ISO7196 に規定された G 特性低周波音圧レベル（100 デシベル）

図 3-3-1 周波数別低周波音現地調査結果（評価値との比較）

資料 3-4 現況の廃棄物運搬車両台数と予測に用いた廃棄物運搬車両台数の比較

現況の廃棄物運搬車両台数と予測に用いた廃棄物運搬車両台数の比較は、表 3-4-1 に示すとおりである。

表 3-4-1 現況の廃棄物運搬車両台数と予測に用いた廃棄物運搬車両台数の比較

単位：台

時間帯	現況の廃棄物運搬車両台数		予測に用いた廃棄物運搬車両台数	
	小型	大型	小型	大型
8 時	4	26	4	18
9 時	6	34	14	32
10 時	14	28	19	53
11 時	8	56	14	36
12 時	0	14	4	18
13 時	14	28	20	65
14 時	12	34	17	46
15 時	28	50	20	60
16 時	0	16	10	26
17 時	0	0	0	4
計	86	286	122	358
		372		480

注 1) 台数は全ての廃棄物運搬車両走行ルートからの台数の合計値（往復台数）である。現況台数は廃棄物運搬車両ルート毎のデータが無いいため、全ルートの合計値で示しており、それに対応する全ルート合計の予測台数と比較している。

注 2) 現況の廃棄物運搬車両台数は騒音、振動、交通量の現地調査を実施した平成 30 年 1 月 30 日の台数である。



## 4 振動関連



資料 4-1 振動現地調査結果

振動の現地調査結果は、表 4-1-1 に示すとおりである。

表 4-1-1(1) 振動現地調査結果

調査項目：振動

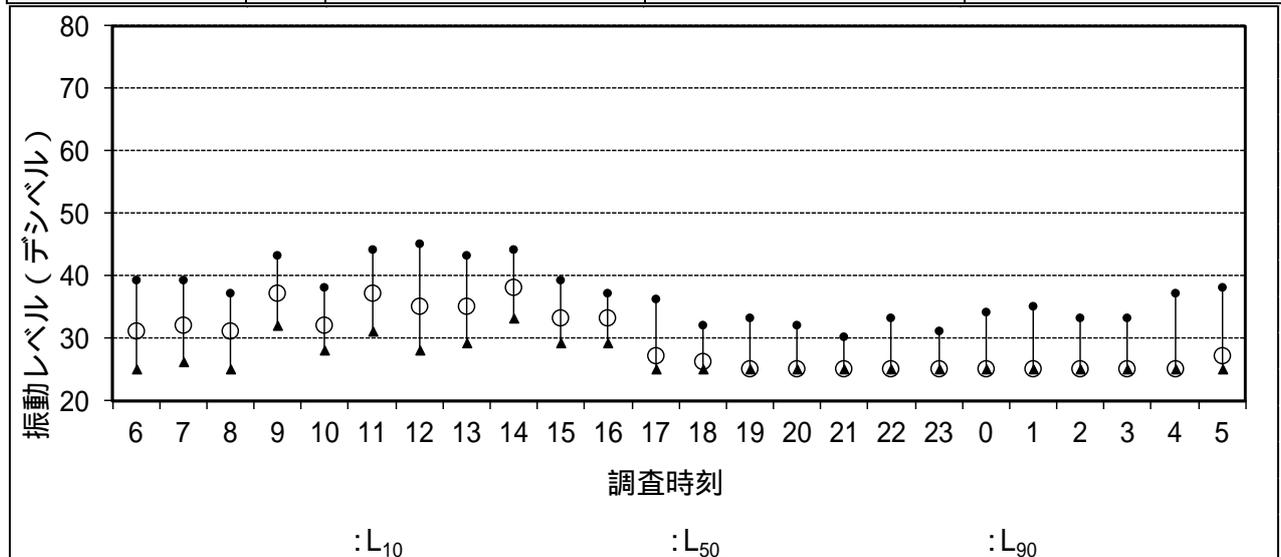
調査期間：平成 30 年 1 月 30 日(火) 0 時～24 時

調査地点：E1 (対象事業実施区域)

市街化調整区域

単位：デシベル

時間帯	時間区分	振動レベル		
		L <sub>10</sub>	L <sub>50</sub>	L <sub>90</sub>
6 時台	夜間	39	31	<25
7 時台		39	32	26
8 時台		37	31	<25
9 時台	昼間	43	37	32
10 時台		38	32	28
11 時台		44	37	31
12 時台		45	35	28
13 時台		43	35	29
14 時台		44	38	33
15 時台		39	33	29
16 時台		37	33	29
17 時台		36	27	<25
18 時台		32	26	<25
19 時台	夜間	33	<25	<25
20 時台		32	<25	<25
21 時台		30	<25	<25
22 時台		33	<25	<25
23 時台		31	<25	<25
0 時台		34	<25	<25
1 時台		35	<25	<25
2 時台		33	<25	<25
3 時台		33	<25	<25
4 時台		37	<25	<25
5 時台	38	27	<25	
昼間平均		40	33	28
夜間平均		34	26	25



注 1) 基準時間帯の時間区分は、我孫子市環境条例に基づく特定工場等に係る振動の規制基準基準の区分(昼間:8 時～19 時、夜間:19 時～翌日 8 時)とした。

注 2) 「<」は、計量下限未満であることを示す(グラフ上は 25 で記載)。平均値を計算する際は 25 とした。

表 4-1-1(2) 振動現地調査結果

調査項目：振動

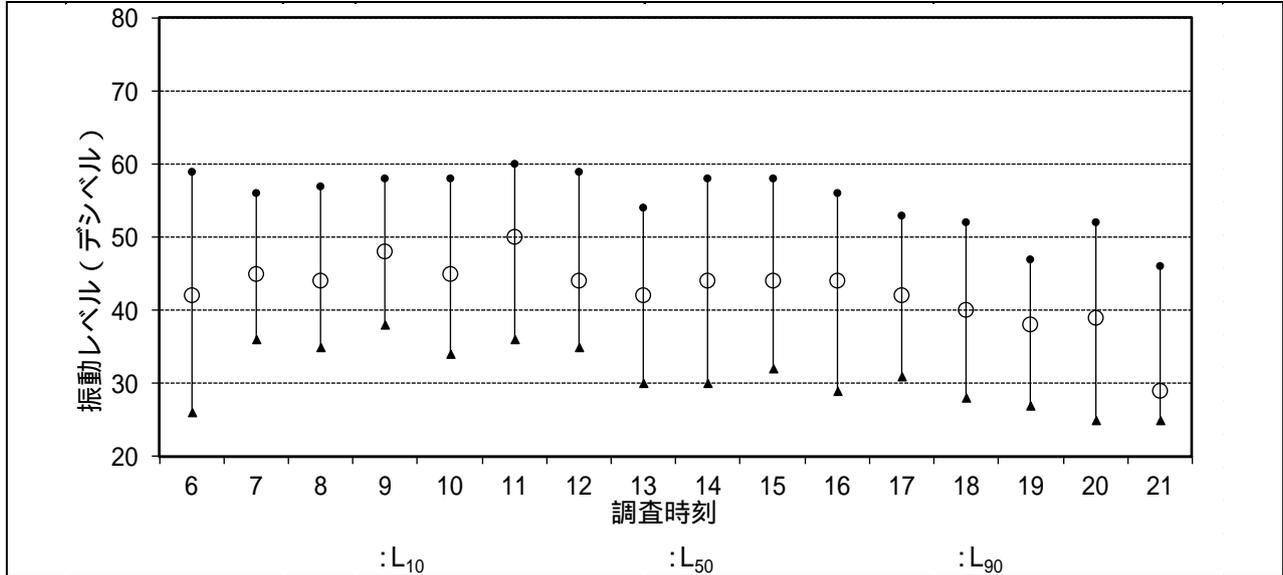
調査期間：平成 30 年 1 月 30 日(火) 6 時～22 時

調査地点：T1 (つつじ荘前)

市街化調整区域

単位：デシベル

時間帯	時間区分	振動レベル		
		L <sub>10</sub>	L <sub>50</sub>	L <sub>90</sub>
6 時台	夜間	59	42	26
7 時台		56	45	36
8 時台	昼間	57	44	35
9 時台		58	48	38
10 時台		58	45	34
11 時台		60	50	36
12 時台		59	44	35
13 時台		54	42	30
14 時台		58	44	30
15 時台		58	44	32
16 時台		56	44	29
17 時台		53	42	31
18 時台	52	40	28	
19 時台	夜間	47	38	27
20 時台		52	39	<25
21 時台		46	29	<25
昼間平均		57	44	33
夜間平均		52	38	28



注 1) 基準時間帯の時間区分は、道路交通振動の要請限度の区分(昼間:8 時～19 時、夜間:19 時～翌日 8 時)とした。

注 2) 「<」は、計量下限未満であることを示す(グラフ上は 25 で記載)。平均値を計算する際は 25 とした。

表 4-1-1(3) 振動現地調査結果

調査項目：振動

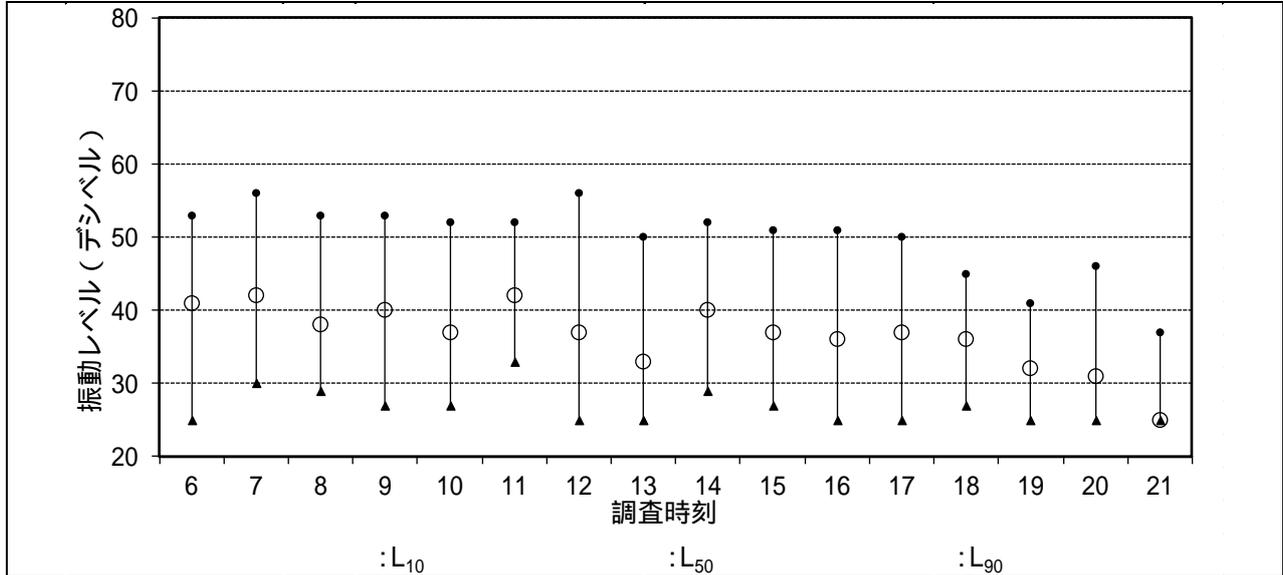
調査期間：平成 30 年 1 月 30 日(火) 6 時～22 時

調査地点：T2 (江蔵地)

市街化調整区域

単位：デシベル

時間帯	時間区分	振動レベル		
		L <sub>10</sub>	L <sub>50</sub>	L <sub>90</sub>
6 時台	夜間	53	41	<25
7 時台		56	42	30
8 時台	昼間	53	38	29
9 時台		53	40	27
10 時台		52	37	27
11 時台		52	42	33
12 時台		56	37	<25
13 時台		50	33	<25
14 時台		52	40	29
15 時台		51	37	27
16 時台		51	36	<25
17 時台		50	37	<25
18 時台	45	36	27	
19 時台	夜間	41	32	<25
20 時台		46	31	<25
21 時台		37	<25	<25
昼間平均		51	37	27
夜間平均		47	34	26



注 1) 基準時間帯の時間区分は、道路交通振動の要請限度の区分(昼間:8 時～19 時、夜間:19 時～翌日 8 時)とした。  
 注 2) 「<」は、計量下限未満であることを示す(グラフ上は 25 で記載)。平均値を計算する際は 25 とした。

表 4-1-1(4) 振動現地調査結果

調査項目：振動

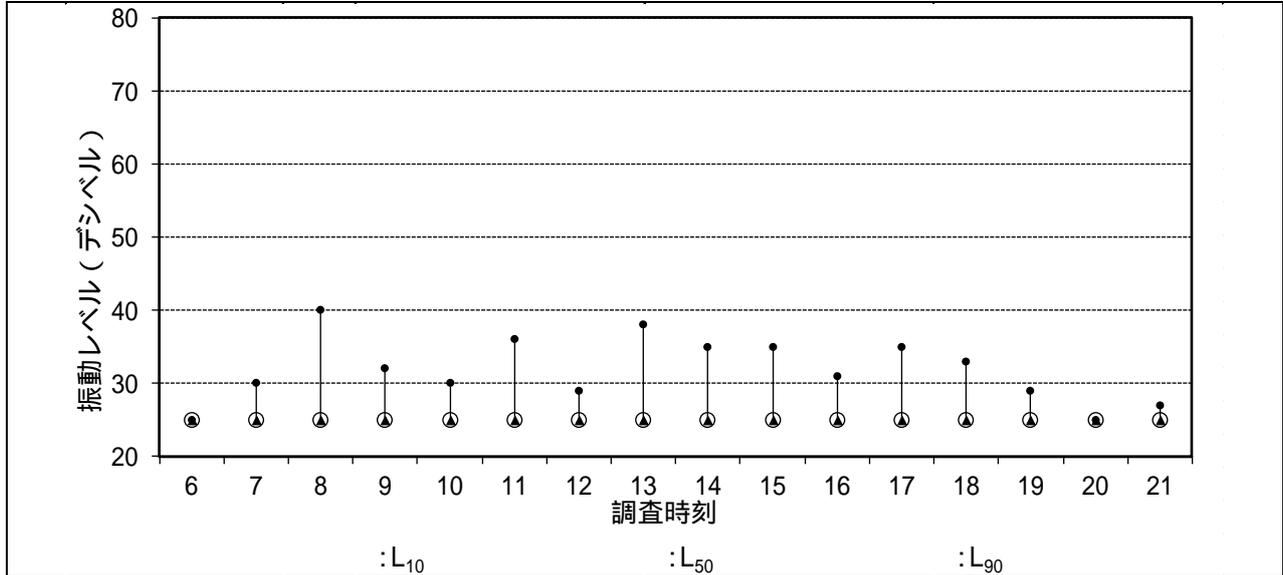
調査期間：平成 30 年 1 月 30 日(火) 6 時～22 時

調査地点：T3 (吾妻処理場)

第一種低層住居専用地域

単位：デシベル

時間帯	時間区分	振動レベル		
		L <sub>10</sub>	L <sub>50</sub>	L <sub>90</sub>
6 時台	夜間	<25	<25	<25
7 時台		30	<25	<25
8 時台	昼間	40	<25	<25
9 時台		32	<25	<25
10 時台		30	<25	<25
11 時台		36	<25	<25
12 時台		29	<25	<25
13 時台		38	<25	<25
14 時台		35	<25	<25
15 時台		35	<25	<25
16 時台		31	<25	<25
17 時台		35	<25	<25
18 時台	33	<25	<25	
19 時台	夜間	29	<25	<25
20 時台		<25	<25	<25
21 時台		27	<25	<25
昼間平均		34	25	25
夜間平均		27	<25	<25



注 1) 基準時間帯の時間区分は、道路交通振動の要請限度の区分(昼間:8 時～19 時、夜間:19 時～翌日 8 時)とした。

注 2) 「<」は、計量下限未満であることを示す(グラフ上は 25 で記載)。平均値を計算する際は 25 とした。

表 4-1-1(5) 振動現地調査結果

調査項目：振動

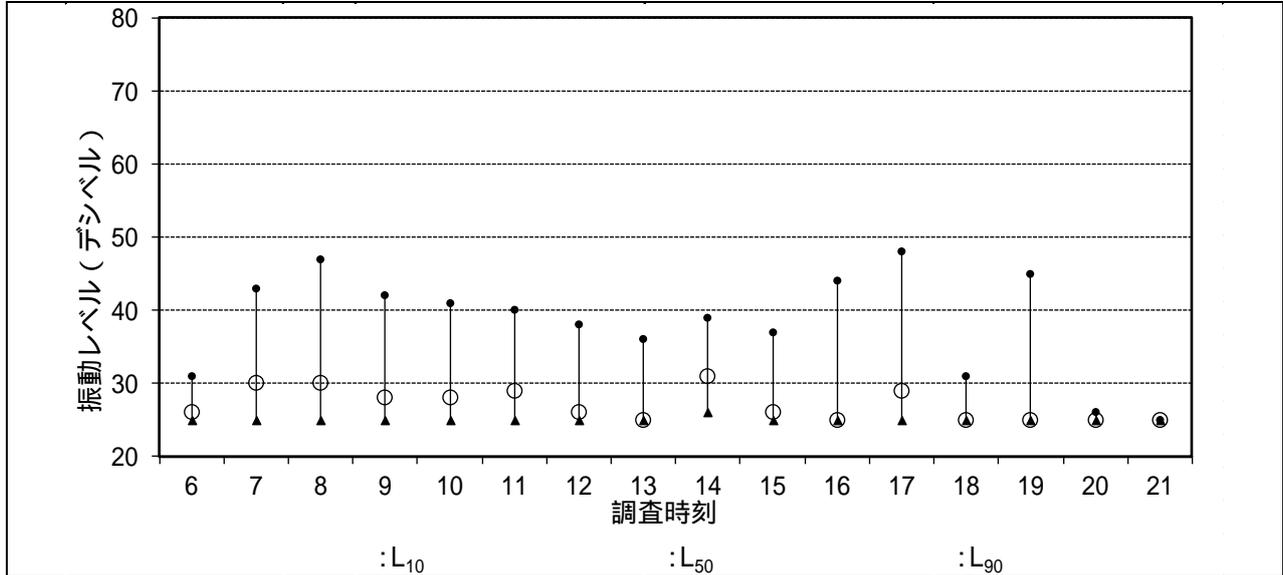
調査期間：平成 30 年 1 月 30 日(火) 6 時～22 時

調査地点：T4 (新木野団地)

第一種低層住居専用地域

単位：デシベル

時間帯	時間区分	振動レベル		
		L <sub>10</sub>	L <sub>50</sub>	L <sub>90</sub>
6 時台	夜間	31	26	<25
7 時台		43	30	<25
8 時台	昼間	47	30	<25
9 時台		42	28	<25
10 時台		41	28	<25
11 時台		40	29	<25
12 時台		38	26	<25
13 時台		36	<25	<25
14 時台		39	31	26
15 時台		37	26	<25
16 時台		44	<25	<25
17 時台		48	29	<25
18 時台	31	<25	<25	
19 時台	夜間	45	<25	<25
20 時台		26	<25	<25
21 時台		<25	<25	<25
昼間平均		40	27	25
夜間平均		34	26	<25



注 1) 基準時間帯の時間区分は、道路交通振動の要請限度の区分(昼間:8 時～19 時、夜間:19 時～翌日 8 時)とした。

注 2) 「<」は、計量下限未満であることを示す(グラフ上は 25 で記載)。平均値を計算する際は 25 とした。

資料 4-2 地盤卓越振動数現地調査結果

地盤卓越振動数の現地調査結果は、表 4-2-1 に示すとおりである。

表 4-2-1(1) 地盤卓越振動数測定結果

調査項目：地盤卓越振動数

調査期間：平成 30 年 1 月 30 日(火) 6 時～22 時

調査地点：T1 (つつじ荘前)

市街化調整区域

地盤卓越振動数：13.9Hz

単位：デシベル

	AP	1	1.25	1.6	2	2.5	3.15	4	5	6.3	8	10	12.5	16	20	25	31.5	40	50	63	80
1	65.7	11.0	10.3	10.2	20.0	31.0	44.1	43.5	44.8	45.7	53.4	57.6	59.8	57.0	59.5	56.6	41.7	32.4	22.6	19.8	16.1
2	69.2	10.7	9.9	9.5	14.7	19.9	23.9	38.2	47.0	46.5	57.0	64.4	65.4	57.4	58.2	54.6	38.8	30.5	24.6	18.7	16.0
3	70.0	9.2	10.5	9.8	14.8	20.0	38.9	48.1	46.6	44.2	56.8	61.3	66.2	64.8	55.3	55.9	44.3	40.2	26.0	20.4	15.7
4	66.8	10.7	11.3	16.4	29.3	31.9	37.4	37.1	48.1	47.6	56.4	57.3	62.7	60.7	56.0	53.4	43.9	37.4	22.0	17.8	14.2
5	68.0	6.8	9.4	17.7	24.9	37.0	44.8	46.7	44.9	50.4	56.5	58.4	61.1	62.2	61.6	57.4	43.5	33.6	25.6	26.0	18.3
6	68.4	11.0	9.2	9.5	12.7	16.2	28.6	26.3	40.3	47.2	55.6	59.9	64.2	64.0	52.2	51.4	40.7	40.4	24.5	16.9	19.8
7	67.1	11.0	9.5	10.3	17.1	23.9	28.9	36.2	40.3	44.6	46.5	56.4	61.6	62.3	61.0	52.9	44.7	33.7	25.0	21.9	18.7
8	66.1	6.8	10.5	9.8	10.3	16.2	19.5	32.3	33.6	38.9	47.9	54.9	59.1	62.7	58.8	53.1	42.6	35.9	24.5	22.5	16.8
9	72.2	6.8	7.7	10.3	15.3	25.4	39.8	45.4	45.4	54.9	56.8	62.2	65.7	68.4	64.2	57.6	45.7	39.2	29.3	26.5	27.8
10	66.0	6.8	6.5	6.8	13.6	21.5	31.1	33.3	40.5	43.1	49.2	59.2	61.4	61.2	54.5	47.8	38.9	36.6	30.6	30.4	28.8

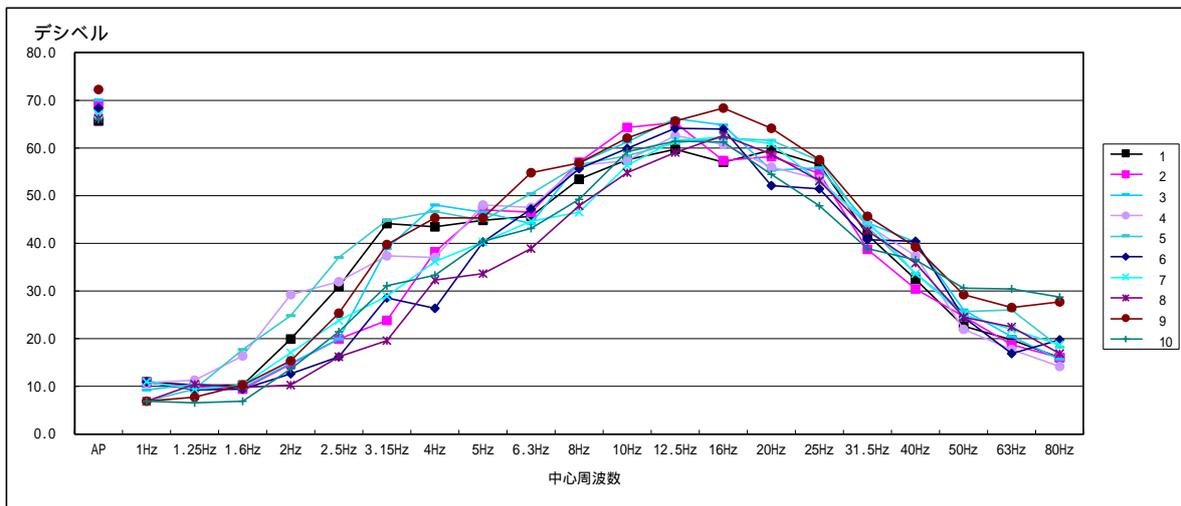


表 4-2-1(2) 地盤卓越振動数測定結果

調査項目：地盤卓越振動数

調査期間：平成 30 年 1 月 30 日(火) 6 時～22 時

調査地点：T2 (江蔵地)

市街化調整区域

地盤卓越振動数：17.3Hz

単位：デシベル

	AP	1	1.25	1.6	2	2.5	3.15	4	5	6.3	8	10	12.5	16	20	25	31.5	40	50	63	80
1	64.6	6.8	9.6	18.6	21.1	22.6	17.8	20.1	24.6	30.6	27.0	45.2	56.0	62.0	58.4	50.5	46.0	39.4	37.7	33.4	32.3
2	64.5	8.5	8.2	19.1	20.3	36.6	35.9	32.6	30.9	31.1	35.7	46.3	60.8	57.0	57.4	56.0	47.2	38.9	30.9	34.6	43.0
3	63.0	9.2	8.7	15.3	16.7	27.3	21.3	22.1	22.6	35.8	39.9	42.0	48.1	56.7	59.4	56.9	46.5	40.1	35.0	35.3	35.8
4	68.1	11.0	12.1	22.3	30.6	38.1	35.6	30.4	29.7	35.8	37.4	51.4	60.2	60.6	65.0	59.2	48.1	47.0	33.0	33.1	38.1
5	66.8	6.8	7.7	21.9	25.5	28.6	20.2	19.4	26.4	28.8	38.3	45.8	60.3	60.7	63.1	54.1	51.0	43.5	40.2	36.7	35.7
6	70.0	6.2	9.4	12.7	16.3	21.4	18.3	24.8	25.2	36.3	43.5	55.7	67.1	63.7	59.4	60.5	51.3	47.1	40.5	39.5	39.5
7	64.9	9.2	8.7	11.3	13.0	14.3	19.2	19.3	23.2	38.1	41.8	51.5	59.2	60.2	58.0	54.9	46.8	43.4	38.0	34.7	36.2
8	68.2	6.8	9.4	11.1	18.1	24.0	28.9	34.0	33.3	33.9	41.7	51.2	62.5	63.1	61.5	60.2	49.7	44.1	37.5	36.1	43.5
9	67.5	6.2	6.5	13.9	17.2	22.9	30.4	30.2	26.4	32.3	47.3	52.0	57.1	61.4	64.4	57.4	51.4	46.0	40.0	38.9	37.4
10	64.9	8.5	9.2	15.1	13.0	23.2	25.2	24.1	27.5	30.4	28.1	39.1	58.4	58.6	60.1	57.5	47.4	36.9	34.9	34.3	31.4

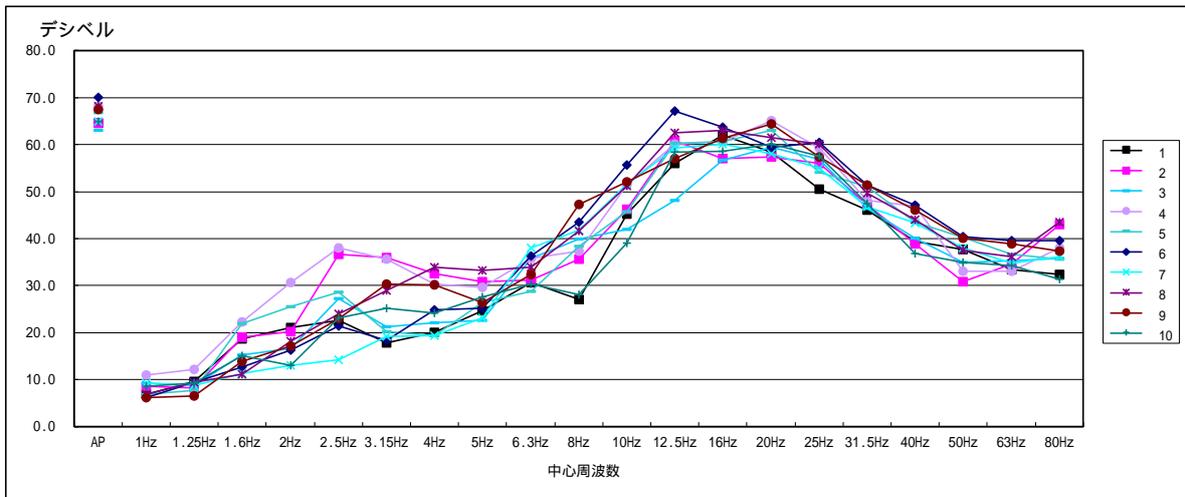


表 4-2-1(3) 地盤卓越振動数測定結果

調査項目：地盤卓越振動数

調査期間：平成 30 年 1 月 30 日(火) 6 時～22 時

調査地点：T3 (吾妻処理場)

第一種低層住居専用地域

地盤卓越振動数：16.9Hz

単位：デシベル

	AP	1	1.25	1.6	2	2.5	3.15	4	5	6.3	8	10	12.5	16	20	25	31.5	40	50	63	80
1	68.1	12.5	12.6	9.8	7.5	9.7	12.8	15.8	16.5	24.0	37.5	44.2	60.2	63.6	61.5	60.6	55.9	48.7	46.0	37.4	35.5
2	70.2	15.1	15.3	13.2	10.3	13.0	19.4	24.1	27.8	28.0	37.2	51.1	60.0	68.5	62.2	54.4	51.3	47.3	40.0	36.3	34.7
3	56.9	11.0	10.7	9.8	10.3	9.8	18.1	24.6	25.1	31.2	42.6	42.7	49.1	51.4	51.0	48.3	42.1	41.8	38.5	33.7	30.3
4	69.1	16.8	18.8	17.0	18.8	21.4	22.3	26.9	27.1	34.5	43.4	55.3	60.4	64.1	65.2	57.5	52.9	44.2	37.0	37.2	35.0
5	62.2	6.8	9.4	11.4	8.2	12.7	11.7	9.4	13.7	24.0	39.2	54.7	57.9	53.9	56.0	44.5	43.1	40.3	42.0	37.9	27.0
6	70.4	11.0	17.3	13.1	9.2	20.5	25.1	23.6	26.8	30.4	38.5	54.9	65.1	66.7	63.7	52.4	48.8	44.8	36.5	35.3	33.5
7	61.5	10.5	11.9	9.5	6.8	11.2	14.6	11.7	20.8	26.2	42.1	48.6	58.2	55.5	52.4	49.4	46.3	40.8	35.2	33.9	34.0
8	69.1	9.2	10.6	10.4	8.9	12.2	15.7	18.1	18.9	21.7	34.2	47.3	62.7	62.1	66.0	53.9	54.7	44.4	37.0	33.0	30.3
9	66.1	6.8	8.0	6.5	9.9	10.0	10.1	15.7	18.3	23.6	36.1	42.6	57.4	58.0	61.0	59.9	57.4	45.6	43.1	40.7	31.8
10	68.6	12.2	15.6	12.1	10.2	15.0	24.3	33.1	29.0	36.1	40.8	51.4	60.0	62.3	64.5	59.8	56.7	46.6	42.3	43.1	36.4

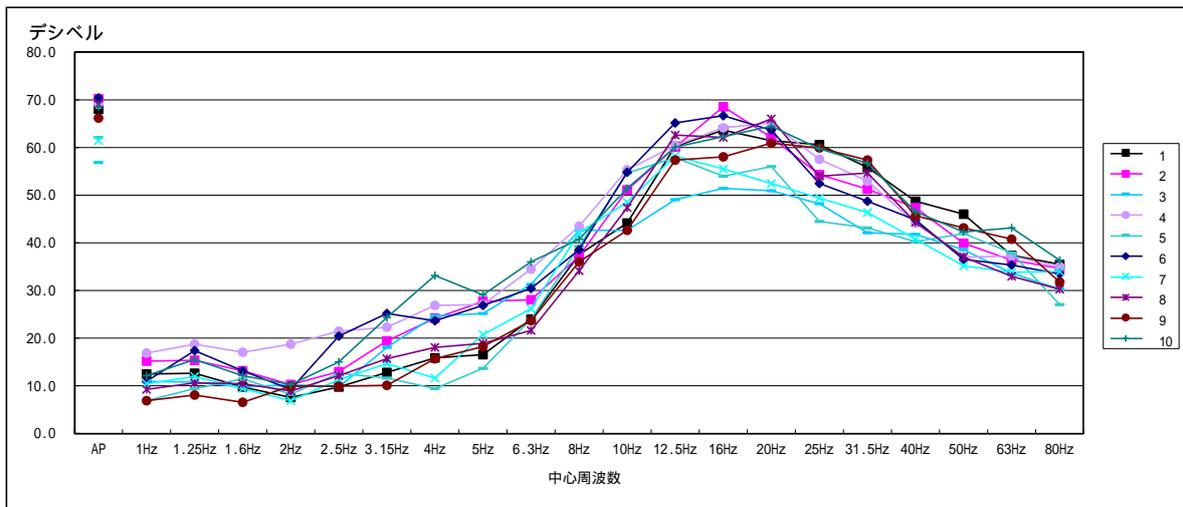


表 4-2-1(4) 地盤卓越振動数測定結果

調査項目：地盤卓越振動数

調査期間：平成 30 年 1 月 30 日(火) 6 時～22 時

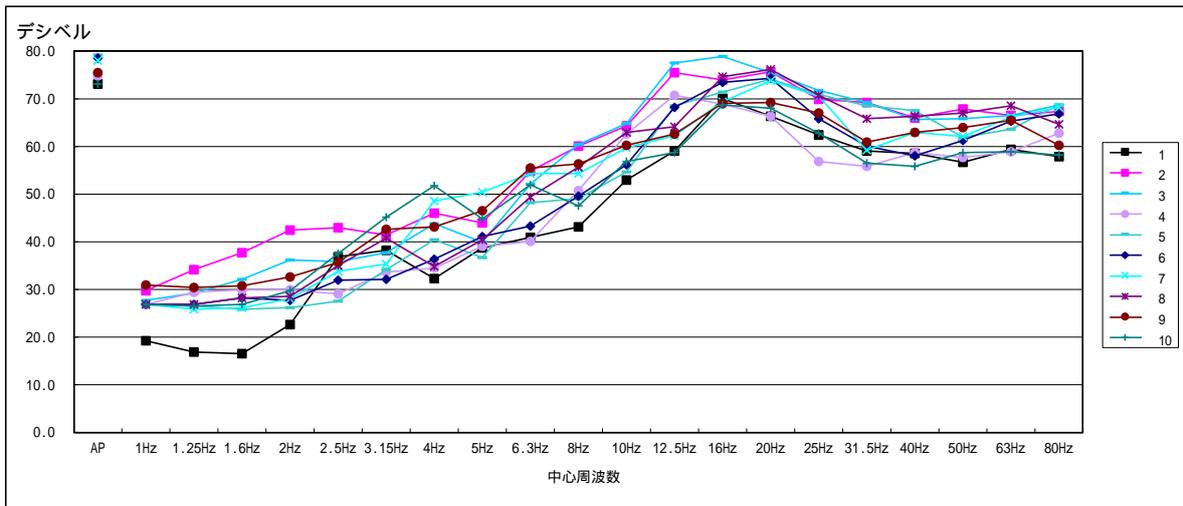
調査地点：T4 (新木野団地)

第一種低層住居専用地域

地盤卓越振動数：18.1Hz

単位：デシベル

	AP	1	1.25	1.6	2	2.5	3.15	4	5	6.3	8	10	12.5	16	20	25	31.5	40	50	63	80
1	73.1	19.2	16.8	16.5	22.6	36.8	38.3	32.3	38.8	41.0	43.1	52.9	59.1	70.0	66.3	62.5	59.1	58.6	56.7	59.4	57.8
2	81.4	29.7	34.2	37.8	42.4	42.9	41.5	46.1	44.0	54.8	60.0	64.4	75.5	74.0	75.6	69.9	69.2	66.0	67.9	66.6	67.3
3	83.4	27.7	29.2	32.2	36.2	35.8	37.7	43.9	39.9	52.2	60.5	64.9	77.5	78.9	75.5	71.7	69.3	65.7	65.9	66.5	68.7
4	74.9	26.8	29.4	29.9	30.0	29.0	33.6	34.5	39.1	40.1	50.8	62.7	70.8	68.9	66.3	56.9	55.9	58.8	57.7	58.9	62.8
5	79.2	26.8	26.5	25.9	26.2	27.5	34.1	40.5	36.7	48.2	49.1	54.7	68.5	71.4	74.1	70.9	68.5	67.5	61.9	63.7	68.8
6	78.6	26.8	26.8	28.2	27.7	32.0	32.2	36.4	41.1	43.3	49.5	56.2	68.3	73.4	74.4	65.8	60.0	58.1	61.2	65.3	66.9
7	78.0	26.8	25.9	26.2	28.0	33.9	35.3	48.6	50.4	54.4	54.3	59.8	62.3	69.4	73.8	70.6	59.3	63.0	62.2	66.1	68.2
8	80.4	26.8	26.8	28.2	28.5	35.0	40.8	34.8	40.4	49.4	55.7	63.0	64.2	74.6	76.1	70.8	65.9	66.3	67.1	68.5	64.6
9	75.5	31.0	30.5	30.7	32.6	35.7	42.6	43.2	46.6	55.5	56.4	60.3	62.7	69.1	69.3	67.1	60.9	63.0	63.9	65.5	60.2
10	73.1	26.8	26.5	26.8	29.8	37.5	45.2	51.8	44.9	51.9	47.5	56.9	58.8	68.7	68.0	62.8	56.5	55.8	58.7	58.9	58.2



資料 4-3 時間別工事用車両の走行による道路交通振動の予測結果

時間別工事用車両の走行による道路交通振動の予測結果は、表 4-3-1 に示すとおりである。

表 4-3-1 時間別工事用車両の走行による道路交通振動の予測結果

単位:デシベル

予測地点	予測時間帯	現況 振動レベル (現地 調査結果)	工事用車両の走行による振動レベルの増加量			工事用車両 走行時の 振動レベル
			一般交通 による 振動レベル 予測結果	将来交通 (一般交通 +工事用車両) による振動レベル 予測結果	[2] (=[2B]-[2A])	
		[1]	[2A]	[2B]	[2] (=[2B]-[2A])	[3] (=[1]+[2])
T1 (つつじ荘 前)	7~8	56	46.7	47.7	1.0	57(57.0)
	8~9	57	47.1	48.0	0.9	58(57.9)
	9~10	58	47.8	48.7	0.9	59(58.9)
	10~11	58	47.6	48.5	0.9	59(58.9)
	11~12	60	47.9	48.7	0.8	61(60.8)
	13~14	54	46.9	48.0	1.1	55(55.1)
	14~15	58	46.8	47.9	1.1	59(59.1)
	15~16	58	46.6	47.6	1.0	59(59.0)
	16~17	56	45.1	46.4	1.3	57(57.3)
	17~18	53	44.4	45.9	1.5	55(54.5)
	18~19	52	43.8	45.3	1.5	54(53.5)
T2 (江蔵地)	7~8	56	45.1	45.1	0.0	56(56.0)
	8~9	53	44.9	44.9	0.0	53(53.0)
	9~10	53	45.0	45.1	0.1	53(53.1)
	10~11	52	45.8	45.8	0.0	52(52.0)
	11~12	52	45.7	45.7	0.0	52(52.0)
	13~14	50	45.4	45.4	0.0	50(50.0)
	14~15	52	44.5	44.6	0.1	52(52.1)
	15~16	51	44.6	44.6	0.0	51(51.0)
	16~17	51	43.5	43.5	0.0	51(51.0)
	17~18	50	43.3	43.3	0.0	50(50.0)
	18~19	45	42.6	42.6	0.0	45(45.0)

資料 4-4 時間別廃棄物運搬車両の走行による道路交通振動の予測結果

時間別廃棄物運搬車両の走行による道路交通振動の予測結果は、表 4-4-1 に示すとおりである。

表 4-4-1 時間別廃棄物運搬車両の走行による道路交通振動の予測結果

単位:デシベル

予測地点	予測時間帯	現況 振動レベル (現地 調査結果)	工用車両の走行による振動レベルの増加量			工用車両 走行時の 振動レベル
			一般交通 による 振動レベル 予測結果	将来交通 (一般交通 +工用車両) による振動レベル 予測結果	[2] (=[2B]-[2A])	
		[1]	[2A]	[2B]	[2] (=[2B]-[2A])	[3] (=[1]+[2])
T1 (つつじ荘 前)	7~8	56	46.7	46.7	0.0	56(56.0)
	8~9	57	47.3	47.5	0.2	57(57.2)
	9~10	58	48.2	48.6	0.4	58(58.4)
	10~11	58	48.1	48.7	0.6	59(58.6)
	11~12	60	48.3	48.7	0.4	60(60.4)
	12~13	59	47.4	47.6	0.2	59(59.2)
	13~14	54	47.8	48.7	0.9	55(54.9)
	14~15	58	47.4	48.1	0.7	59(58.7)
	15~16	58	47.6	48.5	0.9	59(58.9)
	16~17	56	45.7	46.3	0.6	57(56.6)
17~18	53	44.5	44.5	0.0	53(53.0)	
T2 (江蔵地)	7~8	56	45.1	45.1	0.0	56(56.0)
	8~9	53	44.9	45.0	0.1	53(53.1)
	9~10	53	45.0	45.1	0.1	53(53.1)
	10~11	52	45.8	46.0	0.2	52(52.2)
	11~12	52	45.7	45.8	0.1	52(52.1)
	12~13	56	45.5	45.6	0.1	56(56.1)
	13~14	50	45.4	45.6	0.2	50(50.2)
	14~15	52	44.5	44.7	0.2	52(52.2)
	15~16	51	44.6	44.9	0.3	51(51.3)
	16~17	51	43.5	43.7	0.2	51(51.2)
17~18	50	43.3	43.3	0.0	50(50.0)	
T3 (吾妻 処理場)	7~8	30	38.6	38.6	0.0	30(30.0)
	8~9	40	40.1	40.6	0.5	41(40.5)
	9~10	32	39.2	40.4	1.2	33(33.2)
	10~11	30	34.7	38.7	4.0	34(34.0)
	11~12	36	37.9	39.5	1.6	38(37.6)
	12~13	29	32.8	34.8	2.0	31(31.0)
	13~14	38	37.5	40.1	2.6	41(40.6)
	14~15	35	41.6	42.3	0.7	36(35.7)
	15~16	35	38.6	40.5	1.9	37(36.9)
	16~17	31	34.2	35.8	1.6	33(32.6)
17~18	35	34.3	34.3	0.0	35(35.0)	
T4 (新木野 団地)	7~8	43	39.9	39.9	0.0	43(43.0)
	8~9	47	40.0	40.6	0.6	48(47.6)
	9~10	42	36.8	38.8	2.0	44(44.0)
	10~11	41	41.4	42.6	1.2	42(42.2)
	11~12	40	35.1	37.7	2.6	43(42.6)
	12~13	38	38.1	38.9	0.8	39(38.8)
	13~14	36	39.3	41.5	2.2	38(38.2)
	14~15	39	31.0	36.9	5.9	45(44.9)
	15~16	37	36.8	40.1	3.3	40(40.3)
	16~17	44	40.5	41.5	1.0	45(45.0)
17~18	48	39.6	39.6	0.0	48(48.0)	



## 5 土壤関連

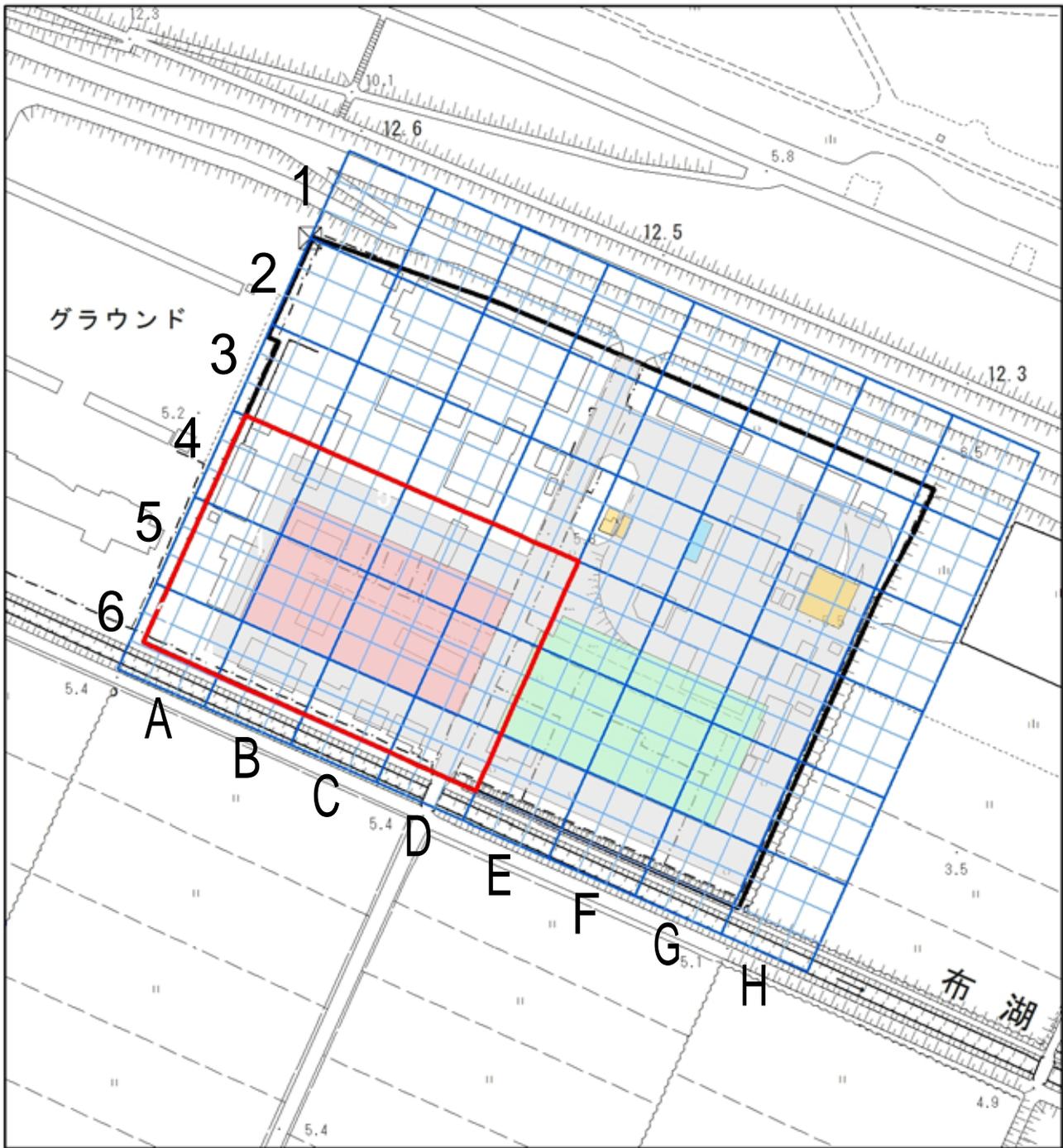


## 資料 5-1 エリアⅠにおける土壤汚染状況調査及び土壤汚染詳細調査結果

対象事業実施区域では、「新廃棄物処理施設建設に伴う地歴調査業務委託(地歴調査)報告書」(平成29年8月 中外テクノス株式会社)による地歴調査の結果、「土壤汚染が存在するおそれが比較的多いと認められる土地」が確認された。それを踏まえ、本市が新廃棄物処理施設の建設箇所を含む範囲(エリアⅠ)において、土壤汚染状況調査及び詳細調査を実施した。

土壤汚染状況調査及び詳細調査では、地歴調査結果を参考に、対象事業実施区域の土地利用の履歴や特定有害物質の使用等の状況等の情報を改めて整理し、試料採取等の対象とすべき特定有害物質の種類の特特定、土壤汚染のおそれの区分の分類を行ったうえで、単位区画、調査地点を設定した。エリアⅠにおける試料採取等対象物質は、対象地において取扱履歴のある、または、取り扱われた可能性のある特定有害物質とし、第一種特定有害物質及び第二種特定有害物質とした。なお、これらの調査は、すべて「土壤汚染対策法に基づく調査及び措置に関するガイドライン(改訂第2版)」(平成24年、環境省)に準拠して実施した。

エリアⅠにおける調査範囲・区画は図5-1に、土壤汚染状況調査及び詳細調査の詳細は次に示すとおりです。



凡例

□ : 対象事業実施区域

【計画建築物】

■ : 新廃棄物処理施設

■ : リサイクルセンター

■ : 計量棟

■ : ストックヤード

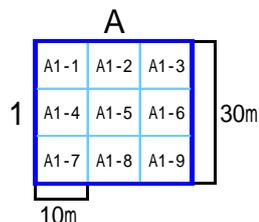
■ : 道路・駐車場

⊗ : 起点

□ : 区画(30m四方)

□ : 区画(10m四方)

□ : 調査範囲(エリアI)



1:2,000

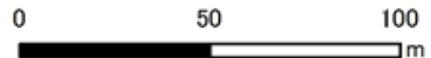


図 5-1 土壤汚染状況調査及び  
詳細調査範囲、区画

注) 試料採取地点は区画(10m 四方)の番号で示す。ただし、同一区画に試料採取地点が複数存在する場合は番号の後に記号を付記した。

## 1. 第一種特定有害物質

### (1) 土壤汚染状況調査

第一種特定有害物質については、土壤ガス調査を行った。調査地点は図 5-1-1 に示すとおり 12 地点とした。

その結果、1 地点 (C5-5) においてテトラクロロエチレン及びトリクロロエチレンが検出された (表 5-1-1)。

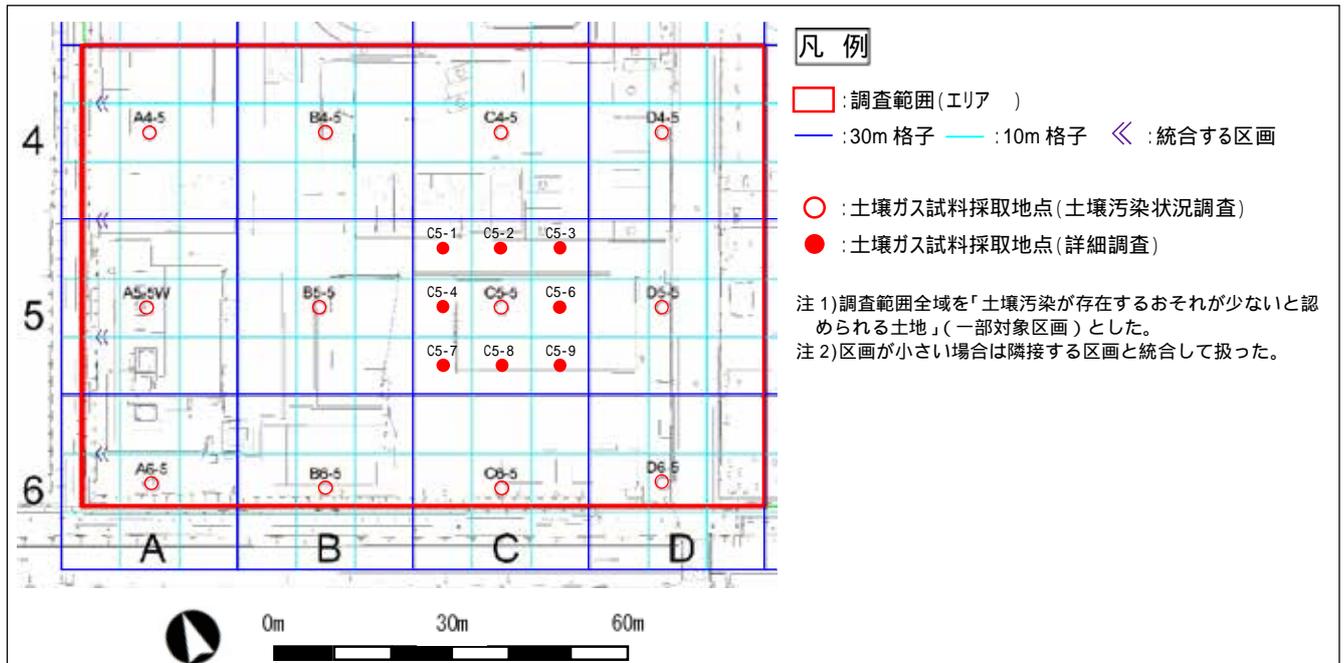


図 5-1-1 第一種特定有害物質を対象とした土壤ガス調査地点

### (2) 詳細調査

C5-5 において土壤ガス濃度が検出されたため、詳細調査として 30m 格子内の他の 8 つの単位区画 (C5-1~C5-4、C5-6~C5-9) で土壤ガス調査を行った。その結果、1 区画 (C5-6) でテトラクロロエチレンの土壤ガス濃度が検出された (表 5-1-2)。この C5-5 及び C5-6 うち、相対的に濃度の高い 1 区画 (C5-5) で深度 10m のボーリングを実施し、土壤・地下水調査を行った結果、土壤、地下水のいずれも汚染状態に関する基準に適合していた (表 5-1-3、表 5-1-4)。

以上のことから、エリア I では第一種特定有害物質による土壤・地下水汚染は確認されなかった。

表 5-1-1 土壤汚染状況調査結果（第一種特定有害物質：土壤ガス分析結果）

単位：volppm

分類	地点番号（30m格子）		A4	A5	A6	B4	B5	B6	C4	C5	C6	D4	D5	D6	定量 下限値	
	項目	試料採取地点	A4-5	A5-5W	A6-5	B4-5	B5-5	B6-5	C4-5	C5-5	C6-5	D4-5	D5-5	D6-5		
第一種特定有害物質	クロロエチレン		N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.1	
	四塩化炭素		N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.1	
	1,2-ジクロロエタン		N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.1	
	1,1-ジクロロエチレン		N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.1	
	シス-1,2-ジクロロエチレン		N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.1	
	1,3-ジクロロプロペン		N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.1	
	ジクロロメタン		N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.1	
	テトラクロロエチレン		N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	7.9	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.1
	1,1,1-トリクロロエタン		N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.1
	1,1,2-トリクロロエタン		N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.1
	トリクロロエチレン		N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.4	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.1
	ベンゼン		N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.05

注1) N.D.：定量下限値未満を示す。

注2) ：土壤ガス濃度の検出を示す。

表 5-1-2 土壤汚染詳細調査結果（第一種特定有害物質：土壤ガス分析結果）

単位：volppm

分類	地点番号（30m格子）		C5	定量 下限値								
	項目	試料採取地点	C5-1	C5-2	C5-3	C5-4	C5-5	C5-6	C5-7	C5-8	C5-9	
第一種特定有害物質	クロロエチレン		N.D.	0.1								
	四塩化炭素		N.D.	0.1								
	1,2-ジクロロエタン		N.D.	0.1								
	1,1-ジクロロエチレン		N.D.	0.1								
	シス-1,2-ジクロロエチレン		N.D.	0.1								
	1,3-ジクロロプロペン		N.D.	0.1								
	ジクロロメタン		N.D.	0.1								
	テトラクロロエチレン		N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	7.9	0.1	N.D.	N.D.	N.D.	0.1
	1,1,1-トリクロロエタン		N.D.	0.1								
	1,1,2-トリクロロエタン		N.D.	0.1								
	トリクロロエチレン		N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.4	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.1
	ベンゼン		N.D.	0.05								

注1) N.D.：定量下限値未満を示す。

注2) ：土壤ガス濃度の検出を示す。

表 5-1-3 C5-5 における土壤汚染詳細調査結果（第一種特定有害物質：土壤溶出量試験）

単位：mg/L

試料採取地点	C5-5				
ボーリング深度	10m				
試料採取深度 \ 項目 (深度 m)	1,1-ジクロロエチレン	シス-1,2-ジクロロエチレン	テトラクロロエチレン	トリクロロエチレン	クロロエチレン
表層	N.D.	N.D.	0.0068	N.D.	N.D.
0.5	N.D.	N.D.	0.0015	N.D.	N.D.
1.0	N.D.	N.D.	0.0030	0.0003	N.D.
2.0	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.
3.0	N.D.	N.D.	0.0024	0.0005	N.D.
4.0	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.
5.0	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.
6.0	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.
7.0	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.
8.0	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.
9.0	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.
10.0	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.
定量下限値	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002
汚染状態に関する基準	0.1以下	0.04以下	0.01以下	0.03以下	0.002以下

注1) N.D. : 定量下限値未満を示す。

注2)  : 基準超過を示す。

表 5-1-4 C5-5 における土壤汚染詳細調査結果（第一種特定有害物質：地下水調査）

単位：mg/L

試料採取地点	C5-5				
項目	1,1-ジクロロエチレン	シス-1,2-ジクロロエチレン	テトラクロロエチレン	トリクロロエチレン	クロロエチレン
地下水	N.D.	0.003	N.D.	N.D.	N.D.
定量下限値	0.001	0.001	0.001	0.001	0.0002
地下水基準	0.1以下	0.04以下	0.01以下	0.03以下	0.002以下

注1) N.D. : 定量下限値未満を示す。

注2)  : 基準超過を示す。

## 2. 第二種特定有害物質

### (1) 土壤汚染状況調査

第二種特定有害物質については、土壤調査を行った。調査地点は、地歴等の状況から第二種特定有害物質により「土壤汚染が存在するおそれが比較的多いと認められる土地」と重複する10m区画について、図5-2-1～図5-2-2に示すとおり、表層・地下埋設管等及び地下埋設ピットの直下・廃棄物埋設範囲の直下に設定した。また、表層については、「土壤汚染が存在するおそれが比較的多いと認められる土地」以外の30m区画を対象に任意に選定した5つの10m区画(5つ以下の場合はずべての10m区画)に調査地点を設定し、分析は試料を混合して行った。なお、これらの調査地点の合計は重複を除き101地点となった。

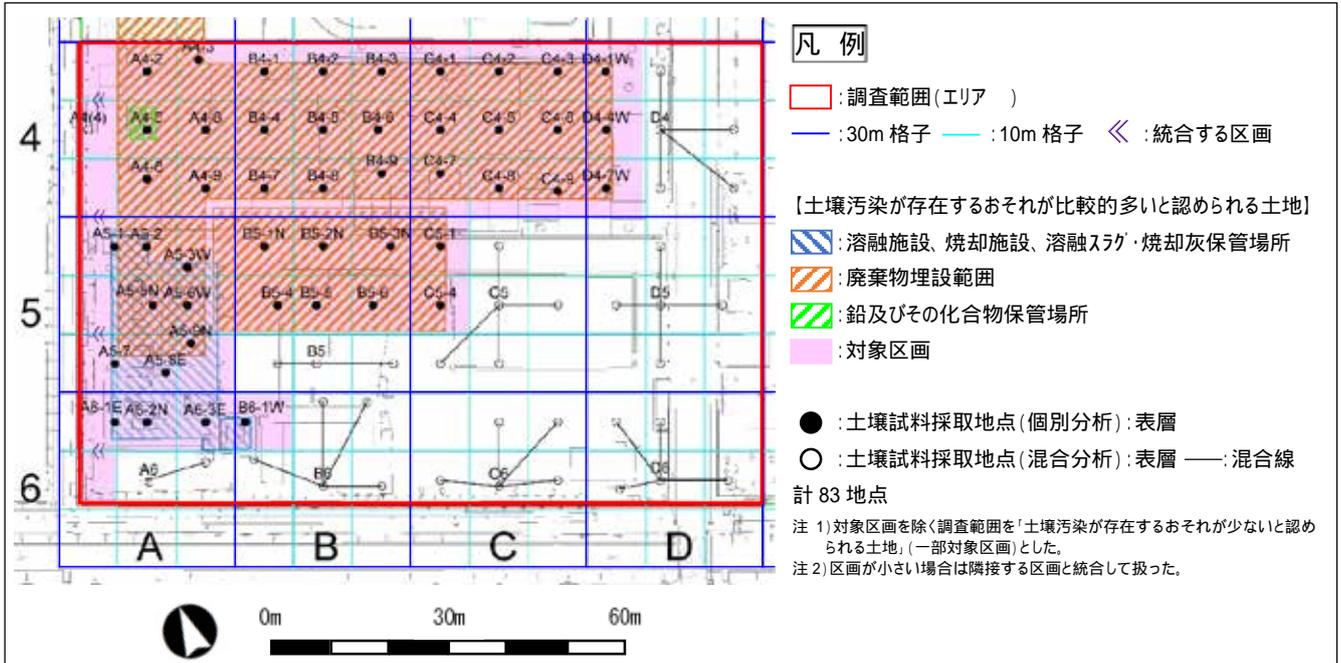


図 5-2-1 第二種特定有害物質を対象とした土壤調査地点(表層)

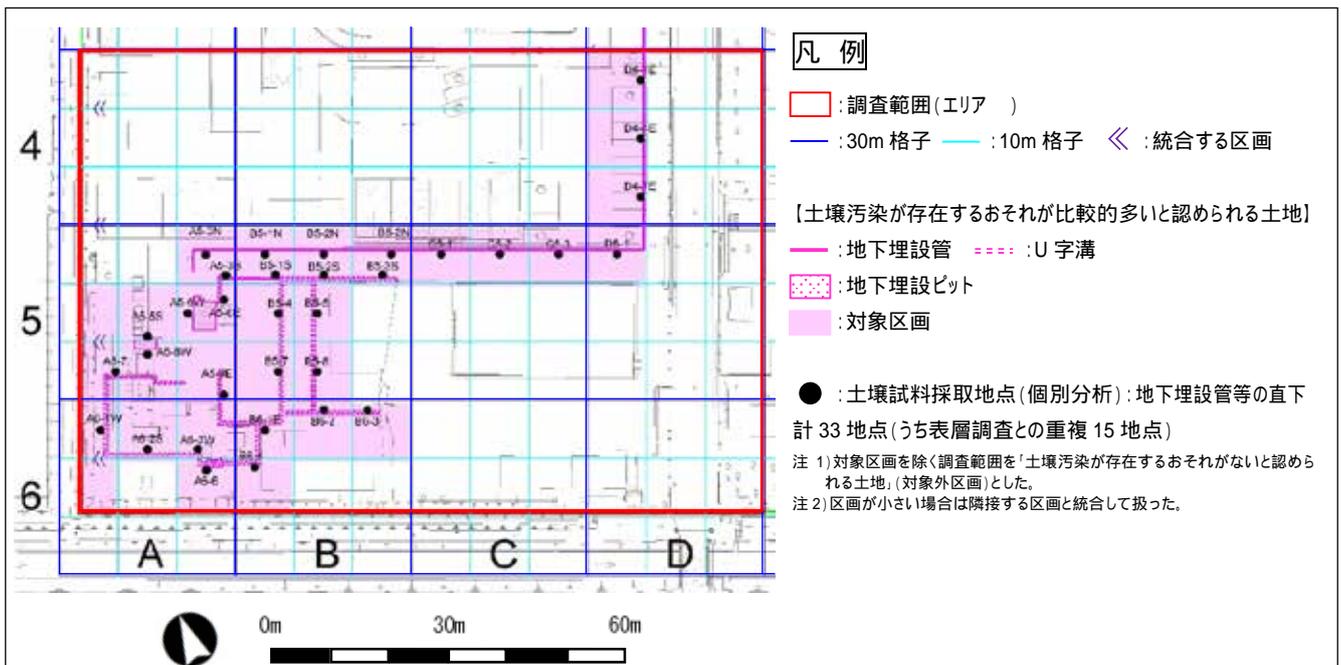


図 5-2-2 第二種特定有害物質を対象とした土壤調査地点(地下埋設管等及び地下埋設ピットの直下)

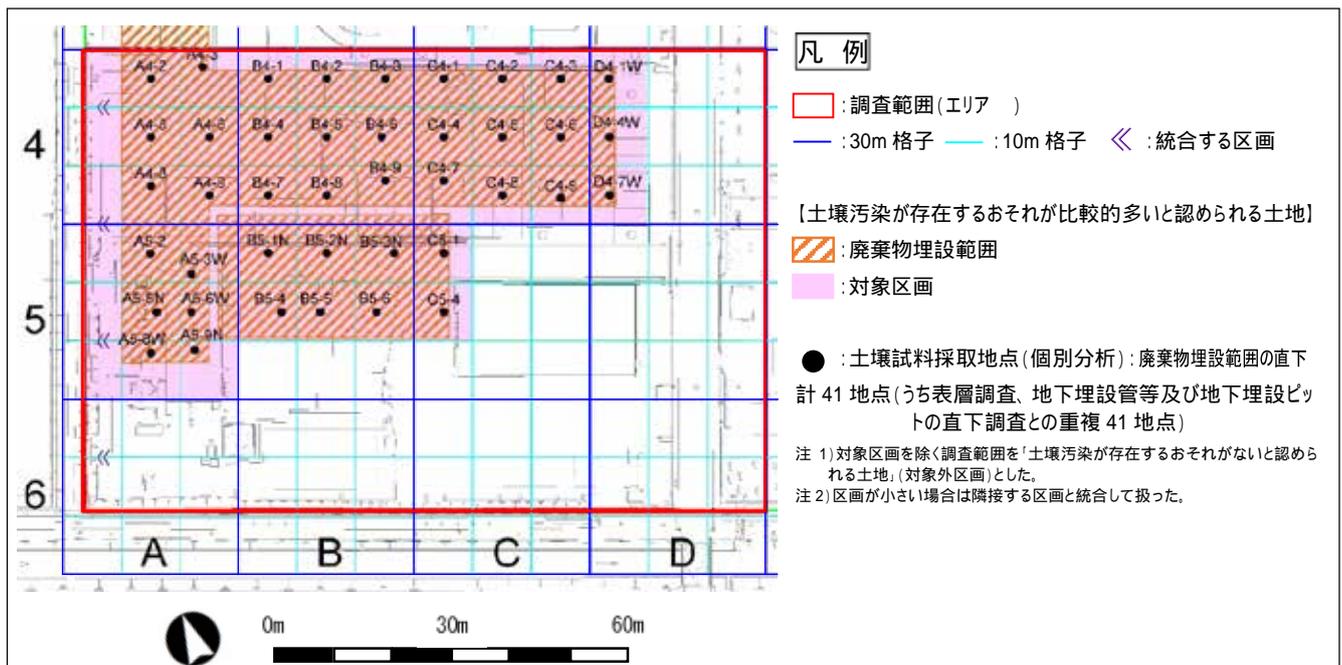


図 5-2-3 第二種特定有害物質を対象とした土壤調査地点(廃棄物埋設範囲の直下)

調査の結果、4 地点 (A5-3W、A5-8W、B5-6、C4-9) で砒素及びその化合物(土壤溶出量)、1 地点 (B4-8) で鉛及びその化合物(土壤溶出量)、2 地点 (A6-6 : 3 層、C4-8) で鉛及びその化合物(土壤含有量)、3 地点 (A6-1E、A6-6、B4-3) でふっ素及びその化合物(土壤溶出量)の基準超過が確認され(表 5-2-1 ~ 表 5-2-3)、調査地点の重複を踏まえると合計 9 区画 (A5-3、A5-8、A6-1、A6-6、B4-3、B4-8、B5-6、C4-8、C4-9) が基準超過となった。なお、A6-6 は、A6-5 及び A6-6 地点を 2 地点混合 (A6) して分析した際、基準超過が確認されたため、試料を地点毎に分けて改めて分析した結果、A6-6 で基準超過が確認された(表 5-2-1(4)参照)。

## (2) 詳細調査

基準超過が確認された 9 区画を対象に、詳細調査としてボーリングを実施し、汚染の深度方向の分布状況を確認した。ボーリングは、調査地点において最大 10m として難透水層が出現するまで実施し、試料採取を行った。また、土壤汚染状況調査での基準超過深度を踏まえて、基準となる深度として 1m 毎の試料を分析し、連続する 2 深度での基準適合を確認した。さらに、汚染の深度方向の絞り込みとして、基準超過深度と基準適合深度の中間深度の分析を実施した。その結果は、表 5-2-4 に示すとおりである。

また、土壤溶出量基準の超過が確認された 8 区画において地下水調査を行った結果、基準適合が確認された(表 5-2-5)。

以上のことから、エリア I では第二種特定有害物質による土壤汚染が確認されたが、地下水汚染は確認されなかった。

なお、基準超過が確認された 9 区画と評価書における地点 No. の関係は次のとおりである。

・基準超過区画 : 評価書での地点 No.

A5-3 : No. 1、A5-8 : No. 2、A6-1 : No. 3、A6-6 : No. 4、B4-3 : No. 5、

B4-8 : No. 6、B5-6 : No. 7、C4-8 : No. 8、C4-9 : No. 9

表 5-2-1(1) 表層における土壤汚染状況調査結果 (第二種特定有害物質: 土壤溶出量試験・土壤含有量試験)

単位: 土壤溶出量試験mg/L、土壤含有量試験mg/kg

分類	地点番号 (30m格子)		A4	A4	A4	A4	A4	A4	A5	A5	A5	A5	A5	A5	A5	A5	A6	A6	A6	定量 下限値	汚染状態に 関する基準	
	項目	\ 試料採取地点(表層)	A4-2	A4-3	A4-5	A4-6	A4-8	A4-9	A5-1	A5-2	A5-3W	A5-5N	A5-6W	A5-7	A5-8E	A5-9N	A6-1E	A6-2N	A6-3E			
第一種特定有害物質	土壤溶出量試験	カドミウム及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下	
		六価クロム化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.007	0.022	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.005	0.05以下	
		シアン化合物	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.1	検出されないこと	
		水銀及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.0005	水銀が0.0005以下、かつ、アルキル水銀が検出されないこと
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	N.D.	0.002	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下
		鉛及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下
		砒素及びその化合物	0.003	0.001	0.005	N.D.	0.001	0.003	N.D.	0.003	0.001	0.003	0.001	0.001	0.001	0.004	N.D.	0.001	N.D.	0.003	0.001	0.01以下
		ふっ素及びその化合物	0.35	0.32	0.42	0.26	0.33	0.16	0.59	0.66	0.33	0.35	0.10	0.57	0.47	0.20	1.1	0.52	0.53	0.08	0.08	0.8以下
		ほう素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.1	1以下
	土壤含有量試験	カドミウム及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	N.D.	N.D.	5	150以下	
		六価クロム化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	250以下	
		シアン化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	遊離シアンとして50以下	
		水銀及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	0.03	N.D.	N.D.	0.03	N.D.	N.D.	0.02	0.02	0.03	N.D.	0.02	0.04	0.03	N.D.	0.02	0.02	15以下
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下	
		鉛及びその化合物	9	38	10	8	20	26	36	49	23	22	38	20	14	10	56	37	8	5	5	150以下
砒素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	5	150以下		
ふっ素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	100	100	4000以下		
ほう素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	11	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	5	4000以下		

注1) N.D.: 定量下限値未満を示す。  
注2) : 基準超過を示す。

表 5-2-1(2) 表層における土壤汚染状況調査結果 (第二種特定有害物質: 土壤溶出量試験・土壤含有量試験)

単位: 土壤溶出量試験mg/L、土壤含有量試験mg/kg

分類	地点番号 (30m格子)		B4	B4	B4	B4	B4	B4	B4	B4	B5	B5	B5	B5	B5	B5	B6	定量 下限値	汚染状態に 関する基準			
	項目	\ 試料採取地点(表層)	B4-1	B4-2	B4-3	B4-4	B4-5	B4-6	B4-7	B4-8	B4-9	B5-1N	B5-2N	B5-3N	B5-4	B5-5	B5-6			B6-1W		
第一種特定有害物質	土壤溶出量試験	カドミウム及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.006	N.D.	0.001	0.01以下									
		六価クロム化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.005	0.05以下		
		シアン化合物	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.1	検出されないこと		
		水銀及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.0005	水銀が0.0005以下、かつ、アルキル水銀が検出されないこと		
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下	
		鉛及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.014	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下							
		砒素及びその化合物	0.003	0.003	0.006	0.010	0.006	0.003	N.D.	N.D.	0.005	0.001	0.001	0.001	0.005	0.002	0.002	0.003	N.D.	0.001	0.01以下	
		ふっ素及びその化合物	0.29	0.54	0.87	0.56	0.38	0.33	0.20	0.25	N.D.	0.16	0.14	0.26	0.46	0.62	0.56	0.39	0.08	0.08	0.8以下	
		ほう素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.1	1以下	
	土壤含有量試験	カドミウム及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	5	150以下	
		六価クロム化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	5	250以下	
		シアン化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	5	遊離シアンとして50以下	
		水銀及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.03	N.D.	0.03	0.02	0.02	15以下								
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	5	150以下
		鉛及びその化合物	5	14	29	10	7	20	8	36	11	9	20	9	13	13	11	16	5	5	5	150以下
砒素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	5	150以下		
ふっ素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	100	100	4000以下		
ほう素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	5	4000以下		

注1) N.D.: 定量下限値未満を示す。  
注2) : 基準超過を示す。

表 5-2-1(3) 表層における土壤汚染状況調査結果 (第二種特定有害物質 : 土壤溶出量試験・土壤含有量試験)

単位 : 土壤溶出量試験mg/L、土壤含有量試験mg/kg

分類	地点番号 (30m格子)		C4	C4	C4	C4	C4	C4	C4	C4	C5	C5	D4	D4	D4	定量 下限値	汚染状態に 関する基準		
	項目	\ 試料採取地点(表層)	C4-1	C4-2	C4-3	C4-4	C4-5	C4-6	C4-7	C4-8	C4-9	C5-1	C5-4	D4-1W	D4-4W			D4-7W	
第一種特定有害物質	土壤溶出量試験	カドミウム及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下	
		六価クロム化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.005	0.05以下
		シアン化合物	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.1	検出されないこと
		水銀及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.0005	水銀が0.0005以下、かつ、アルキル水銀が検出されないこと
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.	0.001	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下
		鉛及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下
		砒素及びその化合物	0.002	0.001	0.006	N.D.	N.D.	0.005	N.D.	0.001	0.014	0.001	0.007	0.001	0.004	0.001	0.001	0.001	0.01以下
		ふっ素及びその化合物	0.48	0.21	0.69	0.21	0.11	0.59	0.13	0.13	0.48	0.32	0.34	0.35	0.58	0.37	0.08	0.08	0.8以下
		ほう素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.2	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.1	1以下
	土壤含有量試験	カドミウム及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下
		六価クロム化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	250以下
		シアン化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	遊離シアンとして50以下
		水銀及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.02	15以下
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下
		鉛及びその化合物	47	85	12	64	43	10	13	220	15	15	66	8	12	9	5	5	150以下
		砒素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下
		ふっ素及びその化合物	140	230	N.D.	180	170	N.D.	N.D.	380	N.D.	N.D.	190	N.D.	N.D.	N.D.	100	100	4000以下
		ほう素及びその化合物	58	100	N.D.	82	53	N.D.	N.D.	8	130	N.D.	N.D.	38	N.D.	N.D.	N.D.	5	4000以下

注1) N.D. : 定量下限値未満を示す。

注2)  : 基準超過を示す。

表 5-2-1(4) 表層における土壤汚染状況調査結果 (第二種特定有害物質 : 土壤溶出量試験・土壤含有量試験)

単位 : 土壤溶出量試験mg/L、土壤含有量試験mg/kg

分類	地点番号 (30m格子)		A4	A6		B5	B6	C5	C6	D4	D5	D6	定量 下限値	汚染状態に 関する基準		
	項目	\ 試料採取地点(表層)	A4 (4)	A6 (5,6)	A6-5	A6-6	B5 (7,8,9)	B6 (2,3,4,5,6)	C5 (2,5,6,7,8)	C6 (2,3,4,5,6)	D4 (2,5,6,8,9)	D5 (2,4,5,6,8)			D6 (1,2,4,5,6)	
第一種特定有害物質	土壤溶出量試験	カドミウム及びその化合物	N.D.	N.D.			N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下	
		六価クロム化合物	N.D.	N.D.			N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.005	0.05以下	
		シアン化合物	不検出	不検出			不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.1	検出されないこと	
		水銀及びその化合物	N.D.	N.D.			N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.0005	水銀が0.0005以下、かつ、アルキル水銀が検出されないこと	
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.			N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下	
		鉛及びその化合物	N.D.	N.D.			N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下	
		砒素及びその化合物	N.D.	0.002			0.003	0.001	0.001	0.002	N.D.	0.001	N.D.	0.001	0.001	0.01以下
		ふっ素及びその化合物	0.11	0.57			0.55	0.34	0.31	0.33	0.22	0.25	0.19	0.08	0.08	0.8以下
		ほう素及びその化合物	N.D.	N.D.			N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.1	0.1	1以下
	土壤含有量試験	カドミウム及びその化合物	N.D.	N.D.			N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下	
		六価クロム化合物	N.D.	N.D.			N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	250以下	
		シアン化合物	N.D.	N.D.			N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	遊離シアンとして50以下	
		水銀及びその化合物	0.05	N.D.			N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.03	N.D.	N.D.	0.02	0.02	15以下
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.			N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	5	150以下
		鉛及びその化合物	100	180	20	350	24	46	12	12	14	19	11	5	5	150以下
		砒素及びその化合物	N.D.	N.D.			N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	5	150以下
		ふっ素及びその化合物	N.D.	N.D.			N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	100	100	4000以下
		ほう素及びその化合物	N.D.	5			6	5	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	13	5	5	4000以下

注1) N.D. : 定量下限値未満を示す。

注2)  : 基準超過を示す。

表 5-2-2(1) 地下埋設管等及び地下埋設ピットの直下における土壤汚染状況調査結果（第二種特定有害物質：土壤溶出量試験・土壤含有量試験）

単位：土壤溶出量試験mg/L、土壤含有量試験mg/kg

分類	地点番号（30m格子）													定量 下限値	汚染状態に 関する基準	
	項目 \ 試料採取地点 (深度 m)	A5 A5-3N (0.5~1.0m)	A5 A5-3S (0.24~0.74m)	A5 A5-5S (2.1~2.6m)	A5 A5-5S (2.6~3.1m)	A5 A5-6E (0.24~0.74m)	A5 A5-6W (3.2~3.7m)	A5 A5-7 (0.24~0.74m)	A5 A5-7 (0.3~0.8m)	A5 A5-8W (2.15~2.65m)	A5 A5-8W (2.65~3.15m)	A5 A5-9E (0.24~0.74m)	A5 A5-9E (0.3~0.8m)			
第一種特定有害物質	土壤溶出量試験	カドミウム及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下	
		六価クロム化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.005	0.05以下	
		シアン化合物	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.1	検出されないこと
		水銀及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.0005	水銀が0.0005以下、かつ、アルキル水銀が検出されないこと
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下
		鉛及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下
		砒素及びその化合物	N.D.	N.D.	0.005	0.001	0.001	N.D.	0.001	0.001	0.005	0.013	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下
		ふっ素及びその化合物	0.27	0.30	0.57	0.24	0.60	0.27	0.72	0.75	0.52	0.53	0.57	0.57	0.08	0.8以下
		ほう素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.1	N.D.	N.D.	0.1	1以下
		カドミウム及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	5	N.D.	5	150以下
第一種特定有害物質	土壤含有量試験	六価クロム化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	250以下	
		シアン化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	遊離シアンとして50以下	
		水銀及びその化合物	0.02	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.03	0.03	N.D.	0.03	0.03	0.02	15以下	
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下	
		鉛及びその化合物	9	9	58	7	10	13	19	23	9	27	20	65	5	150以下
		砒素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下	
		ふっ素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	100	4000以下	
		ほう素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	4000以下	

注1) N.D. : 定量下限値未滿を示す。  
注2)  : 基準超過を示す。

資料 5-10

表 5-2-2(2) 地下埋設管等及び地下埋設ピットの直下における土壤汚染状況調査結果（第二種特定有害物質：土壤溶出量試験・土壤含有量試験）

単位：土壤溶出量試験mg/L、土壤含有量試験mg/kg

分類	地点番号（30m格子）													定量 下限値	汚染状態に 関する基準	
	項目 \ 試料採取地点 (深度 m)	A6 A6-1W (0.3~0.8m)	A6 A6-2S (0.35~0.85m)	A6 A6-3W (0.4~0.9m)	A6 A6-6 (0.4~0.9m)	A6 A6-6 (1.0~1.5m)	B5 B5-1N (0.6~1.1m)	B5 B5-1S (0.35~0.85m)	B5 B5-1S (0.5~1.0m)	B5 B5-2N (0.7~1.2m)	B5 B5-2S (0.3~0.8m)	B5 B5-3N (0.8~1.3m)	B5 B5-3S (0.2~0.7m)			
第一種特定有害物質	土壤溶出量試験	カドミウム及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下	
		六価クロム化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.005	0.05以下	
		シアン化合物	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.1	検出されないこと	
		水銀及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.0005	水銀が0.0005以下、かつ、アルキル水銀が検出されないこと	
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下	
		鉛及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下	
		砒素及びその化合物	0.001	0.002	N.D.	0.002	0.001	0.005	0.007	0.005	0.003	0.003	0.003	0.002	0.01以下	
		ふっ素及びその化合物	0.62	0.48	0.43	0.89	0.82	N.D.	0.14	0.32	0.51	0.36	0.16	0.28	0.08	0.8以下
		ほう素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.1	1以下	
		カドミウム及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下	
第一種特定有害物質	土壤含有量試験	六価クロム化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	250以下		
		シアン化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	遊離シアンとして50以下		
		水銀及びその化合物	N.D.	0.02	0.02	0.02	0.03	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.02	N.D.	0.02	15以下	
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下		
		鉛及びその化合物	7	8	90	88	81	7	10	17	18	13	6	7	5	150以下
		砒素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下		
		ふっ素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	100	4000以下		
		ほう素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	4000以下		

注1) N.D. : 定量下限値未滿を示す。  
注2)  : 基準超過を示す。

表 5-2-2(3) 地下埋設管等及び地下埋設ピットの直下における土壤汚染状況調査結果（第二種特定有害物質：土壤溶出量試験・土壤含有量試験）

単位：土壤溶出量試験mg/L、土壤含有量試験mg/kg

分類	地点番号（30m格子） 項目 \ 試料採取地点 （深度 m）	B5	B5	B5	B5	B6	B6	B6	B6	C5	C5	C5	D4	定量 下限値	汚染状態に 関する基準	
		B5-4 (0.35～0.85m)	B5-5 (0.35～0.85m)	B5-7 (0.35～0.85m)	B5-8 (0.35～0.85m)	B6-1E (0.4～0.9m)	B6-2 (0.35～0.85m)	B6-3 (0.4～0.9m)	B6-4 (0.4～0.9m)	C5-1 (0.9～1.4m)	C5-2 (1.0～1.5m)	C5-3 (1.1～1.6m)	D4-1E (1.5～2.0m)			
第一種特定有害物質	土壤溶出量試験	カドミウム及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下	
		六価クロム化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.005	0.05以下	
		シアン化合物	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.1	検出されないこと	
		水銀及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.0005	水銀が0.0005以下、かつ、アルキル水銀が検出されないこと	
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下
		鉛及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下
		砒素及びその化合物	0.002	0.003	0.002	0.004	0.001	0.002	0.002	N.D.	0.003	0.008	0.001	0.002	0.001	0.01以下
		ふっ素及びその化合物	0.29	0.27	0.59	0.67	0.55	0.54	0.49	0.58	0.50	0.57	0.29	0.21	0.08	0.8以下
		ほう素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.1	1以下
		カドミウム及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下
	土壤含有量試験	六価クロム化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	250以下
		シアン化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	遊離シアンとして50以下
		水銀及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.02	0.04	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.02	15以下
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下
鉛及びその化合物		14	11	12	11	17	23	15	25	11	11	9	7	5	150以下	
砒素及びその化合物		N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下	
	ふっ素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	100	4000以下		
	ほう素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	4000以下		

注1) N.D. : 定量下限値未滿を示す。  
注2)  : 基準超過を示す。

資料 5-11

表 5-2-2(4) 地下埋設管等及び地下埋設ピットの直下における土壤汚染状況調査結果（第二種特定有害物質：土壤溶出量試験・土壤含有量試験）

単位：土壤溶出量試験mg/L、土壤含有量試験mg/kg

分類	地点番号（30m格子） 項目 \ 試料採取地点 （深度 m）	D4	D4	D5	定量 下限値	汚染状態に 関する基準	
		D4-4E (1.4～1.9m)	D4-7E (1.3～1.8m)	D5-1 (1.2～1.7m)			
第一種特定有害物質	土壤溶出量試験	カドミウム及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下
		六価クロム化合物	N.D.	N.D.	N.D.	0.005	0.05以下
		シアン化合物	不検出	不検出	不検出	0.1	検出されないこと
		水銀及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	0.0005	水銀が0.0005以下、かつ、アルキル水銀が検出されないこと
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下
		鉛及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下
		砒素及びその化合物	0.006	0.003	0.003	0.001	0.01以下
		ふっ素及びその化合物	0.63	0.59	0.37	0.08	0.8以下
		ほう素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	0.1	1以下
		土壤含有量試験	カドミウム及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	5
	六価クロム化合物		N.D.	N.D.	N.D.	5	250以下
	シアン化合物		N.D.	N.D.	N.D.	5	遊離シアンとして50以下
	水銀及びその化合物		N.D.	N.D.	N.D.	0.02	15以下
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下
	鉛及びその化合物	8	6	16	5	150以下	
	砒素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下	
	ふっ素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	100	4000以下	
	ほう素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	5	4000以下	

注1) N.D. : 定量下限値未滿を示す。  
注2)  : 基準超過を示す。

表 5-2-3(1) 廃棄物埋設範囲の直下における土壤汚染状況調査結果（第二種特定有害物質：土壤溶出量試験・土壤含有量試験）

単位：土壤溶出量試験mg/L、土壤含有量試験mg/kg

分類	地点番号（30m格子）		A4	A4	A4	A4	A4	A4	A5	A5	A5	A5	A5	定量 下限値	汚染状態に 関する基準	
	項目 \ 試料採取地点 （深度 m）		A4-2 (3.3~3.8m)	A4-3 (3.7~4.2m)	A4-5 (3.5~4.0m)	A4-6 (3.6~4.1m)	A4-8 (3.3~3.8m)	A4-9 (3.4~3.9m)	A5-2 (4.0~4.5m)	A5-3W (3.4~3.9m)	A5-5N (3.7~4.2m)	A5-6W (4.2~4.7m)	A5-8W (2.8~3.3m)			A5-9N (3.0~3.5m)
第一種特定有害物質	土壤溶出量試験	カドミウム及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下								
		六価クロム化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.005	0.05以下							
		シアン化合物	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.1	検出されないこと							
		水銀及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.0005	水銀が0.0005以下、 かつ、アルキル水銀が検 出されないこと							
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下							
		鉛及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下							
		砒素及びその化合物	0.001	0.004	0.006	0.002	0.002	0.003	0.001	0.022	0.010	N.D.	0.028	0.004	0.001	0.01以下
	土壤含有量試験	ふっ素及びその化合物	0.14	0.18	0.25	N.D.	0.14	0.15	0.10	0.28	0.18	N.D.	0.34	0.11	0.08	0.8以下
		ほう素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.1	1以下							
		カドミウム及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下							
		六価クロム化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	250以下							
		シアン化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	遊離シアンとして 50以下							
		水銀及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.02	15以下							
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下							
第一種特定有害物質	鉛及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下	
	砒素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下	
	ふっ素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	100	4000以下	
	ほう素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	4000以下	

注1) N.D.: 定量下限値未滿を示す。

注2) □: 基準超過を示す。

表 5-2-3(2) 廃棄物埋設範囲の直下における土壤汚染状況調査結果（第二種特定有害物質：土壤溶出量試験・土壤含有量試験）

単位：土壤溶出量試験mg/L、土壤含有量試験mg/kg

分類	地点番号（30m格子）		B4	B5	B5	B5	定量 下限値	汚染状態に 関する基準								
	項目 \ 試料採取地点 （深度 m）		B4-1 (3.2~3.7m)	B4-2 (3.2~3.7m)	B4-3 (3.0~3.5m)	B4-4 (3.2~3.7m)	B4-5 (2.8~3.3m)	B4-6 (3.6~4.1m)	B4-7 (4.0~4.5m)	B4-8 (3.6~4.1m)	B4-9 (3.7~4.2m)	B5-1N (2.8~3.3m)	B5-2N (3.5~4.0m)	B5-3N (3.0~3.5m)		
第二種特定有害物質	土壤溶出量試験	カドミウム及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下									
		六価クロム化合物	N.D.	N.D.	N.D.	0.005	0.05以下									
		シアン化合物	不検出	不検出	不検出	0.1	検出されないこと									
		水銀及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	0.0005	水銀が0.0005以下、 かつ、アルキル水銀が検 出されないこと									
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下									
		鉛及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下									
		砒素及びその化合物	0.009	0.005	N.D.	0.004	N.D.	0.001	0.002	0.002	0.001	0.002	0.006	0.009	0.004	0.001
	土壤含有量試験	ふっ素及びその化合物	0.26	0.39	0.08	0.16	0.11	0.10	0.11	0.09	0.09	0.13	0.17	0.20	0.08	0.8以下
		ほう素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	0.1	1以下									
		カドミウム及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下									
		六価クロム化合物	N.D.	N.D.	N.D.	5	250以下									
		シアン化合物	N.D.	N.D.	N.D.	5	遊離シアンとして 50以下									
		水銀及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	0.02	15以下									
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下									
第二種特定有害物質	鉛及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	5	5	150以下	
	砒素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下	
	ふっ素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	100	4000以下	
	ほう素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	4000以下	

注1) N.D.: 定量下限値未滿を示す。

注2) □: 基準超過を示す。

表 5-2-3(3) 廃棄物埋設範囲の直下における土壤汚染状況調査結果（第二種特定有害物質：土壤溶出量試験・土壤含有量試験）

単位：土壤溶出量試験mg/L、土壤含有量試験mg/kg

分類	地点番号（30m格子）		B5	B5	B5	C4	定量 下限値	汚染状態に 関する基準									
	項目 \ 試料採取地点 (深度 m)		B5-4 (3.2~3.7m)	B5-5 (3.5~4.0m)	B5-6 (3.7~4.2m)	C4-1 (3.1~3.6m)	C4-2 (2.4~2.9m)	C4-3 (2.5~3.0m)	C4-4 (3.4~3.9m)	C4-5 (4.0~4.5m)	C4-6 (3.5~4.0m)	C4-7 (3.7~4.2m)	C4-8 (4.0~4.5m)			C4-9 (3.5~4.0m)	
第一種特定有害物質	土壤溶出量試験	カドミウム及びその化合物	N.D.	0.001	0.01以下												
		六価クロム化合物	N.D.	N.D.	0.005	0.05以下											
		シアン化合物	不検出	不検出	0.1	検出されないこと											
		水銀及びその化合物	N.D.	N.D.	0.0005	水銀が0.0005以下、 かつ、アルキル水銀が検 出されないこと											
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下											
		鉛及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下										
		砒素及びその化合物	0.006	0.008	0.021	0.001	0.003	0.001	N.D.	0.001	0.001	0.001	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下	
		ふっ素及びその化合物	0.18	0.15	0.24	N.D.	0.25	0.09	0.08	N.D.	0.09	N.D.	N.D.	N.D.	0.08	0.8以下	
		ほう素及びその化合物	N.D.	N.D.	0.1	1以下											
	土壤含有量試験	カドミウム及びその化合物	N.D.	N.D.	5	150以下											
		六価クロム化合物	N.D.	N.D.	5	250以下											
		シアン化合物	N.D.	N.D.	5	遊離シアンとして 50以下											
		水銀及びその化合物	N.D.	N.D.	0.02	15以下											
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.	5	150以下											
		鉛及びその化合物	N.D.	N.D.	5	N.D.	N.D.	5	150以下								
		砒素及びその化合物	N.D.	N.D.	5	150以下											
		ふっ素及びその化合物	N.D.	N.D.	100	4000以下											
ほう素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	4000以下			

注1) N.D. : 定量下限値未滿を示す。

注2)  : 基準超過を示す。

表 5-2-3(4) 廃棄物埋設範囲の直下における土壤汚染状況調査結果（第二種特定有害物質：土壤溶出量試験・土壤含有量試験）

単位：土壤溶出量試験mg/L、土壤含有量試験mg/kg

分類	地点番号（30m格子）		C5	C5	D4	D4	D4	定量 下限値	汚染状態に 関する基準
	項目 \ 試料採取地点 (深度 m)		C5-1 (3.5~4.0m)	C5-4 (3.6~4.1m)	D4-1W (2.8~3.3m)	D4-4W (2.6~3.1m)	D4-7W (2.6~3.1m)		
第二種特定有害物質	土壤溶出量試験	カドミウム及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下
		六価クロム化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.005	0.05以下
		シアン化合物	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.1	検出されないこと
		水銀及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.0005	水銀が0.0005以下、 かつ、アルキル水銀が検 出されないこと
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下
		鉛及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.001	0.01以下
		砒素及びその化合物	0.002	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.01以下
		ふっ素及びその化合物	0.14	0.11	N.D.	0.10	0.12	0.08	0.8以下
		ほう素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.1	1以下
	土壤含有量試験	カドミウム及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下
		六価クロム化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	250以下
		シアン化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	遊離シアンとして 50以下
		水銀及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.02	15以下
		セレン及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下
		鉛及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下
		砒素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	150以下
		ふっ素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	100	4000以下
ほう素及びその化合物	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	5	4000以下		

注1) N.D. : 定量下限値未滿を示す。

注2)  : 基準超過を示す。

表 5-2-4(1) 土壤汚染詳細調査結果（第二種特定有害物質：土壤溶出量試験）

試料採取地点	A5-3W	A5-8W	A6-1E
ボーリング深度	9.0m	8.5m	7.5m
試料採取深度 \ 項目 (深度 m) (単位)	砒素及びその化合物 (mg/L)	砒素及びその化合物 (mg/L)	ふっ素及びその化合物 (mg/L)
表層	0.001	0.004	1.1
0.75			0.58
1.0	0.005	0.001	0.37
1.85~2.35		0.013	
2.0	0.004	0.004	0.45
2.8		0.007	
2.8~3.3		0.028	
3.0	0.005		
3.4	0.020		
3.5		0.006	
3.4~3.9	0.022		
4.0	0.007	0.002	
5.0	0.001	0.001	
土壤汚染の範囲	3.0~4.0m	1.0~3.5m	0~0.75m
汚染状態に関する基準	0.01以下	0.01以下	0.8以下

注1) N.D. : 定量下限値未満を示す。

注2)  : 基準超過を示す。

表 5-2-4(2) 土壤汚染詳細調査結果（第二種特定有害物質：土壤溶出量試験）

試料採取地点	A6-6	B4-3	B4-8
ボーリング深度	10.0m	10.0m	10.0m
試料採取深度 \ 項目 (深度 m) (単位)	ふっ素及びその化合物 (mg/L)	ふっ素及びその化合物 (mg/L)	鉛及びその化合物 (mg/L)
表層	0.57	0.87	0.014
0.4~0.9	0.89		
0.75		0.65	
1.0		0.73	0.32
1.0~1.5	0.82		
1.5			0.004
2.0	0.50	0.23	N.D.
3.0	0.41	0.14	N.D.
3.0~3.5		0.08	
3.6			N.D.
3.6~4.1			N.D.
土壤汚染の範囲	0~2.0m	0~0.75m	0~1.5m
汚染状態に関する基準	0.8以下	0.8以下	0.01以下

注1) N.D. : 定量下限値未満を示す。

注2)  : 基準超過を示す。

表 5-2-4(3) 土壤汚染詳細調査結果（第二種特定有害物質：土壤溶出量試験）

試料採取地点	B5-6	C4-9
ボーリング深度	10.0m	10.0m
試料採取深度 \ 項目 (深度 m) (単位)	砒素及びその化合物 (mg/L)	砒素及びその化合物 (mg/L)
表層	0.003	0.014
0.75		0.003
1.0	0.011	0.002
2.0	0.024	0.008
3.0	0.024	0.002
3.5		0.001
3.5~4.0		0.001
3.7	0.004	
3.7~4.2	0.021	
4.5	0.003	
5.0	0.002	
6.0	0.004	
土壤汚染の範囲	0.5~4.5m	0~0.75m
汚染状態に関する基準	0.01以下	0.01以下

注1) N.D. : 定量下限値未満を示す。

注2)  : 基準超過を示す。

表 5-2-4(4) 土壤汚染詳細調査結果（第二種特定有害物質：土壤含有量試験）

試料採取地点	A6-6	C4-8
ボーリング深度	10.0m	10.0m
試料採取深度 \ 項目 (深度_m) (単位)	鉛及びその化合物 (mg/kg)	鉛及びその化合物 (mg/kg)
表層	350	220
0.4~0.9	88	
0.75		9
1.0	85	6
1.0~1.5	81	
2.0	N.D.	8
3.0		24
4.0		5
4.0~4.5		N.D.
土壤汚染の範囲	0~2.0m	0~0.75m
汚染状態に関する基準	150以下	150以下

注1) N.D. : 定量下限値未満を示す。

注2)  : 基準超過を示す。

表 5-2-5(1) 土壤汚染詳細調査結果（第二種特定有害物質：地下水調査）

試料採取地点	A5-3W	A5-8W	A6-1E
項目 (単位)	砒素及びその化合物 (mg/L)	砒素及びその化合物 (mg/L)	ふっ素及びその化合物 (mg/L)
地下水	0.001	N.D.	0.09
定量下限値	0.001	0.001	0.08
地下水基準	0.01以下	0.01以下	0.8以下

注1) N.D. : 定量下限値未満を示す。

注2)  : 基準超過を示す。

表 5-2-5(2) 土壤汚染詳細調査結果（第二種特定有害物質：地下水調査）

試料採取地点	A6-6	B4-3	B4-8
項目 (単位)	ふっ素及びその化合物 (mg/L)	ふっ素及びその化合物 (mg/L)	鉛及びその化合物 (mg/L)
地下水	0.11	N.D.	N.D.
定量下限値	0.08	0.08	0.001
地下水基準	0.8以下	0.8以下	0.01以下

注1) N.D. : 定量下限値未満を示す。

注2)  : 基準超過を示す。

表 5-2-5(3) 土壤汚染詳細調査結果（第二種特定有害物質：地下水調査）

試料採取地点	B5-6	C4-9
項目 (単位)	砒素及びその化合物 (mg/L)	砒素及びその化合物 (mg/L)
地下水	0.001	0.001
定量下限値	0.001	0.001
地下水基準	0.01以下	0.01以下

注1) N.D. : 定量下限値未満を示す。

注2)  : 基準超過を示す。



## 6 植物関連



資料 6-1 植物確認種一覧

植物の確認種一覧は、表 6-1-1 に示すとおりである。

表 6-1-1(1) 植物確認種一覧

No.	分類名	科名	種名	調査時期				重要種	外来種	備考		
				夏季	秋季	早春季	春季			植栽	逸出	
1	シダ植物	トクサ	スギナ									
2			イヌスギナ									
3			イヌドクサ									
4			フサシダ	カニクサ								
5			ミズワラビ	ヒメミズワラビ								
6			オシダ	テリハヤブソテツ								
7			メシダ	イヌワラビ								
8				シケシダ								
9				コウヤワラビ								
10	裸子植物	イチョウ	イチョウ									
11		マツ	ヒマラヤスギ									
12			アカマツ									
13		ヒノキ	カイツカイブキ									
14		マキ	イヌマキ									
15	被子植物	クルミ	オニグルミ									
16	双子葉植物 離弁花類	ヤナギ	アカメヤナギ									
17			カワヤナギ									
18			イヌコリヤナギ									
19			タチヤナギ									
20			ブナ	クリ								
21		スダジイ										
22		ニレ	ムクノキ									
23			エノキ									
24			アキニレ									
25			ケヤキ									
26		クワ	ヒメコウゾ									
27			カナムグラ									
28			マグワ									
29	ヤマグワ											
30	イラクサ	トウゴクヤブマオ										
31		ホソバイラクサ										
32		イラクサ										
33	タデ	ミズヒキ										
34		ヒメツルソバ										
35		サクラタデ										
36		ホソバイヌタデ										
37		ヤナギタデ										
38		シロバナサクラタデ										
39		オオイヌタデ										
40		イヌタデ										
41		サデクサ										
42		イシミカワ										
43		オオケタデ										
44		ハナタデ										
45		ポントクタデ										
46		ママコノシリヌグイ										
47		ミゾソバ										
48		ミチヤナギ										
49			イタドリ									

表 6-1-1(2) 植物確認種一覧

No.	分類名	科名	種名	調査時期				重要種	外来種	備考	
				夏季	秋季	早春季	春季			植栽	逸出
50	被子植物	タデ	スイバ								
51	双子葉植物		ナガバギンギシ								
52	離弁花類		ギンギシ								
53			エゾノギンギシ								
54			オシロイバナ	オシロイバナ							
55			ザクロソウ	ザクロソウ							
56			ザクロソウ	ククルマバザクロソウ							
57			スペリヒユ	ハゼラン							
58				スペリヒユ							
59			ツルムラサキ	アカザカズラ							
60		ナデシコ	ノミノツツリ								
61			オランダミミナグサ								
62			ミミナグサ								
63			ツメクサ								
64			ノミノフスマ								
65			ウシハコベ								
66			コハコベ								
67			ミドリハコベ								
68		アカザ	シロザ								
69			ケアリタソウ								
70			コアカザ								
71			ゴウシュウアリタソウ								
72		ヒユ	ヒカゲイノコズチ								
73			ヒナタイノコズチ								
74			ツルノゲイトウ								
75			ホソアオゲイトウ								
76			ホナガイヌビユ								
77		モクレン	コブシ								
78		クスノキ	シロダモ								
79		キンボウゲ	ケキツネノボタン								
80			タガラシ								
81		アケビ	アケビ								
82			ミツバアケビ								
83		ツツラフジ	アオツツラフジ								
84		ドクダミ	ドクダミ								
85		ウマノスズクサ	ウマノスズクサ								
86		ツバキ	カンツバキ								
87			ヤブツバキ								
88			モッコク								
89		オトギリソウ	コゴメバオトギリ								
90		ケシ	ムラサキケマン								
91			ナガミヒナゲシ								
92		アブラナ	セイヨウカラシナ								
93			セイヨウアブラナ								
94			コマツナ								
95			ナズナ								
96			タネツケバナ								
97			ミチタネツケバナ								
98			マメグンバイナズナ								
99			コイヌガラシ								
100			イヌガラシ								
101			スカシタゴボウ								
102			カキネガラシ								
103			ベンケイソウ	カネノナルキ							
104				コモチマンネングサ							
105		マルバマンネングサ									

表 6-1-1(3) 植物確認種一覧

No.	分類名	科名	種名	調査時期				重要種	外来種	備考	
				夏季	秋季	早春季	春季			植栽	逸出
106	被子植物	ベンケイソウ	メキシコマンネングサ								
107	双子葉植物		ツルマンネングサ								
108	離弁花類	トベラ	トベラ								
109		バラ	ボケ								
110			ヘビイチゴ								
111			ヤブヘビイチゴ								
112			ピワ								
113			オヘビイチゴ								
114			ウメ								
115			スモモ								
116			ソメイヨシノ								
117			シャリンバイ								
118			アズマイバラ								
119			ノイバラ								
120			ナワシロイチゴ								
121			ワレモコウ								
122			ユキヤナギ								
123		マメ	クサネム								
124			イタチハギ								
125			ヤブマメ								
126			ゲンゲ								
127			ツルマメ								
128			マルバヤハズソウ								
129			ヤハズソウ								
130			メドハギ								
131			ネコハギ								
132			ミヤギノハギ								
133			クズ								
134			ハリエンジュ								
135			トゲナシハリエンジュ								
136			コメツブツメクサ								
137			ムラサキツメクサ								
138			シロツメクサ								
139			ヤハズエンドウ								
140		ナヨクサフジ									
141		スズメノエンドウ									
142		カタバミ	カタバミ								
143			ムラサキカタバミ								
144			オッタチカタバミ								
145		フウロソウ	アメリカフウロ								
146		トウダイグサ	エノキグサ								
147			オオニシキソウ								
148			ニシキソウ								
149			コニシキソウ								
150			アカメガシワ								
151			ヒメミカンソウ								
152		ウルシ	ヌルデ								
153		カエデ	イロハモミジ								
154		モチノキ	イヌツゲ								
155			クロガネモチ								
156		ニシキギ	ツルウメモドキ								
157			ニシキギ								
158			マサキ								
159			マユミ								
160			カントウマユミ								
161		ブドウ	ノブドウ								

表 6-1-1(4) 植物確認種一覧

No.	分類名	科名	種名	調査時期				重要種	外来種	備考	
				夏季	秋季	早春季	春季			植栽	逸出
162	被子植物	ブドウ	ヤブガラシ								
163	双子葉植物		ツタ								
164	離弁花類	アオイ	イチビ								
165			フヨウ								
166			ゼニバアオイ								
167		スミレ	スミレ								
168		シュウカイドウ	シュウカイドウ								
169		ウリ	アマチャヅル								
170			スズメウリ								
171			アレチウリ								
172			カラスウリ								
173		ミソハギ	ホソバヒメミソハギ								
174			ヒメミソハギ								
175			シロバナサルスベリ								
176		アカバナ	ヒレタゴボウ								
177			チョウジタデ								
178			ウスゲチョウジタデ								
179			メマツヨイグサ								
180			コマツヨイグサ								
181			ユウゲショウ								
182		ミズキ	アオキ								
183			ハナミズキ								
184	ウコギ	ヤツデ									
185		セイヨウキツタ									
186		キツタ									
187	セリ	マツバゼリ									
188		ノチドメ									
189		オオチドメ									
190		セリ									
191		ヤブニンジン									
192		ヤブジラミ									
193		オヤブジラミ									
194		被子植物	ツツジ	オオムラサキ							
195	双子葉植物	サクラソウ	オカトラノオ								
196	合弁花類		ヌマトラノオ								
197			コナスビ								
198		カキノキ	カキノキ								
199	モクセイ	ネズミモチ									
200		トウネズミモチ									
201		イボタノキ									
202		キンモクセイ									
203	ガガイモ	ガガイモ									
204	アカネ	オオフタバムグラ									
205		ヒメヨツバムグラ									
206		ヤエムグラ									
207		フタバムグラ									
208		ヘクソカズラ									
209	ヒルガオ	コヒルガオ									
210		ヒルガオ									
211		アメリカネナシカズラ									
212		マルバルコウ									
213		アサガオ									
214	ムラサキ	ハナイバナ									
215		キュウリグサ									
216	クマツヅラ	クサギ									
217		ヤナギハナガサ									

表 6-1-1(5) 植物確認種一覧

No.	分類名	科名	種名	調査時期				重要種	外来種	備考		
				夏季	秋季	早春季	春季			植栽	逸出	
218	被子植物	クマツヅラ	アレチハナガサ									
219	双子葉植物	アワゴケ	アワゴケ									
220	合弁花類	シソ	トウバナ									
221			カキドオシ									
222			ホトケノザ									
223			ヒメオドリコソウ									
224			メハジキ									
225			マルバハッカ									
226			ヒメジソ									
227			イヌコウジュ									
228			エゴマ									
229			シソ									
230			ミゾコウジュ									
231			イヌゴマ									
232		ニガクサ										
233		ナス	ケチョウセンアサガオ									
234			クコ									
235			トマト									
236			イヌホオズキ									
237			アメリカイヌホオズキ									
238			ジャガイモ									
239		ゴマノハグサ	キクモ									
240			スズメノトウガラシ									
241			アメリカアゼナ									
242	アゼトウガラシ											
243	アゼナ											
244	ムラサキサギゴケ											
245	トキワハゼ											
246	タチイヌノフグリ											
247	ムシクサ											
248	オオイヌノフグリ											
249	カワヂシャ											
250	ノウゼンカズラ	ノウゼンカズラ										
251		キリ										
252	キツネノマゴ	キツネノマゴ										
253	ハマウツボ	ヤセウツボ										
254	オオバコ	オオバコ										
255		ヘラオオバコ										
256		タチオオバコ										
257	スイカズラ	スイカズラ										
258		ニワトコ										
259		ガマズミ										
260	オミナエシ	ノヂシャ										
261	キク	オオブタクサ										
262		ヒメヨモギ										
263		ヨモギ										
264		アメリカセンダングサ										
265		コセンダングサ										
266		シロバナセンダングサ										
267		タウコギ										
268		トキンソウ										
269		トネアザミ										
270		アメリカオニアザミ										
271		オオアレチノギク										
272		ハルシャギク										
273		コスモス										

表 6-1-1(6) 植物確認種一覧

No.	分類名	科名	種名	調査時期				重要種	外来種	備考	
				夏季	秋季	早春季	春季			植栽	逸出
274	被子植物	キク	イソギク								
275	双子葉植物		アメリカタカサブロウ								
276	合弁花類		タカサブロウ								
277			ダンドボロギク								
278			ヒメジョオン								
279			ヒメムカシヨモギ								
280			ハルジオン								
281			ハキダメギク								
282			ハハコグサ								
283			チチコグサ								
284			チチコグサモドキ								
285			ウスベニチチコグサ								
286			ウラジロチチコグサ								
287			キクイモ								
288			キツネアザミ								
289			ブタナ								
290			ホソバオグルマ								
291			オオヂシバリ								
292			イワニガナ								
293			ユウガギク								
294			カントウヨメナ								
295			アキノノゲシ								
296			コオニタビラコ								
297			ヤブタビラコ								
298			フキ								
299			コウゾリナ								
300			ノボロギク								
301			セイタカアワダチソウ								
302			オニノゲシ								
303			ノゲシ								
304		シオザキソウ									
305		アカミタンポポ									
306		セイヨウタンポポ									
307		カントウタンポポ									
-		タンポポ属の一種									
308		オオオナモミ									
309		オニタビラコ									
310	被子植物	オモダカ	オモダカ								
311	単子葉植物	ユリ	ノビル								
312			ニラ								
313			キダチアロエ								
314			オリヅルラン								
315			ルリムスカリ								
316			ジャノヒゲ								
317			ヒガンバナ	スノーフレーク							
318				スイセン							
319			ヤマノイモ	ヤマノイモ							
320		オニドコロ									
321		ミズアオイ	コナギ								
322		アヤメ	キショウブ								
323		イグサ	クサイ								
324			スズメノヤリ								
325		ツククサ	マルバツククサ								
326			ツククサ								
327			イボクサ								
328		イネ	アオカモジグサ								

表 6-1-1(7) 植物確認種一覧

No.	分類名	科名	種名	調査時期				重要種	外来種	備考	
				夏季	秋季	早春季	春季			植栽	逸出
329	被子植物	イネ	ヌカボ								
330	単子葉植物		スズメノテッポウ								
331			メリケンカルカヤ								
332			ハルガヤ								
333			トダシバ								
334			カラスムギ								
335			コバンソウ								
336			イヌムギ								
337			スズメノチャヒキ								
338			ヒゲナガスズメノチャヒキ								
339			ジュズダマ								
340			ギョウギシバ								
341			メヒシバ								
342			コメヒシバ								
343			イヌビエ								
344			ケイヌビエ								
345			タイヌビエ								
346			オヒシバ								
347			シナダレスズメガヤ								
348			カゼクサ								
349			ニワホコリ								
350			コスズメガヤ								
351			オニウシノケグサ								
352			ウシノシッペイ								
353			チガヤ								
354			アゼガヤ								
355			ネズミムギ								
356			コメガヤ								
357			オギ								
358			ススキ								
359			コチヂミザサ								
360			ヌカキビ								
361			オオクサキビ								
362			シマスズメノヒエ								
363			キシウスズメノヒエ								
364			アメリカスズメノヒエ								
365			チカラシバ								
366			クサヨシ								
367		ヨシ									
368		アズマネザサ									
369		ミゾイチゴツナギ									
370		スズメノカタビラ									
371		ナガハグサ									
372		オオスズメノカタビラ									
373		ヤダケ									
374		ヌメリグサ									
375		アキノエノコログサ									
376		コツブキンエノコロ									
377		キンエノコロ									
378		エノコログサ									
379		セイパンモロコシ									
380		ヒメモロコシ									
381		ナギナタガヤ									
382		マコモ									
383		シバ									
384		ヤシ	シュロ								

表 6-1-1(8) 植物確認種一覧

No.	分類名	科名	種名	調査時期				重要種	外来種	備考	
				夏季	秋季	早春季	春季			植栽	逸出
385	被子植物	サトイモ	セキショウ								
386	単子葉植物		カラスビシャク								
387		ウキクサ	アオウキクサ								
388			ウキクサ								
389		ガマ	ヒメガマ								
390		カヤツリグサ	アメリカミコシガヤ								
391			アオスゲ								
392			メアオスゲ								
393			アゼナルコ								
394			カサスゲ								
395			ウマスゲ								
396			ヤガミスゲ								
397			ヤワラスゲ								
-			スゲ属の一種								
398			ヒメクグ								
399			タマガヤツリ								
400			ホソミキンガヤツリ								
401			メリケンガヤツリ								
402			ヒメムツオレガヤツリ								
403			ヒナガヤツリ								
404			コゴメガヤツリ								
405			カヤツリグサ								
406			ハマスゲ								
407			マツバイ								
408			クログワイ								
409			ヒメヒラテンツキ								
410			ヒデリコ								
411			イヌホタルイ								
412		ラン	ネジバナ								
	計	90科	412種	245種	270種	118種	203種	11種	145種	48種	47種

注) 分類、配列等は原則として「自然環境保全基礎調査 植物目録 1987」(昭和 63 年、環境庁)に準拠した。

## 資料 6-2 植生調査票

植生調査票は、表 6-2-1 に示すとおりである。

表 6-2-1(1) 植生調査票

No. 1	凡例名(群落名)ヌルデ群落	図幅	上右
調査地	千葉県我孫子市		1:5万 下左
(地形)	山頂:尾根(斜傾:上(中)下・凸・凹・谷・平地・その他( ))	(海拔)	-
(土壌)	ポド性・褐森・赤・黄・黄褐森・アト・グライ・疑グライ	(方位)	SSW
	沼沢・沖積・高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・その他( )	(傾斜)	10°
(風当)	強(中)弱	(日当)	陽(中陰)陰
(土湿)	乾(適)湿・過湿	(面積)	5m×10m
		(出現種数)	28

(階層)(優占種)	(高さm)	(植被率%)	(胸高直径(cm))	(備考)
I ヌルデ	5	85	12	放棄耕作地に成立
II				
III ヌルデ	2.5	10		
IV ヤブジラミ	1	85		

\*Iは高木層、IIは亜高木層、IIIは低木層、IVは草本層を示す。

2017/10/21 秋季 10:30-10:50 天候 雨 調査者:白銀秀明

	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.
1	I	5・5	ヌルデ	III	1・1	ヌルデ		3・3	ヤブジラミ
2		2・2	カナムグラ		1・1	セイタカアワダチソウ		2・2	セイタカアワダチソウ
3		1・1	ミツバアケビ		1・1	シュロ		2・2	スイバ
4		1・1	ヤブガラシ		1・1	ネズミモチ		1・1	カントウマユミ
5					1・1	ノイバラ		1・1	ヤブマメ
6					1・1	マサキ		1・1	スイカズラ
7								1・1	ヨモギ
8								1・1	ノイバラ
9								1・1	ヒメジョオン
10								1・1	ネズミモチ
11								+	ヒカゲイノコズチ
12								+	ススキ
13								+	ウシハコベ
14								+	ヤマグワ
15								+	キツタ
16								+	アマチャヅル
17								+	マサキ
18								+	ツタ
19								+	ムクノキ
20								+	ミズヒキ
21								+	ヘクソカズラ
22								+	シロダモ
23								+	ムラサキケマン
24								+	ヌルデ
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									

表 6-2-1(2) 植生調査票

No.	2	凡例名(群落名)	チガヤ-ススキ群落(ススキ優占)	図幅	上右
調査地	千葉県我孫子市			1:5万	下左
(地形)	山頂:尾根:斜面:上・中・下・凸・凹・谷・平地・その他(土手斜面)			(海拔)	-
(土壌)	ポド性・褐森・赤・黄・黄褐森・アト・グライ・疑グライ			(方位)	SW
	沼沢・沖積・高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・その他( )			(傾斜)	40°
(風当)	強	中	弱	(日当)	陽 中陰・陰
(土湿)	乾	適	湿・過湿	(面積)	1.5m x 1.5m
				(出現種数)	8

(階層)(優占種) (高さm) (植被率%) (胸高直径(cm)) (備考)

I				
II				
III				
IV	ススキ	0.7	85	

\*Iは高木層、IIは亜高木層、IIIは低木層、IVは草本層を示す。

2017/10/21 秋季 09:00-09:10 天候 雨 調査者:宮崎卓

	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.
1	IV	4・3	ススキ						
2		1・1	ウマノスズクサ						
3		2・2	セイタカアワダチソウ						
4		1・1	エゾノギシギシ						
5		+・2	ヒメオドリコソウ						
6		1・1	セイヨウカラシナ						
7		+	ヤブガラシ						
8		+	ヤハズエンドウ						
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									

表 6-2-1(3) 植生調査票

No.	3	凡例名(群落名)	路傍・空地雑草群落(セイタカアワダチソウ等高茎草本優占)	図幅	上右
調査地	千葉県我孫子市			1:5万	下左
(地形)	山頂:尾根:斜面:上・中・下・凸・凹・谷	(平地・その他)	( )	(海拔)	-
(土壌)	ポド性・褐森・赤・黄・黄褐森・アト・グライ・疑グライ			(方位)	-
	沼沢・沖積・高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・その他	( )		(傾斜)	-
(風当)	強・中・弱	(日当)	陽・中陰・陰	(面積)	5m×5m
(土湿)	乾・適・湿・過湿			(出現種数)	8
(階層)	(優占種)	(高さm)	(植被率%)	(胸高直径cm)	(備考)
I					放棄耕作地に成立
II					
III					
IV	セイタカアワダチソウ	2.5	100		

\*Iは高木層、IIは亜高木層、IIIは低木層、IVは草本層を示す。

2017/10/21 秋季 11:00-11:10 天候 雨 調査者:白銀秀明

	SPP.			SPP.			SPP.		
	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.
1	IV	5・5	セイタカアワダチソウ						
2		2・2	ヤブジラミ						
3		1・1	ヤブマメ						
4		1・1	ウシハコベ						
5		1・1	ノイバラ						
6		+・1	オギ						
7		+	ヤブガラシ						
8		+	イシミカワ						
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									

表 6-2-1(4) 植生調査票

No.	4	凡例名(群落名)チガヤ - ススキ群落(チガヤ優占)	図幅	上右
調査地	千葉県我孫子市		1:5万	下左
(地形)	山頂:尾根:斜面:上・中・下・凸・凹・谷・平地	◯その他(土手斜面)	(海拔)	-
(土壌)	ポド性・褐森・赤・黄・黄褐森・アト・グライ・疑グライ		(方位)	NE
	沼沢・沖積・高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・その他( )		(傾斜)	15°
(風当)	強 ◯ 中 弱	(日当) ◯ 陽 中陰・陰	(面積)	1m×1m
(土湿)	乾 ◯ 適 湿・過湿		(出現種数)	11

(階層)(優占種) (高さm) (植被率%) (胸高直径(cm)) (備考)

I				
II				
III				
IV	チガヤ	0.2	80	

\*Iは高木層、IIは亜高木層、IIIは低木層、IVは草本層を示す。

2017/10/21 秋季 09:20-09:30 天候 雨 調査者:宮崎卓

	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.
1	IV	4・5	チガヤ						
2		2・2	シロツメクサ						
3		1・2	アメリカスズメノヒエ						
4		1・2	キンエノコロ						
5		1・1	チカラシバ						
6		+・2	ヤハズソウ						
7		+・2	セイタカアワダチソウ						
8		+	ヒメクゲ						
9		+	ヌカキビ						
10		+	メリケンカルガヤ						
11		+	ヤハズエンドウ						
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									

表 6-2-1(5) 植生調査票

No.	5	凡例名(群落名)	ムクノキ-エノキ群落(代償植生)	図幅	上右
調査地	千葉県我孫子市			1:5万	下左
(地形)	山頂:尾根:斜面:上・中・下・凸・凹・谷(平地)			(海拔)	-
(土壌)	ポド性・褐森・赤・黄・黄褐森・アト・グライ・疑グライ			(方位)	-
	沼沢・沖積・高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・その他( )			(傾斜)	-
(風当)	強	中	弱	(日当)	陽・中陰・陰
(土湿)	乾	適	湿・過湿	(面積)	10m×20m
				(出現種数)	26

(階層)(優占種)	(高さm)	(植被率%)	(胸高直径(cm))	(備考)
I ムクノキ	10	85	25	放棄耕作地に成立
II ムクノキ	5	15		
III ノイバラ	3	30		
IV セイタカアワダチソウ	1.2	95		

\*Iは高木層、IIは亜高木層、IIIは低木層、IVは草本層を示す。

2017/10/21 秋季 11:30-11:50 天候 雨 調査者:白銀秀明

	I			II			III			IV		
	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.
1		4・3	ムクノキ	III	2・2	ムクノキ	IV	4・4	セイタカアワダチソウ			
2		2・2	エノキ		1・1	イボタノキ		2・2	カナムグラ			
3		2・2	ヤマグワ		1・1	ノイバラ		2・2	オギ			
4		1・1	スモモ		1・1	セイタカアワダチソウ		2・2	ヘクソカズラ			
5		1・1	ニワトコ		1・1	トウネズミモチ		2・2	ノイバラ			
6					1・1	エノキ		2・2	ヤブジラミ			
7					1・1	ヤマグワ		1・1	ヤブマメ			
8					+・2	ネズミモチ		1・1	コチヂミザサ			
9					+	ツルウメモドキ		1・1	ヒカゲイノコズチ			
10					+	ニワトコ		1・1	オギ			
11	II	2・2	ムクノキ		+	シロダモ		+	エノキ			
12		1・1	ヒメコウゾ					+	キツタ			
13		1・1	ヤマグワ					+	スイバ			
14								+	エゾノギシギシ			
15								+	イヌタデ			
16								+	シャリンバイ			
17								+	コブシ			
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
26												
27												
28												
29												
30												
31												
32												
33												
34												
35												
36												
37												
38												
39												
40												

表 6-2-1(6) 植生調査票

No.	6	凡例名(群落名)	路傍・空地雑草群落(セイタカアワダチソウ等高茎草本優占)	図幅	上右
調査地	千葉県我孫子市			1:5万	下左
(地形)	山頂:尾根:斜面:上・中・下・凸・凹・谷・平地	その他( )	(海拔)	-	
(土壌)	ポド性・褐森・赤・黄・黄褐森・アト・グライ・疑グライ		(方位)	-	
	沼沢・沖積・高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・その他( )		(傾斜)	-	
(風当)	強・中・弱	(日当)	陽・中陰・陰	(面積)	1.5m×1.5m
(土湿)	乾・適・湿・過湿			(出現種数)	5

(階層)	(優占種)	(高さm)	(植被率%)	(胸高直径(cm))	(備考)
I					河原の平坦地
II					
III					
IV	セイタカアワダチソウ	1	85		

\*Iは高木層、IIは亜高木層、IIIは低木層、IVは草本層を示す。

2017/10/21 秋季 10:20-10:30 天候 雨 調査者:宮崎卓

	2017/10/21			2017/10/21			2017/10/21		
	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.
1	IV	5・5	セイタカアワダチソウ						
2		2・2	メドハギ						
3		+・2	チガヤ						
4		+	オギ						
5		+	ギョウギシバ						
6		+	スゲ属の一種						
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									

表 6-2-1(7) 植生調査票

No.	7	凡例名(群落名)	ムクノキ-エノキ群落(代償植生)	図幅	上右
調査地	千葉県我孫子市			1:5万	下左
(地形)	山頂:尾根:斜面:上・中・下・凸・凹・谷(平地)			(海拔)	-
(土壌)	ポド性・褐森・赤・黄・黄褐森・アド・グライ・疑グライ			(方位)	-
	沼沢・沖積・高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・その他( )			(傾斜)	-
(風当)	強	中	弱	(日当)	陽・中陰・陰
(土湿)	乾	適	湿・過湿	(面積)	5m x 15m
				(出現種数)	23

(階層)	(優占種)	(高さm)	(植被率%)	(胸高直径(cm))	(備考)
I	エノキ	10	70	15	放棄耕作地に成立
II	ヤマグワ	6	10		
III	ネズミモチ	3	50		
IV	セイトカアワダチソウ	1.5	30		

\*IIは高木層、IIIは亜高木層、IIIは低木層、IVは草本層を示す。

2017/10/21 秋季 12:15-12:30 天候 雨 調査者:白銀秀明

	S			D・S			SPP.		
	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.
1	I	3・3	エノキ	III	3・3	ネズミモチ	IV	2・2	セイトカアワダチソウ
2		2・2	ムクノキ		2・2	ヤマグワ		1・1	ヒカゲイノコズチ
3		2・2	ヤマグワ		2・2	エノキ		1・1	ネズミモチ
4		1・1	ツタ		2・2	セイトカアワダチソウ		1・1	スイカズラ
5					2・1	ヤブガラシ		1・1	ヤブマメ
6					1・1	ツルウメモドキ		1・1	アカメガシワ
7					1・1	イボタノキ		1・1	ヤブジラミ
8					1・1	シュロ		+・2	スイバ
9					1・1	マサキ		+	シロダモ
10					1・1	ムクノキ		+	ヘクソカズラ
11	II	2・2	ヤマグワ		1・1	ノイバラ		+	アケビ
12		1・1	アカメガシワ		1・1	アカメガシワ		+	ムクノキ
13					1・1	ミツバアケビ		+	ヤマノイモ
14					1・1	スイカズラ			
15					+	キツタ			
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									

表 6-2-1(8) 植生調査票

No.	8	凡例名(群落名)	オギ群集	図幅	上右
調査地	千葉県我孫子市			1:5万	下左
(地形)	山頂:尾根:斜面:上・中・下・凸・凹・谷・平地・その他( )			(海拔)	-
(土壌)	ポド性・褐森・赤・黄・黄褐森・アト・グライ・疑グライ			(方位)	-
	沼沢・沖積・高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・その他( )			(傾斜)	-
(風当)	強	中	弱	(日当)	陽 中陰・陰
(土湿)	乾	適	湿・過湿	(面積)	2m×2m
				(出現種数)	4

(階層)(優占種) (高さm) (植被率%) (胸高直径(cm)) (備考)

I				
II				
III				
IV	オギ	2	85	

\*Iは高木層、IIは亜高木層、IIIは低木層、IVは草本層を示す。

2017/10/21 秋季 11:00-11:15 天候 雨 調査者:宮崎卓

	2017/10/21 秋季 11:00-11:15 天候 雨			2017/10/21 秋季 11:00-11:15 天候 雨			2017/10/21 秋季 11:00-11:15 天候 雨		
	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.
1	IV	5・5	オギ						
2		1・2	チガヤ						
3		+	ヤハズエンドウ						
4		+	セイトカアワダチソウ						
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									

表 6-2-1(9) 植生調査票

No.	9	凡例名(群落名)オギ群集	図幅	上右
調査地	千葉県我孫子市		1:5万	下左
(地形)	山頂:尾根:斜面:上・中・下・凸・凹・谷(平地・その他( ))		(海拔)	-
(土壌)	ポド性・褐森・赤・黄・黄褐森・アト・グライ・疑グライ		(方位)	-
	沼沢・沖積・高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・その他( )		(傾斜)	-
(風当)	強・中・弱	(日当)	陽	中陰・陰
(土湿)	乾・適	湿・過湿	(面積)	3m×3m
			(出現種数)	6

(階層)	(優占種)	(高さm)	(植被率%)	(胸高直径(cm))	(備考)
I					放棄耕作地に成立
II					
III					
IV	オギ	2.5	100		

\*Iは高木層、IIは亜高木層、IIIは低木層、IVは草本層を示す。

2017/10/21 秋季 12:45-12:55 天候 雨 調査者:白銀秀明

	2017/10/21			2017/10/21			2017/10/21		
	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.
1	IV	5・5	オギ						
2		2・2	カナムグラ						
3		1・1	ヘクソカズラ						
4		1・1	ヤブガラシ						
5		1・1	セイタカアワダチソウ						
6		1・1	ヨシ						
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									

表 6-2-1(10) 植生調査票

No.	10	凡例名(群落名)	路傍・空地雑草群落(メヒシバ等低茎草本優占)	図幅	上右
調査地	千葉県我孫子市			1:5万	下左
(地形)	山頂:尾根:斜面:上・中・下・凸・凹・谷・平地・その他( )			(海拔)	-
(土壌)	ポド性・褐森・赤・黄・黄褐森・アト・グライ・疑グライ			(方位)	-
	沼沢・沖積・高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・その他( )			(傾斜)	-
(風当)	強・中・弱	(日当)	陽・中陰・陰	(面積)	1m×1m
(土湿)	乾・適・過湿			(出現種数)	9

(階層)(優占種) (高さm) (植被率%) (胸高直径(cm)) (備考)

I				
II				
III				
IV	メヒシバ	0.1	75	

\*Iは高木層、IIは亜高木層、IIIは低木層、IVは草本層を示す。

2017/10/21 秋季 11:20-11:30 天候 雨 調査者:宮崎卓

	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.
1	IV	4・4	メヒシバ						
2		1・2	ヒメジョオン						
3		1・2	トウバナ						
4		+・2	オオイヌノフグリ						
5		+・2	シロツメクサ						
6		+	コハコベ						
7		+	スゲ属の一種						
8		+	ヤブジラミ						
9		+	ヤハズエンドウ						
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									

表 6-2-1(11) 植生調査票

No.	11	凡例名(群落名)	路傍・空地雑草群落(メヒシバ等低基草本優占)	図幅	上右
調査地	千葉県我孫子市			1:5万	下左
(地形)	山頂:尾根:斜面:上・中・下・凸・凹・谷(平地)その他( )			(海拔)	-
(土壌)	ポド性・褐森・赤・黄・黄褐森・アト・グライ・疑グライ			(方位)	-
	沼沢・沖積・高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・その他( )			(傾斜)	-
(風当)	強(中)弱	(日当)	(陽)中陰・陰	(面積)	1m×1m
(土湿)	乾(適)湿・過湿			(出現種数)	8

(階層)(優占種) (高さm) (植被率%) (胸高直径(cm)) (備考)

I  
II  
III

IV ギョウギシバ 0.1 65

\*Iは高木層、IIは亜高木層、IIIは低木層、IVは草本層を示す。

2017/10/21 秋季 11:40-11:55 天候 雨 調査者:宮崎卓

	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.
1	IV	3・3	ギョウギシバ						
2		3・3	メヒシバ						
3		1・2	オオイヌノフグリ						
4		1・2	シロツメクサ						
5		1・2	スゲ属の一種						
6		+・2	ヒメオドリコソウ						
7		+・2	ノチドメ						
8		+	オオバコ						
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									

表 6-2-1(12) 植生調査票

No.	12	凡例名(群落名)	路傍・空地雑草群落(メヒシバ等低茎草本優占)	図幅	上右
調査地	千葉県我孫子市			1:5万	下左
(地形)	山頂:尾根:斜面:上・中・下・凸・凹・谷(平地)その他( )			(海拔)	-
(土壌)	ポド性・褐森・赤・黄・黄褐森・アト・グライ・疑グライ			(方位)	-
	沼沢・沖積・高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・その他( )			(傾斜)	-
(風当)	強(中)弱	(日当)	(陽)中陰・陰	(面積)	2m×2m
(土湿)	乾(適)湿・過湿			(出現種数)	13

(階層)(優占種) (高さm) (植被率%) (胸高直径(cm)) (備考)

I				
II				
III				
IV	メヒシバ	0.5	85	

\*Iは高木層、IIは亜高木層、IIIは低木層、IVは草本層を示す。

2017/10/21 秋季 13:35-13:45 天候 雨 調査者:白銀秀明

	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.
1	IV	5・4	メヒシバ						
2		1・1	ヨシ						
3		1・1	ヨモギ						
4		1・1	ノゲシ						
5		1・1	スイバ						
6		+	ヤマグワ						
7		+	アキノエノコログサ						
8		+	シロノセンダングサ						
9		+	ヒメジョオン						
10		+	エノキグサ						
11		+	ヤハズエンドウ						
12		+	セイタカアワダチソウ						
13		+	セイヨウカラシナ						
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									

表 6-2-1(13) 植生調査票

No.	13	凡例名(群落名)	ミゾソバ-ヨシ群落	図幅	上右
調査地	千葉県我孫子市			1:5万	下左
(地形)	山頂:尾根:斜面:上・中・下・凸・凹・谷・平地・その他( )			(海拔)	-
(土壌)	ポド性・褐森・赤・黄・黄褐森・アト・グライ・疑グライ			(方位)	-
	沼沢・沖積・高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・その他(シルト)			(傾斜)	-
(風当)	強	中	弱	(日当)	陽 中陰・陰
(土湿)	乾	適	湿	(面積)	2.5m x 2.5m
				(出現種数)	9

(階層)	(優占種)	(高さm)	(植被率%)	(胸高直径(cm))	(備考)
I					植生の一部は抽水、水際
II					
III					
IV	ヨシ	2	5		
V	マコモ	1.2	75		

\*Iは高木層、IIは亜高木層、IIIは低木層、IVは草本第1層を示す。Vは草本第2層を示す。

2017/10/21 秋季 12:20-12:35 天候 雨 調査者:宮崎卓

	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.
1	IV	1・2	ヨシ						
2		1・1	マコモ						
3									
4									
5									
6	V	4・4	マコモ						
7		2・3	ヨシ						
8		1・1	ミゾソバ						
9		1・1	オギ						
10		+・2	タネツケバナ						
11		+・2	アワゴケ						
12		+	クサヨシ						
13		+	ヤブジラミ						
14		+	イシミカワ						
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									

表 6-2-1(14) 植生調査票

No.	14	凡例名(群落名)	ヤナギ高木群落	図幅	上右
調査地	千葉県我孫子市			1:5万	下左
(地形)	山頂:尾根:斜面:上(中)下:凸(凹)谷・平地			(海拔)	-
(土壌)	ポド性・褐森・赤・黄・黄褐森・アト・グライ・疑グライ			(方位)	NNE
	沼沢・沖積・高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・その他( )			(傾斜)	5°
(風当)	強(中)弱	(日当)	陽(中陰)陰	(面積)	7m×10m
(土湿)	乾(適)湿・過湿			(出現種数)	16

(階層)	(優占種)	(高さm)	(植被率%)	(胸高直径(cm))	(備考)
I					GPS022
II	アカメヤナギ	6	80	25	ワンドの縁
III	ノイバラ	3	25		
IV	クサヨシ	1.2	40		

\*Iは高木層、IIは亜高木層、IIIは低木層、IVは草本層を示す。

2017/10/21 秋季 13:10-13:20 天候 雨 調査者:宮崎卓

	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.
1	II	5・5	アカメヤナギ	III	2・2	ヤマグワ	IV	3・4	クサヨシ
2		+	ヤブガラシ		2・2	ノイバラ		1・2	スゲ属の一種
3		+	ヘクソカズラ		1・1	エノキ		+	セイタカアワダチソウ
4					+	カナムグラ		+	カナムグラ
5					+	ヘクソカズラ		+	イヌタデ
6								+	ヘクソカズラ
7								+	シケシダ
8								+	ヒカゲイノコズチ
9								+	ヘビイチゴ
10								+	ノブドウ
11								+	イボタノキ
12								+	キシヨウブ
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									

表 6-2-1(15) 植生調査票

No.	15	凡例名(群落名)	ミゾソバ-ヨシ群落	図幅	上右	
調査地	千葉県我孫子市			1:5万	下左	
(地形)	山頂:尾根:斜面:上・中・下・凸・凹・谷(平地)その他( )			(海拔)	-	
(土壌)	ポド性・褐森・赤・黄・黄褐森・アト・グライ・疑グライ			(方位)	-	
	沼沢・沖積・高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・その他( )			(傾斜)	-	
(風当)	強	中	弱	(日当)	陽・中陰・陰	
(土湿)	乾	適	湿	過湿	(面積)	1m×5m
				(出現種数)	8	

(階層)	(優占種)	(高さm)	(植被率%)	(胸高直径(cm))	(備考)
I					用水路内
II					
III					
IV	ヨシ	2.3	90		

\*Iは高木層、IIは亜高木層、IIIは低木層、IVは草本層を示す。

2017/10/21 秋季 14:20-14:30 天候 雨 調査者:白銀秀明

	SPP.			SPP.			SPP.		
	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.
1	IV	5・5	ヨシ						
2		1・1	ミゾソバ						
3		+	タネツケバナ						
4		+	ノボロギク						
5		+	ノゲシ						
6		+	セイタカアワダチソウ						
7		+	タカサブロウ						
8		+	タンポポ属の一種						
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									

表 6-2-1(16) 植生調査票

No.	16	凡例名(群落名)	ヤナギ高木群落	図幅	上右
調査地	千葉県我孫子市			1:5万	下左
(地形)	山頂:尾根:斜面:上・中・下・凸・凹・谷・平地			(海拔)	-
(土壌)	ポド性・褐森・赤・黄・黄褐森・アト・グライ・疑グライ			(方位)	-
	沼沢・沖積・高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・その他( )			(傾斜)	-
(風当)	強	中	弱	(日当)	陽・中陰・陰
(土湿)	乾	適	湿・過湿	(面積)	5m×10m
				(出現種数)	24

(階層)(優占種) (高さm) (植被率%) (胸高直径(cm)) (備考)

I				
II	カワヤナギ	6	50	25
III	ノイバラ	2.5	40	
IV	シロバナサクラタデ	1.2	80	

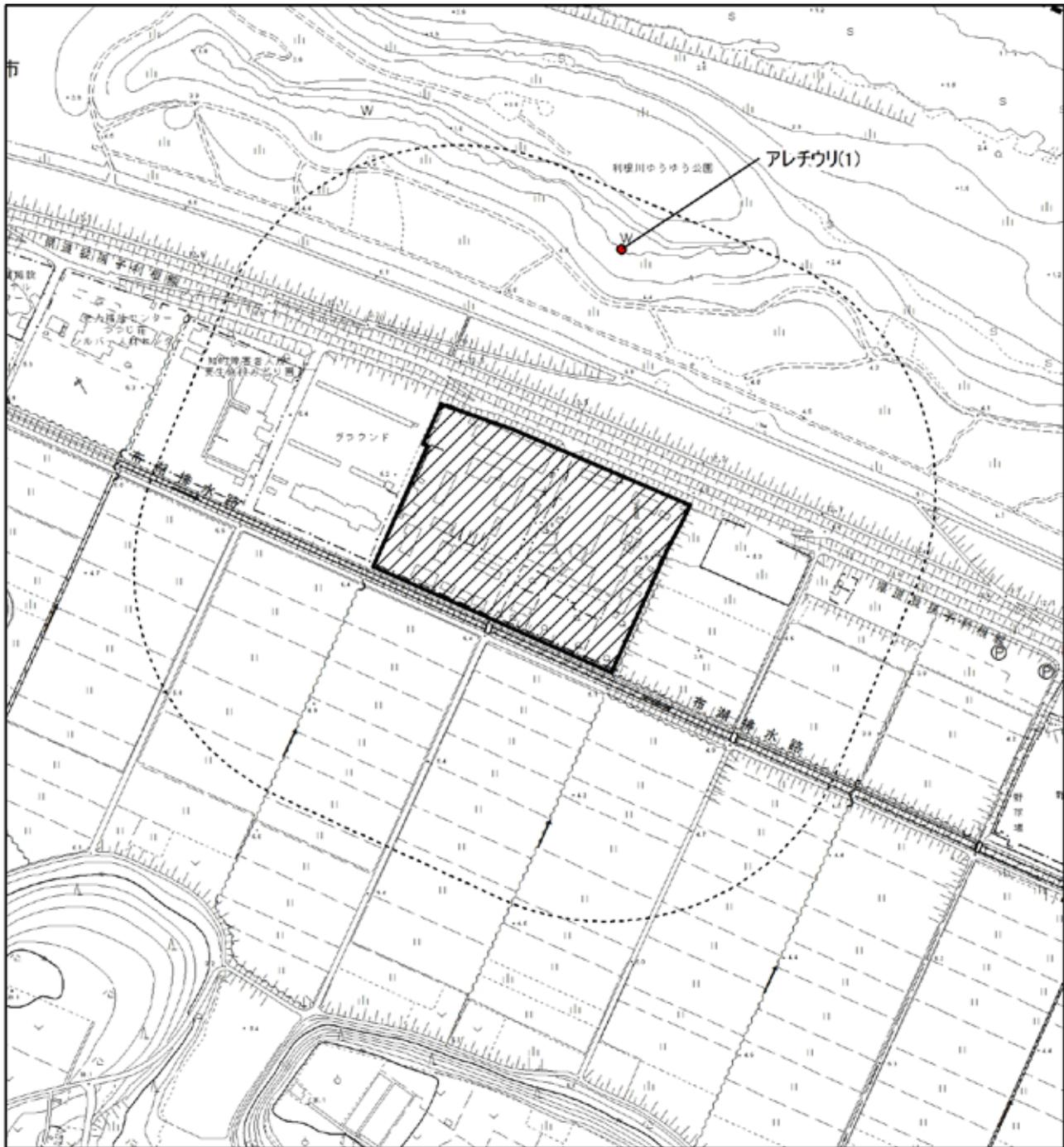
\*Iは高木層、IIは亜高木層、IIIは低木層、IVは草本層を示す。

2017/10/21 秋季 13:40-13:50 天候 雨 調査者:宮崎卓

	S			D・S			SPP.		
	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.	S	D・S	SPP.
1	II	3・3	カワヤナギ	III	2・2	ノイバラ	IV	3・3	クサヨシ
2		2・2	マルバヤナギ		1・2	ヤマグワ		3・3	シロバナサクラタデ
3		+	ヤブガラシ		1・1	イシミカワ		2・2	セイタカアワダチソウ
4		+	ヘクソカズラ		1・1	タチヤナギ		1・2	イヌタデ
5					+・2	ヘクソカズラ		1・2	イシミカワ
6								+・2	スゲ属の一種
7								+・2	ヘビイチゴ
8								+・2	オオイヌタデ
9								+・2	ヤガミスゲ
10								+	イヌドクサ
11								+	ヤブマメ
12								+	ノイバラ
13								+	アワゴケ
14								+	スズメウリ
15								+	ノブドウ
16								+	ヒカゲイノコズチ
17								+	ニガクサ
18								+	ヤマグワ
19								+	タンポポ属の一種
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									

### 資料 6-3 特定外来生物の確認位置

植物の特定外来生物の確認位置は、図 6-3-1 に示すとおりである。



凡例

-  : 対象事業実施区域
-  : 調査地域
-  : 植物特定外来生物確認位置



1:5,000



図 6-3-1 植物の特定外来生物確認位置

注) 種名後の()は確認個体数を示す。



## 7 動物関連



資料 7-1 鳥類ポイントセンサス法・ラインセンサス法調査結果

鳥類のポイントセンサス法及びラインセンサス法における調査結果は、表 7-1-1 に示すとおりである。

表 7-1-1(1) 鳥類ポイントセンサス法・ラインセンサス法調査結果

No.	目名	科名	種名	調査時期及び調査地点																重要種	外来種				
				夏季				秋季				冬季				春季						繁殖期			
				ポイントセンサス		ラインセンサス		ポイントセンサス		ラインセンサス		ポイントセンサス		ラインセンサス		ポイントセンサス		ラインセンサス				ポイントセンサス		ラインセンサス	
				P1	P2	L1	L2	P1	P2	L1	L2	P1	P2	L1	L2	P1	P2	L1	L2			P1	P2	L1	L2
1	キジ	キジ	キジ				1								2		2				1				
2	カモ	カモ	カルガモ					5					10		3	1	6	2		1	2				
3			コガモ					6					50												
4	ハト	ハト	カワラバト	3									2	30			22				5				
5			キジバト	1	1	3	3				1	6	4	5			4	2			1	1	1		
6	カツオドリ	ウ	カワウ									1							1						
7	ペリカン	サギ	ゴイサギ																	2					
8			アオサギ	1			1		1				1							1		2	2		
9			ダイサギ	1	1	1								1	1					1	1				
10			チュウサギ																		1				
11			コサギ		1				2	1															
12	ツル	クイナ	クイナ								2														
13	チドリ	チドリ	ムナグロ														2								
14			シギ																						
15			タシギ										2		4										
16			クサシギ										1		1										
17			イソシギ						1				1		1										
18	タカ	ミサゴ	ミサゴ										1												
19		タカ	トビ			1							3			1									
20			オオタカ												1										
21			ノスリ										1												
22	ブッポウソウ	カワセミ	カワセミ					1	1				1												
23	ハヤブサ	ハヤブサ	チョウゲンボウ														1	1	1						
24			ハヤブサ																						
25	スズメ	モズ	モズ	1				2					1	1	1										
26		カラス	ハシボソガラス	1	2	2		3	2			5	6	2	5	4	3		6	1	6	1	3		
27			ハシブトガラス		1	2		32	9	28		10	5	3	10	11	7	13		6	9	14	6		
28		シジュウカラ	シジュウカラ								3				4		1	1			1				
29		ヒバリ	ヒバリ					1	1	1			2							5					
30		ツバメ	ツバメ	2	2	3	2								5	4				3	3	2	4		
		ヒヨドリ	ヒヨドリ	1				1		1	2	5		5	3	3									

表 7-1-1(2) 鳥類ポイントセンサス法・ラインセンサス法調査結果

No.	目名	科名	種名	調査時期及び調査地点																				重要種	外来種					
				夏季				秋季				冬季				春季				繁殖期										
				ポイントセンサス		ラインセンサス		ポイントセンサス		ラインセンサス		ポイントセンサス		ラインセンサス		ポイントセンサス		ラインセンサス		ポイントセンサス		ラインセンサス								
				P1	P2	L1	L2	P1	P2	L1	L2	P1	P2	L1	L2	P1	P2	L1	L2	P1	P2	L1	L2							
31	スズメ	ウグイス	ウグイス								3							2				3					2			
32		ヨシキリ	オオヨシキリ															2				9	10				18			
33		セッカ	セッカ	1	1	2																	1							
34		ムクドリ	ムクドリ		1				10		6		20		5		6	8	8						11	6				
35		ヒタキ	ツグミ										4	5	5	2							2							
36		スズメ	スズメ	1	20	1			26	20			15	22	30		1	2	6	4	3	11	4							
37		セキレイ	ハクセキレイ			2			2	1			3		2								1							
38		セキレイ	セグロセキレイ						1	2			1		1															
39		アトリ	カワラヒワ	4		1			8	1							2									2	2	2		
40		ホオジロ	ホオジロ	1					1		3	3			6	11	3											1		
41			アオジ												3		2													
計	11 目	27 科	41 種	18 12 種	30 9 種	18 10 種	7 4 種	65 8 種	47 10 種	67 12 種	15 7 種	74 13 種	114 16 種	117 17 種	33 11 種	47 12 種	36 11 種	66 12 種	31 10 種	33 10 種	47 11 種	39 10 種	40 10 種		16 種	1 種				

注) 分類、配列等は原則として「日本鳥類目録 改訂第7版」(平成24年、日本鳥学会)に準拠した。

資料 7-2 昆虫類確認種一覧

昆虫類の確認種一覧は、表 7-2-1 に示すとおりである。

表 7-2-1(1) 昆虫類確認種一覧

No.	目名	科名	種名	調査時期				重要種	外来種		
				夏季	秋季	春季	初夏				
1	トビムシ	ツチトビムシ	ツチトビムシ科の一種								
2		トゲトビムシ	トゲトビムシ科の一種								
3		アヤトビムシ	アヤトビムシ科の一種								
4		マルトビムシ	マルトビムシ科の一種								
5	コムシ	ハサミコムシ	ヤマトハサミコムシ								
6	トンボ	イトトンボ	アジイトトンボ								
7			アオモンイトトンボ								
8			アオイトトンボ	オオアオイトトンボ							
9			ヤンマ	ギンヤンマ							
10			エゾトンボ	オオヤマトンボ							
11			トンボ		ショウジョウトンボ						
12					ハラビロトンボ						
13					シオカラトンボ						
14					オオシオカラトンボ						
15					ウスバキトンボ						
16					コシアキトンボ						
17					ナツアカネ						
18					アキアカネ						
19					ノシメトンボ						
20					ゴキブリ	チャバネゴキブリ	モリチャバネゴキブリ				
21			カマキリ	カマキリ	ハラビロカマキリ						
22					コカマキリ						
23					チョウセンカマキリ						
24					オオカマキリ						
25	シロアリ	ミゾガシラシロアリ	ヤマトシロアリ								
26	バッタ	キリギリス	クビキリギス								
27			クサキリ								
28			ウスイロササキリ								
29			コバネササキリ								
30			ホシササキリ								
31			ハタケノウマオイ								
32			ツユムシ		セスジツユムシ						
33					ツユムシ						
34			コオロギ		ヒメコオロギ						
35					ハラオカメコオロギ						
36		エンマコオロギ									
37		ツツレサセコオロギ									
38		クマスズムシ									
-		コオロギ科の一種									
39		マツムシ		アオマツムシ							
40				スズムシ							
41				カンタン							
42				ウスグモスズ							
43		ヒバリモドキ		キンヒバリ							
44				クサヒバリ							
45	キアシヒバリモドキ										
46	マダラスズ										
47	シバズ										
48	ヤチズ										

表 7-2-1(2) 昆虫類確認種一覧

No.	目名	科名	種名	調査時期				重要種	外来種	
				夏季	秋季	春季	初夏			
49	バッタ	カネタタキ	カネタタキ							
50		ケラ	ケラ							
51		ノミバッタ	ノミバッタ							
52		ヒシバッタ	トゲヒシバッタ							
53			ハネナガヒシバッタ							
54			コバネヒシバッタ							
55			ハラヒシバッタ							
56		オンブバッタ	オンブバッタ							
57		バッタ	ツチイナゴ							
58			ハネナガイナゴ							
59			コバネイナゴ							
60			ショウリョウバッタ							
61			ショウリョウバッタモドキ							
62			ヒナバッタ							
63			トノサマバッタ							
64			クルマバッタモドキ							
65			イボバッタ							
66			ハサミムシ	ハサミムシ	ヒゲジロハサミムシ					
67		ハマベハサミムシ								
68		オオハサミムシ		オオハサミムシ						
69		クギヌキハサミムシ	スジハサミムシモドキ							
70		カメムシ	ヒシウンカ	ヤナギカワウンカ						
71				ヒシウンカ						
72			ウンカ	ハリマナガウンカ						
73				コブウンカ						
74	トビイロウンカ									
75	ニセトビイロウンカ									
76	セジロウンカ									
77	シマウンカ		シマウンカ							
78	ハネナガウンカ		アカハネナガウンカ							
79	ゲンバイウンカ		ヒラタゲンバイウンカ							
80	アオバハゴロモ		アオバハゴロモ							
81			トビイロハゴロモ							
82	ハゴロモ		スケバハゴロモ							
83			ベッコウハゴロモ							
84	セミ		アブラゼミ							
85			ツクツクボウシ							
86			ミンミンゼミ							
87			ニイニイゼミ							
88	コガシラアワフキ		コガシラアワフキ							
89	アワフキムシ		ハマベアワフキ							
90			マエキアワフキ							
91	ツノゼミ		マルツノゼミ							
92	ヨコバイ		クルマヒロズヨコバイ							
93			ムナグロズキンヨコバイ							
94			クワキヨコバイ							
95			ツマグロオオヨコバイ							
96			オオヨコバイ							
97			フタテンヒメヨコバイ							
98			ヨモギヒメヨコバイ							
99			ヒメフタテンヨコバイ							
100		トバヨコバイ								
101		イナズマヨコバイ								
102		ミスジトガリヨコバイ								
103	ツマグロヨコバイ									

表 7-2-1(3) 昆虫類確認種一覧

No.	目名	科名	種名	調査時期				重要種	外来種	
				夏季	秋季	春季	初夏			
104	カメムシ	ヨコバイ	シロミヤクイチモンジヨコバイ							
-			ヨコバイ科の一種							
105		キジラミ	エノキカイガラキジラミ							
106		アブラムシ	ヒイラギオオワタムシ							
-			アブラムシ科の一種							
107		ミズカメムシ	ムモンミズカメムシ							
108		イトアメンボ	ヒメイトアメンボ							
109		カタビロアメンボ	ケシカタビロアメンボ							
110		アメンボ	アメンボ							
111			ヒメアメンボ							
112		コオイムシ	コオイムシ							
113		ミズムシ	エサキコミズムシ							
114			チビミズムシ							
115		マツモムシ	コマツモムシ							
116	カスミカメムシ		ナカグロカスミカメ							
117			ツマグロアオカスミカメ							
118			ヒメセダカカスミカメ							
119			マダラカスミカメ							
120			フタモンウスキカスミカメ							
121			マキバカスミカメ							
122			フタトゲムギカスミカメ							
123			ウスモンミドリカスミカメ							
124			イネホソミドリカスミカメ							
125			ヒョウタンカスミカメ							
-			カスミカメムシ科の一種							
126			マキバサシガメ		キバネアシフトマキバサシガメ					
127			ハナカメムシ		ヤサハナカメムシ					
128			ゲンバウムシ		ヤブガラシゲンバイ					
129	ナシゲンバイ									
130	シキミゲンバイ									
131	アワダチソウゲンバイ									
132	ヨコヅナサシガメ									
133	サシガメ		アカサシガメ							
134			トビイロサシガメ							
135			モモブトトビイロサシガメ							
136			セスジアシナガサシガメ							
137			アカシマサシガメ							
138			クロモンサシガメ							
139			キイロサシガメ							
140	ナガカメムシ		ヒメジュウジナガカメムシ							
141			セスジヒメナガカメムシ							
142			ヒメナガカメムシ							
143			コバネナガカメムシ							
144			ヒメオオメカメムシ							
145			オオメカメムシ							
146			ヒゲナガカメムシ							
147			サビヒョウタンナガカメムシ							
148			オオモンシロナガカメムシ							
149			モンシロナガカメムシ							
150			シロヘリナガカメムシ							
151			クロアシホソナガカメムシ							
152			コバネヒョウタンナガカメムシ							
153			メダカナガカメムシ		メダカナガカメムシ					
154			ホシカメムシ		フタモンホシカメムシ					
155			ホソヘリカメムシ		クモヘリカメムシ					

表 7-2-1(4) 昆虫類確認種一覧

No.	目名	科名	種名	調査時期				重要種	外来種	
				夏季	秋季	春季	初夏			
156	カメムシ	ホソヘリカメムシ	ホソヘリカメムシ							
157			ヘリカメムシ	ホオズキカメムシ						
158				ホソハリカメムシ						
159				ハリカメムシ						
160				ヒメハリカメムシ						
161				ハラヒロヘリカメムシ						
162				ホシハラヒロヘリカメムシ						
163				オオツマキヘリカメムシ						
164				ツマキヘリカメムシ						
165				キバラヘリカメムシ						
166				ヒメヘリカメムシ	スカシヒメヘリカメムシ					
167			ケブカヒメヘリカメムシ							
168			アカヒメヘリカメムシ							
169			マルカメムシ	マルカメムシ						
170		ツチカメムシ	ヒメクロツチカメムシ							
171			ヒメツチカメムシ							
172			ツチカメムシ							
173			フタボシツチカメムシ							
174			ミツボシツチカメムシ							
175		ノコギリカメムシ	ノコギリカメムシ							
176		カメムシ	ハナダカカメムシ							
177			イネクロカメムシ							
178			ヒメクロカメムシ							
179			ウズラカメムシ							
180			ブチヒゲカメムシ							
181			ナガメ							
182			トゲシラホシカメムシ							
183			ムラサキシラホシカメムシ							
184			マルシラホシカメムシ							
185			シラホシカメムシ							
186			ツヤアオカメムシ							
187			クサギカメムシ							
188			イネカメムシ							
189			イチモンジカメムシ							
190	チャバネアオカメムシ									
191	ルリクチブトカメムシ									
192	コウチュウ	ハンミョウ	エリザハンミョウ							
193			トウキョウヒメハンミョウ							
194			コハンミョウ							
195		オサムシ	チビヒョウタンゴミムシ							
196			ナガヒョウタンゴミムシ							
197			ヒラタキイロチビゴミムシ							
198			メダカチビカワゴミムシ							
199			ヨツボシミズギワゴミムシ							
200			アトモンミズギワゴミムシ							
201			ウスオビコミズギワゴミムシ							
202			ウスモンコミズギワゴミムシ							
203			ヨツモンコミズギワゴミムシ							
204			キアシヌレチゴミムシ							
205			オオゴミムシ							
206			オオナガゴミムシ							
207			コガシラナガゴミムシ							
208			ノグチナガゴミムシ							
209			アシミゾナガゴミムシ							
210			ヨリトモナガゴミムシ							

表 7-2-1(5) 昆虫類確認種一覧

No.	目名	科名	種名	調査時期				重要種	外来種
				夏季	秋季	春季	初夏		
211	コウチュウ	オサムシ	アオグロヒラタゴミムシ						
212			セスジヒラタゴミムシ						
213			タンゴヒラタゴミムシ						
214			ヒメセボシヒラタゴミムシ						
215			ハラアカモリヒラタゴミムシ						
216			キンモリヒラタゴミムシ						
217			セアカヒラタゴミムシ						
218			オオヒラタゴミムシ						
219			ニッポンツヤヒラタゴミムシ						
220			ヒメクロツヤヒラタゴミムシ						
221			ヒメツヤヒラタゴミムシ						
222			コアオマルガタゴミムシ						
223			オオマルガタゴミムシ						
224			ナガマルガタゴミムシ						
225			ヒメツヤマルガタゴミムシ						
226			ツヤマルガタゴミムシ						
227			コマルガタゴミムシ						
228			ゴミムシ						
229			ヒメゴミムシ						
230			マルガタゴモクムシ						
231			オオゴモクムシ						
232			ツヤアオゴモクムシ						
233			ヒメケゴモクムシ						
234			クロゴモクムシ						
235			ニセケゴモクムシ						
236			ウスアカクロゴモクムシ						
237			アカアシマルガタゴモクムシ						
238			コゴモクムシ						
239			カラカネゴモクムシ						
240			キイロチビゴモクムシ						
241			キベリゴモクムシ						
242			マルヒメゴモクムシ						
243			ミドリマメゴモクムシ						
244			マメゴモクムシ						
245			ツヤマメゴモクムシ						
246			ムネアカマメゴモクムシ						
247			スナハラゴミムシ						
248			コキベリアオゴミムシ						
249			ヒメキベリアオゴミムシ						
250			アオゴミムシ						
251			コガシラアオゴミムシ						
252			アトワアオゴミムシ						
253			オオキベリアオゴミムシ						
254			ニセトックリゴミムシ						
255			フタモンクビナガゴミムシ						
256			チャバネクビナガゴミムシ						
257	ナカグロキバネクビナガゴミムシ								
258	ミズギワアトキリゴミムシ								
259	フトヒゲホソアトキリゴミムシ								
260	コルリアトキリゴミムシ								
261	オオクビボソゴミムシ								
262	アオヘリホソゴミムシ								
263	コガシラミズムシ		コガシラミズムシ						
264	ゲンゴロウ		チビゲンゴロウ						
265			セスジゲンゴロウ						

表 7-2-1(6) 昆虫類確認種一覧

No.	目名	科名	種名	調査時期				重要種	外来種
				夏季	秋季	春季	初夏		
266	コウチュウ	ゲンゴロウ	ホソセスジゲンゴロウ						
267			ヒメゲンゴロウ						
268			ハイロゲンゴロウ						
269			コシマゲンゴロウ						
270		ガムシ	キベリヒラタガムシ						
271			キイロヒラタガムシ						
272			ルイスヒラタガムシ						
273			コガムシ						
274			ヒメガムシ						
275			マメガムシ						
276			トゲバゴマフガムシ						
277			ゴマフガムシ						
278		エンマムシ	エンマムシ						
279		シテムシ	オオヒラタシテムシ						
280		ハネカクシ	セマルハバビロハネカクシ						
281			コクロマルクビハネカクシ						
282			クロズシリホソハネカクシ						
283			Bledius 属の一種						
284			Ochtheophilus 属の一種						
285			Oxytelus 属の一種						
286			Thinodromus 属の一種						
287			Stenus 属の一種						
288			オオシリグロハネカクシ						
289			クロナガエハネカクシ						
290			アオバアリガタハネカクシ						
291			Philonthus 属の一種						
292			ナミツヤムネハネカクシ						
293	クシヒゲハネカクシ								
-		ハネカクシ科の一種							
294	アリヅカムシ	ラフレイフサヒゲアリヅカムシ							
295		クシヒゲアリヅカムシ							
-			アリヅカムシ科の一種						
296	マルハナノミ	ヒメマルハナノミ							
297	クワガタムシ	コクワガタ							
298		ノコギリクワガタ							
299	コガネムシ	クロマルエンマコガネ							
300		オオクロコガネ							
301		コクロコガネ							
302		オオコフキコガネ							
303		コフキコガネ							
304		ピロウドコガネ							
305		コイチャコガネ							
306		アオドウガネ							
307		ドウガネブイブイ							
308		ハンノヒメコガネ							
309		セマダラコガネ							
310		コガネムシ							
311		ウスチャコガネ							
312		マメコガネ							
313		コアオハナムグリ							
314		シロテンハナムグリ							
315		カナブン							
316		カブトムシ							
317	マルトゲムシ	ドウガネツヤマルトゲムシ							
318	ナガドロムシ	タテスジナガドロムシ							

表 7-2-1(7) 昆虫類確認種一覧

No.	目名	科名	種名	調査時期				重要種	外来種
				夏季	秋季	春季	初夏		
319	コウチュウ	タマムシ	ヤマトタマムシ						
320			クワナガタマムシ						
321			ナミガタチビタマムシ						
322			マメチビタマムシ						
323			ヤノナミガタチビタマムシ						
324		コメツキムシ	マダラチビコメツキ						
325			サビキコリ						
326			ホソサビキコリ						
327			ヒメサビキコリ						
328			ニセクチプトコメツキ						
329			クロツヤクシコメツキ						
330			クシコメツキ						
331			ヨツモンミズギワコメツキ						
332			クロハナコメツキ						
333			クロコハナコメツキ						
334		ヒゲプトコメツキ	ナガヒゲプトコメツキ						
335		ジョウカイボン	ジョウカイボン基準亜種						
336			セボシジョウカイ						
337	ウスイロクビボソジョウカイ								
338	カツオブシムシ	ヒメマルカツオブシムシ							
339	シバンムシ	ヒメトサカシバンムシ							
340	コクヌスト	ハロルドヒメコクヌスト							
341	ジョウカイモドキ	ヒロオビジョウカイモドキ							
342		ツマキアオジョウカイモドキ							
343	ケシキスイ	クロハナケシキスイ							
344		クリヤケシキスイ							
345		コクロムクゲケシキスイ							
346		ヨツボシケシキスイ							
347	ネスイムシ	ホソデオネスイ							
348		オバケデオネスイ							
349	ヒメハナムシ	アカボシチビヒメハナムシ							
350	ヒラタムシ	カドムネチビヒラタムシ							
351	ホソヒラタムシ	マルムネホソヒラタムシ							
352		ミツモンセマルヒラタムシ							
353	キスイムシ	ウスバキスイ							
-		Cryptophagus 属の一種							
354		ナガマルキスイ							
355	オオキスイムシ	ムナビロオオキスイ							
356		ヨツボシオオキスイ							
357	オオキノコムシ	アカハバビロオオキノコ							
358	ミジンムシ	ミジンムシ科の一種							
359	テントウムシダマシ	ヨツボシテントウダマシ							
360		キボシテントウダマシ							
361	テントウムシ	セスジヒメテントウ							
362		ハレヤヒメテントウ							
363		ババヒメテントウ							
364		カバイロヒメテントウ							
365		クロヘリヒメテントウ							
366		ツマアカヒメテントウ							
367		カグヤヒメテントウ							
368		コクロヒメテントウ							
369		ヒメアカホシテントウ							
370		ムーアシロホシテントウ							
371		ナナホシテントウ							
372		ナミテントウ							

表 7-2-1(8) 昆虫類確認種一覧

No.	目名	科名	種名	調査時期				重要種	外来種
				夏季	秋季	春季	初夏		
373	コウチュウ	テントウムシ	ジウサンホシテントウ						
374			ムモンチャイロテントウ						
375			ヒメカメノコテントウ						
376			ヤマトアザミテントウ						
377			オオニジュウヤホシテントウ						
378	ホソカタムシ	ハヤシヒメヒラタホソカタムシ							
379	コキノコムシ	フタオビヒメコキノコムシ							
380	ハナノミ	クロヒメハナノミ							
381	クビナガムシ	クビカクシナガクチキムシ							
382	カミキリモドキ	モモプトカミキリモドキ							
383	アリモドキ	キアシクビボソムシ							
384		ホソクビアリモドキ							
385		クロモンイッカク							
386		ヨツボシホソアリモドキ							
387	ツチハンミョウ	マメハンミョウ							
388	ハムシダマシ	ハムシダマシ							
389		ヒゲフトゴミムシダマシ							
390	クチキムシ	Al lecula 属の一種							
391		クリイロクチキムシ							
392	ゴミムシダマシ	コスナゴミムシダマシ							
393		スナゴミムシダマシ							
394		カクスナゴミムシダマシ							
395		ヒメカクスナゴミムシダマシ							
396		サトユミアシゴミムシダマシ							
397	カミキリムシ	ベニカミキリ							
398		キボシカミキリ							
399		ヒトオビアラゲカミキリ							
400		ケシカミキリ							
401	ハムシ	アズキマメゾウムシ							
402		ヨツモンマメゾウムシ							
403		ルリクビボソハムシ							
404		トホシクビボソハムシ							
405		アカクビボソハムシ							
406		イネクビボソハムシ							
407		ムナキルリハムシ							
408		チビルリツツハムシ							
409		クロボシツツハムシ							
410		ムシクソハムシ							
411		ドウガネツヤハムシ							
412		アオバネサルハムシ							
413		ウスイロサルハムシ							
414		カサハラハムシ							
415		ツヤキバネサルハムシ							
416		マルキバネサルハムシ							
417		ドウガネサルハムシ							
418		ヨモギハムシ							
419		コガタルリハムシ							
420		ヤツボシハムシ							
421		ダイコンハムシ							
422		ヤナギルリハムシ							
423		ムナグロツヤハムシ							
424		ウリハムシモドキ							
425		ウリハムシ							
426		クロウリハムシ							
427	クワハムシ								

表 7-2-1(9) 昆虫類確認種一覧

No.	目名	科名	種名	調査時期				重要種	外来種	
				夏季	秋季	春季	初夏			
428	コウチュウ	ハムシ	フタスジヒメハムシ							
429			ブタクサハムシ							
430			アトボシハムシ							
431			サンゴジュハムシ							
432			エノキハムシ							
433			Altica 属の一種							
434			ツブノミハムシ							
435			ホソルリトビハムシ							
436			オオキイロマルノミハムシ							
437			アカイロマルノミハムシ							
438			ヒサゴトビハムシ							
439			ミドリトビハムシ							
440			サシゲトビハムシ							
441			ヨモギアシナガトビハムシ							
442			クロコトビハムシ							
443			キスジノミハムシ							
444			ナトビハムシ							
445			ヒゲナガゾウムシ	スネアカヒゲナガゾウムシ						
446			ホソクチゾウムシ	Nanophyes 属の一種						
447			ゾウムシ	コヒゲボソゾウムシ						
448				ウスアオクチフトゾウムシ						
449				カシワクチフトゾウムシ						
450				ヒレルクチフトゾウムシ						
451				スグリゾウムシ						
452	サビヒョウタンゾウムシ									
453	ワモンヒョウタンゾウムシ									
454	コフキゾウムシ									
455	ケチビコフキゾウムシ									
456	チビコフキゾウムシ									
457	ツメクサタコゾウムシ									
458	アルファルファタコゾウムシ									
459	ヤサイゾウムシ									
460	オジロアシナガゾウムシ									
461	モンイネゾウムシ									
462	アカイネゾウムシ									
463	イネミズゾウムシ									
464	マダラノミゾウムシ									
465	アカアシノミゾウムシ									
466	ムネスジノミゾウムシ									
467	ユアサハナゾウムシ									
468	ギシギシクチフトサルゾウムシ									
469	タデトゲサルゾウムシ									
470	クロトゲサルゾウムシ									
471	カナムグラトゲサルゾウムシ									
472	アルマンサルゾウムシ									
473	ヒラセクモゾウムシ									
474	チビクチカクシゾウムシ									
475	タカオマルクチカクシゾウムシ									
476	オサゾウムシ	シバオサゾウムシ								
477	キクイムシ	キクイムシ科の一種								
478	ハチ	ミフシハバチ	チュウレンジバチ							
479			ルリチュウレンジ							
480	ハバチ		オスグロハバチ							
481			スギナハバチ							
482			ハグロハバチ							

表 7-2-1(10) 昆虫類確認種一覧

No.	目名	科名	種名	調査時期				重要種	外来種
				夏季	秋季	春季	初夏		
483	ハチ	ハバチ	ハバチ						
484			カブラハバチ						
485			クロムネハバチ						
486			ハラナガハバチ						
487			キコシホソハバチ						
488		コマユバチ	キイロコウラコマユバチ						
-			コマユバチ科の一種						
489		ヒメバチ	キオピコシプトヒメバチ						
490			マダラヒメバチ						
-			ヒメバチ科の一種						
491		トビコバチ	トビコバチ科の一種						
492		アリバチ	フタホシアリバチ						
493		コツチバチ	Tiphia 属の一種						
494		ツチバチ	キオピツチバチ						
495			キンケハラナガツチバチ						
496		アリ	オオハリアリ						
497			ハリフトシリアゲアリ						
498			キイロシリアゲアリ						
499			ヒメアリ						
500			キイロヒメアリ						
501			ハラクシケアリ						
502			アズマオオズアリ						
503			アミメアリ						
504			トビイロシワアリ						
505			クロオオアリ						
506			イトウオオアリ						
507			ヨツボシオオアリ						
508			ミカドオオアリ						
509			クロヤマアリ						
510			キイロケアリ						
511			クロクサアリ隠蔽種群						
512			トビイロケアリ						
513			アメイロアリ						
514	サクラアリ								
515	ベッコウバチ		ベッコウバチ						
516		オオモンクロベッコウ							
517	ドロバチ	ミカドドロバチ							
518		フトカギチビドロバチ							
519	スズメバチ	フタモンアシナガバチ							
520		セグロアシナガバチ							
521		キボシアシナガバチ							
522		コアシナガバチ							
523		コガタスズメバチ							
524		モンズズメバチ							
525		オオスズメバチ							
526		キイロスズメバチ							
527		クロスズメバチ							
528		アナバチ	ルリジガバチ						
529	クロアナバチ								
530	サトジガバチ								
531	ギングチバチ	イワタギングチ							
532	コハナバチ	アトジマコハナバチ							
533		アカガネコハナバチ							
534	ケアシハナバチ	ヤマトケアシハナバチ							
535	ハキリバチ	ヒロバトガリハナバチ							

表 7-2-1(11) 昆虫類確認種一覧

No.	目名	科名	種名	調査時期				重要種	外来種	
				夏季	秋季	春季	初夏			
536	ハチ	ミツバチ	ダイミョウキマダラハナバチ							
537			シロスジヒゲナガハナバチ							
538			ヤマトツヤハナバチ							
539			クマバチ							
540			トラマルハナバチ							
541			セイヨウミツバチ							
542			ハエ	ガガンボ	ベッコウガガンボ					
-	ガガンボ科の一種									
543	カ	カ科の一種								
544	ブユ	ブユ科の一種								
545	ヌカカ	ヌカカ科の一種								
546	ユスリカ	ユスリカ科の一種								
547	ケバエ	ケバエ科の一種								
548	キノコバエ	キノコバエ科の一種								
549	クロバネキノコバエ	クロバネキノコバエ科の一種								
550	ミズアブ	エゾホソルリミズアブ								
551		ハラキンミズアブ								
552		ルリミズアブ								
553		アメリカミズアブ								
554	ツリアブ	クロバネツリアブ								
555		スキバツリアブ								
556	ムシヒキアブ	アオメアブ								
557		シオヤアブ								
558		ナミマガリケムシヒキ								
559	アシナガバエ	アシナガバエ科の一種								
560	ノミバエ	ノミバエ科の一種								
561	ハナアブ	クロヒラタアブ								
562		ホソヒラタアブ								
563		ナミホシヒラタアブ								
564		ミナミヒメヒラタアブ								
565		ホソヒメヒラタアブ								
566		ホソツヤヒラタアブ								
567		ツヤヒラタアブ								
568		ホシツヤヒラタアブ								
569		キアシマメヒラタアブ								
570		キゴシハナアブ								
571		シマハナアブ								
572		キョウコシマハナアブ								
573		ナミハナアブ								
574		アシプトハナアブ								
575		オオハナアブ								
576		アリノスアブ								
577		メバエ		メバエ科の一種						
578	ナガズヤセバエ	ホシアシナガヤセバエ								
579	ミバエ	ミスジミバエ								
580	ヤチバエ	ヒゲナガヤチバエ								
581	シマバエ	ヒラヤマシマバエ								
582	ハモグリバエ	ハモグリバエ科の一種								
583	ミギワバエ	ミギワバエ科の一種								
584	ショウジョウバエ	ショウジョウバエ科の一種								
585	フンバエ	フンバエ科の一種								
586	イエバエ	イエバエ科の一種								
587	クロバエ	ツマグロキンバエ								
-		クロバエ科の一種								
588	ヤドリバエ	ヤドリバエ科の一種								

表 7-2-1(12) 昆虫類確認種一覧

No.	目名	科名	種名	調査時期				重要種	外来種
				夏季	秋季	春季	初夏		
589	チョウ	ヒゲナガガ	クロハネシロヒゲナガ						
590			キオビクロヒゲナガ						
591		ハマキガ	チャノコカクモンハマキ						
592			コウスクリイロヒメハマキ						
593			ソトジロトガリヒメハマキ						
-			ハマキガ科の一種						
594		ホソガ	ホソガ科の一種						
595		スガ	マユミシロスガ						
-			スガ科の一種						
596		スカシバガ	ヒメアトスカシバ						
597		マルハキバガ	フタテンヒラタマルハキバガ						
-			マルハキバガ科の一種						
598		カザリバガ	ススキキオビカザリバ						
599			ベニモントガリホソガ						
600		キバガ	キバガ科の一種						
601		イラガ	ヒロヘリアオイラガ						
602		メイガ	フタテンオオメイガ						
603			ツツガ						
604			スジツツガ						
605			ナカグロツツガ						
606			クロフタオビツツガ						
607			シバツツガ						
608			アカウスグロノメイガ						
609			キアヤヒメノメイガ						
610			マエキノメイガ						
611			マメノメイガ						
612			ワモンノメイガ						
613			ユウグモノメイガ						
614			マエアカスカシノメイガ						
615			シロオビノメイガ						
616			クロモンキノメイガ						
617			ウスベニトガリメイガ						
618			マエジロホソメイガ						
619	アカマダラメイガ								
-	メイガ科の一種								
620	トリバガ		ナカノホソトリバ						
621		ヨモギトリバ							
622	セセリチョウ	ギンイチモンジセセリ							
623		ミヤマチャバネセセリ							
624		チャバネセセリ							
625		イチモンジセセリ							
626	アゲハチョウ	ジャコウアゲハ							
627		アオスジアゲハ							
628		ナミアゲハ							
629		キアゲハ							
630		ナガサキアゲハ							
631		シロチョウ	モンキチョウ						
632	キタキチョウ								
633	モンシロチョウ								
634	シジミチョウ	ベニシジミ							
635		ウラナミシジミ							
636		ヤマトシジミ							
637		ツバメシジミ							
638	ウラギンシジミチョウ	ウラギンシジミ							
639	タテハチョウ	ツマグロヒョウモン							

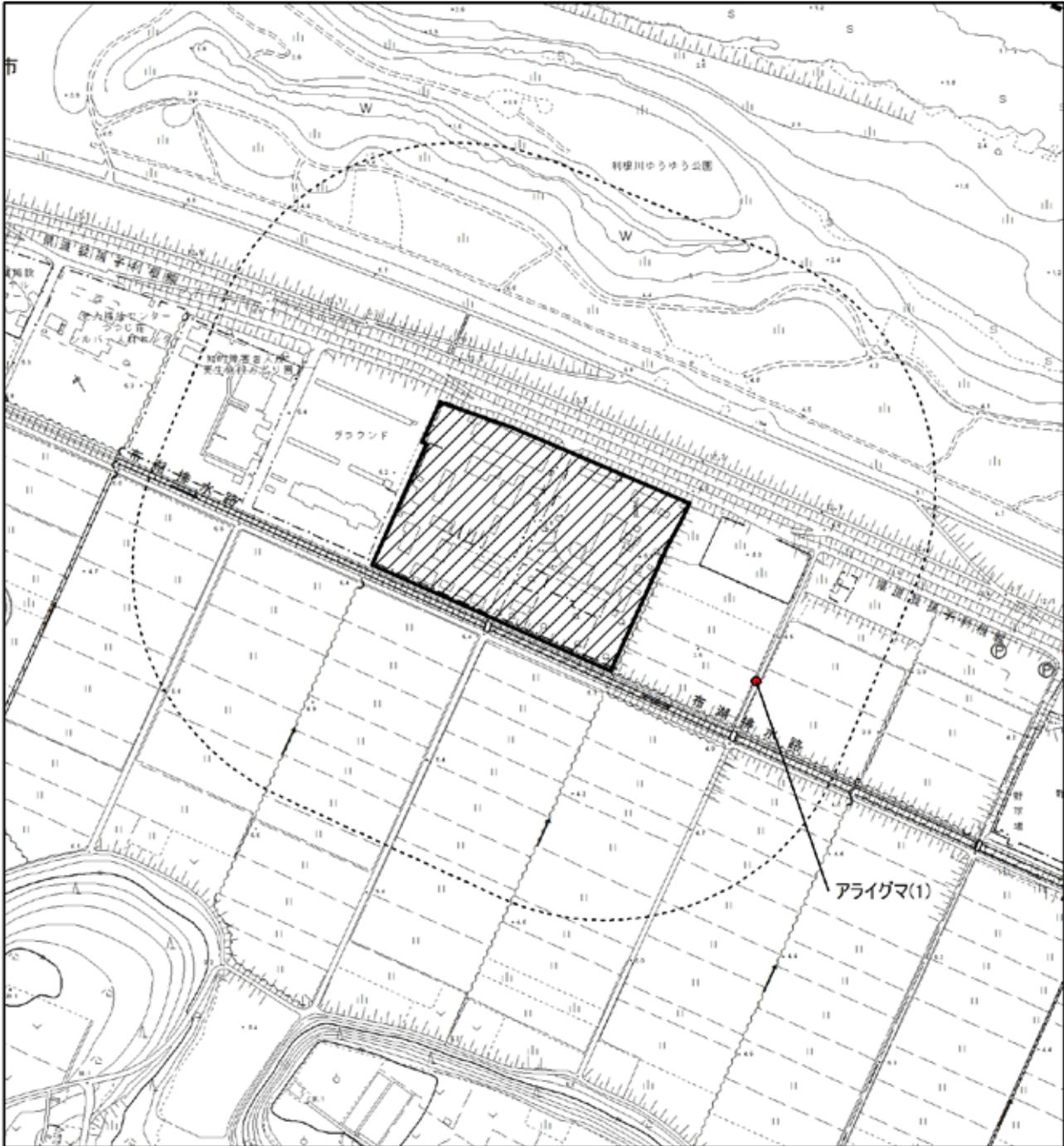
表 7-2-1(13) 昆虫類確認種一覧

No.	目名	科名	種名	調査時期				重要種	外来種
				夏季	秋季	春季	初夏		
640	チョウ	タテハチョウ	コムスジ						
641			キタテハ						
642			ルリタテハ						
643			アカタテハ						
644			ヒメアカタテハ						
645			ゴマダラチョウ						
646			アカボシゴマダラ名義タイプ亜種						
647			ジャノメチョウ	ヒメウラナミジャノメ					
648		ヒカゲチョウ							
649		ヒメジャノメ							
650		クロコノマチョウ							
651		シャクガ	ナミスジコアオシャク						
652			キトガリヒメシャク						
653			ウスミドリナミシャク						
654			セアカカバナミシャク						
655			ナナスジナミシャク						
656		スズメガ	シモフリスズメ						
657			ホシホウジャク						
658			コスズメ						
659		ヒトリガ	ムジホソバ						
660			ゴマダラキコケガ						
661	アメリカシロヒトリ								
662	ヤガ	シロシタケンモン							
663		カブラヤガ							
664		オオカブラヤガ							
665		ホシボシヤガ							
666		クロクモヤガ							
667		ウスチャヤガ							
668		マエキヤガ							
669		スジシロキヨトウ							
670		ホソバセダカモクメ							
671		シロテンウスグロヨトウ							
672		フタテンヒメヨトウ							
673		テンオビヨトウ							
674		スジキリヨトウ							
675		シロホソコヤガ							
676		キモンコヤガ							
677		フタオビコヤガ							
678		ウリキンウワバ							
679		テンクロアツバ							
680		台湾キシタアツバ							
681		ヒロオビウスグロアツバ							
-			ヤガ科の一種						
計	13目	179科	681種	299種	258種	270種	296種	18種	24種

注) 分類、配列等は原則として「日本産野生生物目録 無脊椎動物編」(平成7年、環境庁)に準拠した。

### 資料 7-3 特定外来生物の確認位置

動物の特定外来生物の確認位置は、図 7-3-1～図 7-3-3 に示すとおりである。



凡例

-  : 対象事業実施区域
-  : 調査地域
-  : 哺乳類特定外来生物確認位置

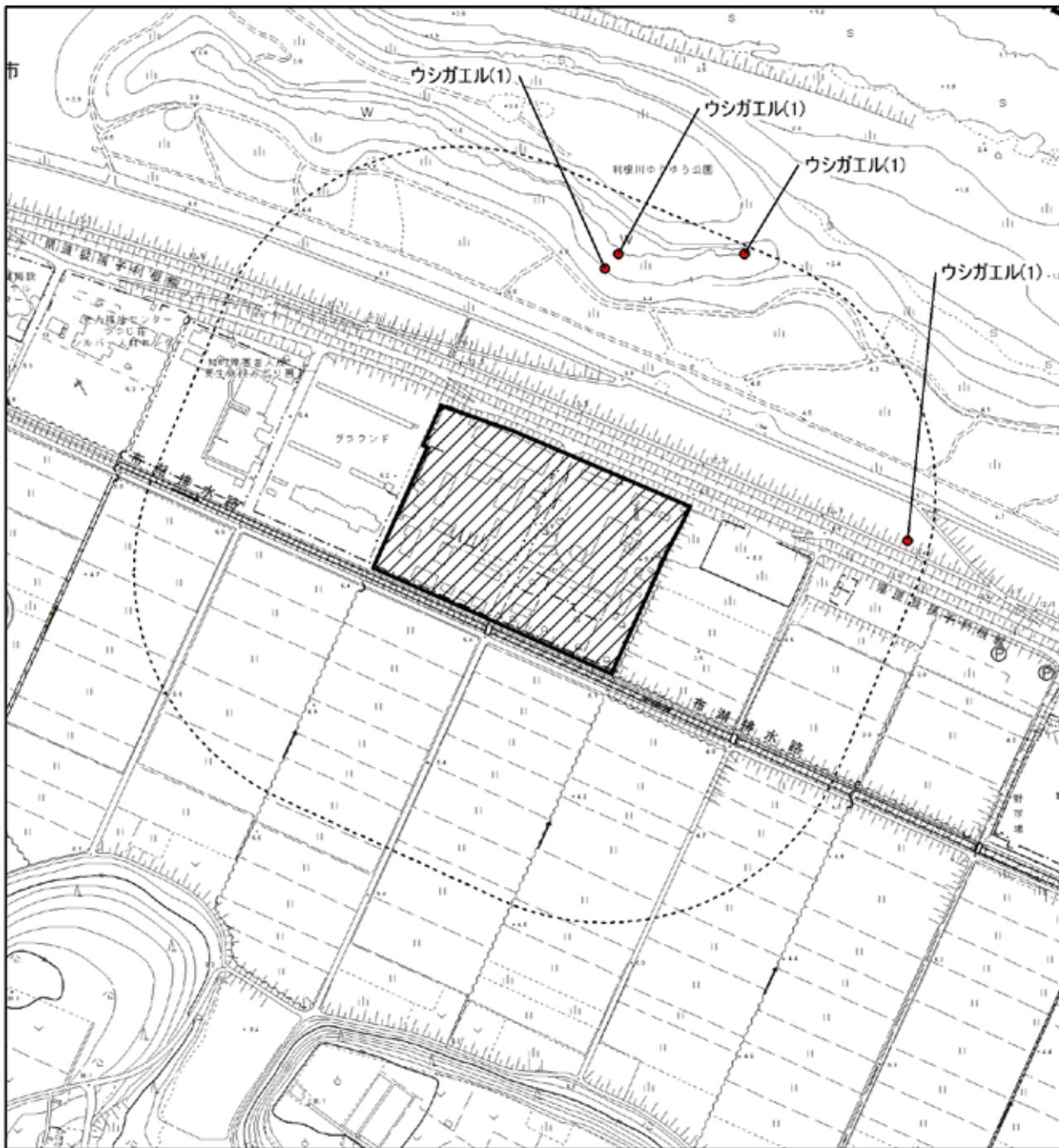


1:5,000



図 7-3-1 動物の特定外来生物確認位置 (哺乳類)

注) 種名後の()は確認例数を示す。



凡例

-  : 対象事業実施区域
-  : 調査地域
-  : 両生類特定外来生物確認位置

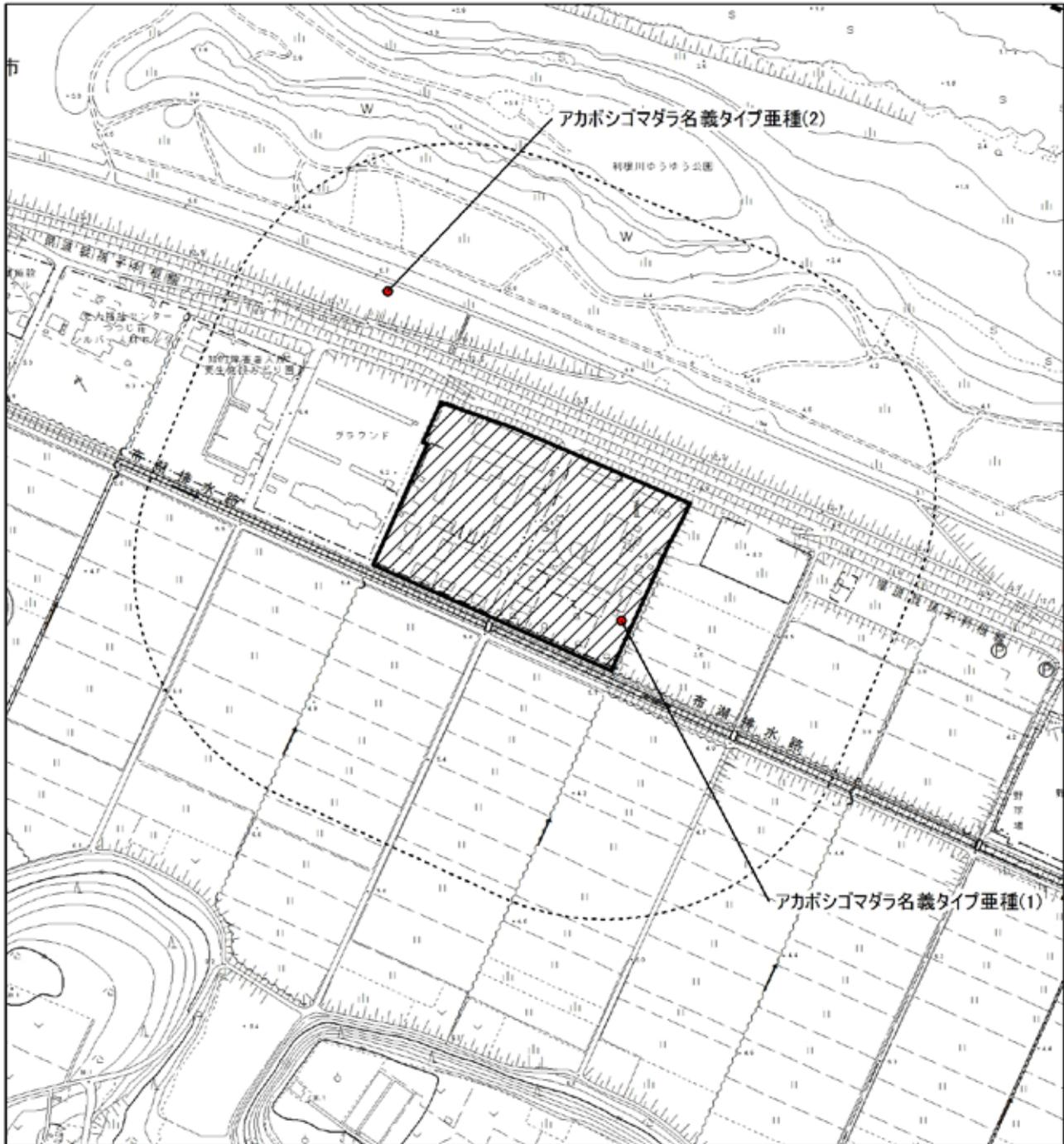


1:5,000



図 7-3-2 動物の特定外来生物確認位置 (両生類)

注) 種名後の( )は確認個体数を示す。



凡例

-  : 対象事業実施区域
-  : 調査地域
-  : 昆虫類特定外来生物確認位置



1:5,000



図 7-3-3 動物の特定外来生物確認位置 (昆虫類)

注) 種名後の()は確認個体数を示す。



## 8 陸水生物関連



資料 8-1 底生動物定量調査結果

底生動物の定量調査における調査結果は、表 8-1-1 に示すとおりである。

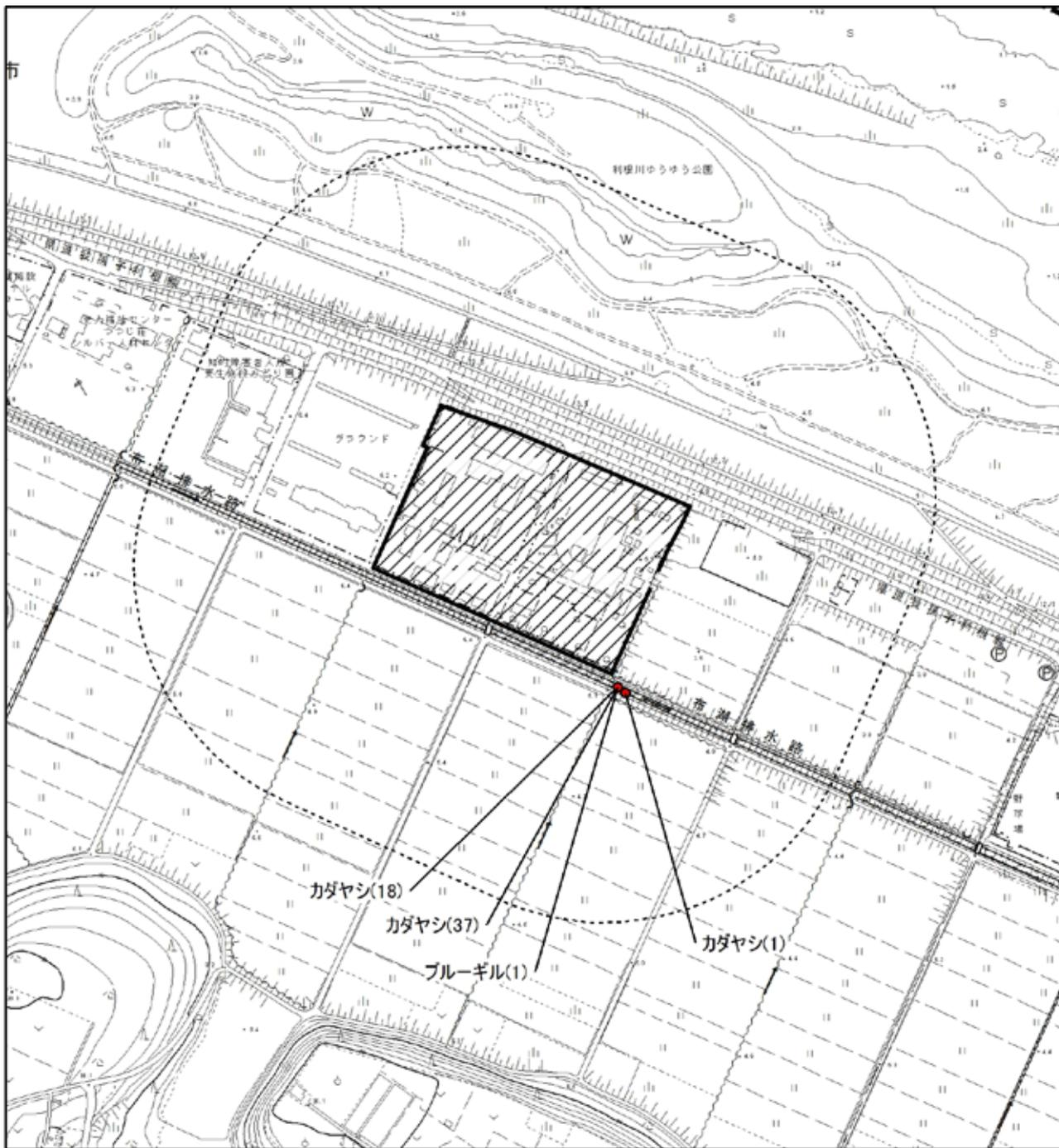
表 8-1-1 底生動物定量調査結果

No.	綱名	目名	科名	種名	調査時期および調査地点				重要種	外来種		
					夏季	秋季	冬季	春季				
1	腹足	新生腹足	タニシ	ヒメタニシ	11	1						
2			エゾマメタニシ	エゾマメタニシ科	1							
3		汎有肺	サカマキガイ	サカマキガイ	86	349		1				
4	二枚貝	マルスダレガイ	シジミ	Corbicula 属	1	2	1					
5	ミミズ	イトミミズ	ミズミミズ	エラミミズ	48	9	17					
6				フトゲユリミミズ	224	76						
7				ユリミミズ	62	732	658	688				
-				ミズミミズ科	961	1881	2266	2008				
8				ヒル	吻蛭	ヒラタビル	ヌマビル	225	887	315	2	
-	ヒラタビル科		1									
9	吻無蛭	ナガレビル	ナガレビル科		75	319	71	2				
10	軟甲	エビ	アメリカザリガニ	アメリカザリガニ				1				
11	昆虫	カメムシ(半翅)	ミズムシ(昆)	クロチビミズムシ	10	1						
-				Micronecta 属	6	6						
-				ミズムシ科(昆)	38							
12		トビケラ(毛翅)	ヒメトビケラ	Hydroptila 属	1							
13		ハエ(双翅)	チョウバエ	ユスリカ	Psychoda 属				4			
14					Chironomus 属		4	69	2056			
15					Cryptochironomus 属			3	16			
16					Dicrotendipes 属	1	35	21	20			
17					Glyptotendipes 属	4	1	1				
18					Orthocladius 属		37	2				
19					Polypedilum 属	2	34	1				
20	Stictochironomus 属								12			
-	ユスリカ科			4	35	56						
21		カ科	カ科		34							
計	6 綱	10 目	13 科	21 種	個体数	1756	4413	3460	4866	0 種	3 種	
					湿重量 (mg)	19503	13140	6901	11278			
					種数	14 種	15 種	11 種	10 種			

注) 分類、配列等は原則として「河川水辺の国勢調査 最新版 平成 29 年度版生物リスト」(平成 29 年、国土交通省)に準拠した。

## 資料 8-2 特定外来生物の確認位置

陸水生物の特定外来生物の確認位置は、図 8-2-1 に示すとおりである。



凡例

-  : 対象事業実施区域
-  : 調査地域
-  : 魚類特定外来生物確認位置



1:5,000



図 8-2-1 陸水生物の特定外来生物確認位置（魚類）

注) 種名後の()は確認個体数を示す。



## 9 人と自然との触れ合いの活動の場関連



資料 9-1 人と自然との触れ合いの活動の場 現地調査結果

人と自然との触れ合いの活動の場の現地調査結果は、表 9-1-1 に示すとおりである。

表 9-1-1(1) 人と自然との触れ合いの活動の場 現地調査結果

調査地点：N1 利根川														
	車(台)	バイク(台)	自転車(台)	主な利用区分毎の利用人数(人)									備考	
				散策	紅葉狩り 花見	ウォッチング バード 自然観察	釣り	キャンプ バーベキュー	サイクリング	ジョギング	スポーツ その他	その他		
平日	9:00~10:00	10			4			3					2	その他：小堀の渡り
	10:00~11:00	9						2		2				
	11:00~12:00	15						4		4				
	12:00~13:00	17						1		1				
	13:00~14:00	13	2					1						
	14:00~15:00	12	1							4				
	15:00~16:00	12					1				1			
	16:00~17:00	11			4					1	1			
	17:00~18:00	11			1					1				
18:00~19:00	7			2										
休日	9:00~10:00	41			1			7		8				
	10:00~11:00	49	1		1			13		6	2			
	11:00~12:00	52			4			7		10	1	1		その他：パラグライダー
	12:00~13:00	63	1		1			3		1				
	13:00~14:00	63	2					5		8				
	14:00~15:00	54	1					6		3	10			
	15:00~16:00	66	2					5		6	1			
	16:00~17:00	49	2		2			4		2	2		2	その他：小堀の渡り
	17:00~18:00	31	2					5			1			
18:00~19:00	30				2			3		1	1			

注 1) 利用人数は、各時間帯において調査地点を 1 回見回った時に確認された人数を計数した。

注 2) 表中の利用人数及び利用者台数が空欄の箇所は、利用の確認がなかったことを示す。

表 9-1-1(2) 人と自然との触れ合いの活動の場 現地調査結果

調査地点：N2、N7 古利根沼														
	車(台)	バイク(台)	自転車(台)	主な利用区分毎の利用人数(人)										備考
				散策	紅葉狩り 花見	ウオッチング	自然観察・ バード	釣り	バーベキュー キャンプ	サイクリング	ジョギング	スポーツ その他	その他	
平日	9:00～10:00	5		5	9			5					5	その他：清掃等
	10:00～11:00	4		5	5			6					5	その他：清掃等
	11:00～12:00	5			1			9						
	12:00～13:00	5			2			7					2	その他：休憩
	13:00～14:00	7						10						
	14:00～15:00	9			4			8						
	15:00～16:00	5	1		1		1	7						
	16:00～17:00	6			4			7						
	17:00～18:00	2			7			4						
18:00～19:00	4			1			4							
休日	9:00～10:00	13		1	1			11						
	10:00～11:00	20		1	1			22						
	11:00～12:00	19			4			30						
	12:00～13:00	16			1			27						
	13:00～14:00	16		4	2			21						
	14:00～15:00	18		4	1			26						
	15:00～16:00	16			1			20						
	16:00～17:00	14			3			20						
	17:00～18:00	14						13						
18:00～19:00	4						4							

注1) 利用人数は、各時間帯において調査地点を1回見回った時に確認された人数を計数した。

注2) 表中の利用人数及び利用者台数が空欄の箇所は、利用の確認がなかったことを示す。

表 9-1-1(3) 人と自然との触れ合いの活動の場 現地調査結果

調査地点：N3 利根川ゆうゆう公園															
	車(台)	バイク(台)	自転車(台)	主な利用区分毎の利用人数(人)								備考			
				散策	紅葉狩り 花見	ウォッチング	自然観察： バード	釣り	キャンプ： バーベキュー	サイクリング	ジョギング		スポーツ その他	その他	
平日	9:00～10:00	10							1			6	その他：紙飛行機		
	10:00～11:00	9			1				2			2	その他：凧揚げ、スケートボード		
	11:00～12:00	15			3				2			2	その他：凧揚げ、スケートボード		
	12:00～13:00	17			5				3	2		3	その他：テニス		
	13:00～14:00	13			5		4		2	3		1	2	その他：ゴルフ、清掃	
	14:00～15:00	12	2		7		2		3	1					
	15:00～16:00	12	1		4		1		4						
	16:00～17:00	11			3		1		2					1	その他：楽器演奏
	17:00～18:00	11			6				1		1	1	1	その他：楽器演奏、野球	
18:00～19:00	7			2						1					
休日	9:00～10:00	41					2		21		1	90	その他：野球、サッカー		
	10:00～11:00	49	1		3		1		40	2	1	71	その他：野球、サッカー		
	11:00～12:00	52			1		3		43	1		84	その他：野球、サッカー		
	12:00～13:00	63	1		9		4		98			41	その他：野球、サッカー		
	13:00～14:00	63	12		7				98	1		57	その他：野球、サッカー、凧揚げ		
	14:00～15:00	54	1		5				115	2		54	その他：野球、サッカー、凧揚げ		
	15:00～16:00	66	2		4				83	4	2	59	2	その他：野球、サッカー、ラジコン	
	16:00～17:00	49	2		11				41	2		59	1	その他：野球、サッカー、ラジコン	
	17:00～18:00	31	2		13				23	1					
18:00～19:00	30			4				18							

注1) 利用人数は、各時間帯において調査地点を1回見回った時に確認された人数を計数した。

注2) 表中の利用人数及び利用者台数が空欄の箇所は、利用の確認がなかったことを示す。

表 9-1-1(4) 人と自然との触れ合いの活動の場 現地調査結果

調査地点：N4 布佐北面の里の道		主な利用区分毎の利用人数（人）											備考
	車(台)	バイク(台)	自転車(台)	散策	紅葉狩り 花見	ウオッチング 自然観察 バード	釣り	キャンプ バーベキュー	サイクリング	ジョギング	スポーツ その他	その他	
				平日	9:00~10:00				3				
10:00~11:00					3								
11:00~12:00	1		1		2								
12:00~13:00													
13:00~14:00			2		3								
14:00~15:00					2								
15:00~16:00					3								
16:00~17:00	1		1		4								
17:00~18:00					2								
18:00~19:00			2	1									
休日	9:00~10:00			1	3								
	10:00~11:00				1								
	11:00~12:00	1											
	12:00~13:00			1	2								
	13:00~14:00		1										
	14:00~15:00			1	3								
	15:00~16:00				2								
	16:00~17:00				5								
	17:00~18:00	1			2						1		
18:00~19:00													

注1) 利用人数は、各時間帯において調査地点を1回見回った時に確認された人数を計数した。  
 注2) 表中の利用人数及び利用者台数が空欄の箇所は、利用の確認がなかったことを示す。

表 9-1-1(5) 人と自然との触れ合いの活動の場 現地調査結果

調査地点：N5 八ヶの道の迷路		主な利用区分毎の利用人数（人）											備考
	車(台)	バイク(台)	自転車(台)	散策	紅葉狩り 花見	ウオッチング 自然観察 バード	釣り	キャンプ バーベキュー	サイクリング	ジョギング	スポーツ その他	その他	
				平日	9:00~10:00	3		1	4				
10:00~11:00													
11:00~12:00	3		2		6								
12:00~13:00	4		2		3								
13:00~14:00	2	2	2		13								
14:00~15:00	1	2	2		7								
15:00~16:00	2		1		5								
16:00~17:00	1	1	1		8								
17:00~18:00	5		2		7								
18:00~19:00	1		40	2									
休日	9:00~10:00			1	6				1				
	10:00~11:00	2		1	5								
	11:00~12:00	1			3								
	12:00~13:00	2	1	2	2					1			
	13:00~14:00	1		1	1								
	14:00~15:00	1			6								
	15:00~16:00	1		1	4								
	16:00~17:00	1	1	2	14						1		
	17:00~18:00	2		1	7						1		
18:00~19:00	1	2		3						3			

注1) 利用人数は、各時間帯において調査地点を1回見回った時に確認された人数を計数した。  
 注2) 表中の利用人数及び利用者台数が空欄の箇所は、利用の確認がなかったことを示す。

表 9-1-1(6) 人と自然との触れ合いの活動の場 現地調査結果

調査地点：N6 葺不合神社		主な利用区分毎の利用人数（人）											備考
	車(台)	バイク(台)	自転車(台)	散策	紅葉狩り 花見	ウオッチング 自然観察・ バード	釣り	キャンプ・ バーベキュー	サイクリング	ジョギング	スポーツ その他	その他	
													平日
10:00～11:00				2	5						3	その他：スケッチ	
11:00～12:00											8	その他：スケッチ	
12:00～13:00											8	その他：スケッチ	
13:00～14:00											8	その他：スケッチ	
14:00～15:00													
15:00～16:00													
16:00～17:00													

注1) 利用人数は、各時間帯において調査地点を1回見回った時に確認された人数を計数した。

注2) 表中の利用人数及び利用者台数が空欄の箇所は、利用の確認がなかったことを示す。

注3) 葺不合神社の休日の利用は確認されなかった。

表 9-1-1(7) 人と自然との触れ合いの活動の場 現地調査結果

調査地点：N7 利根川サイクリングコース		主な利用区分毎の利用人数（人）											備考
	車(台)	バイク(台)	自転車(台)	散策	紅葉狩り 花見	ウオッチング 自然観察・ バード	釣り	キャンプ・ バーベキュー	サイクリング	ジョギング	スポーツ その他	その他	
													平日
10:00～11:00			2	1	1			2			2	その他：清掃	
11:00～12:00			2					2					
12:00～13:00													
13:00～14:00			1					1			2	その他：清掃	
14:00～15:00			2					2			2	その他：清掃	
15:00～16:00				1									
16:00～17:00				2					1				
17:00～18:00			1					1					
休日	9:00～10:00											2	その他：清掃
	10:00～11:00			2	5				2			2	その他：清掃
	11:00～12:00			3					3			2	その他：清掃
	12:00～13:00												
	13:00～14:00			1	2				1			2	その他：清掃
	14:00～15:00			1	2				1	1			
	15:00～16:00			1	1				1			1	その他：小堀の渡し従業員
	16:00～17:00			4	2				4	1			
	17:00～18:00			4	3				4	1			
18:00～19:00													

注1) 利用人数は、各時間帯において調査地点を1回見回った時に確認された人数を計数した。

注2) 表中の利用人数及び利用者台数が空欄の箇所は、利用の確認がなかったことを示す。



## 10 廃棄物関連



資料 10-1 建設廃棄物の発生量の予測に用いた建物延床面積及び発生原単位

建設廃棄物の発生量の予測に用いた建物延床面積及び発生原単位は、表 10-1-1 に示すとおりである。

表 10-1-1 建設廃棄物の発生量の予測に用いた建物延床面積及び発生原単位

施設		新廃棄物処理施設	リサイクルセンター	その他
延床面積(m <sup>2</sup> )		17,881	14,042	393
発生原単位 (kg/m <sup>2</sup> )	コンガラ	4.7	4.7	2.0
	アスコン	1.1	1.1	0.0
	ガラス陶磁器	1.0	1.0	1.1
	廃プラ	0.9	0.9	0.3
	金属くず	0.3	0.3	0.4
	木くず	2.1	2.1	0.6
	紙くず	0.2	0.2	0.6
	石膏ボード	0.5	0.5	0.4
	その他	3.4	3.4	0.0
	混合廃棄物	1.8	1.8	11.0

出典：「建築系混合廃棄物の原単位調査報告書」(平成 24 年 11 月、社団法人日本建設業連合会 環境委員会建築副産物専門部会)

資料 10-2 工作物撤去又は廃棄に伴う廃棄物発生量の予測に用いた建物延床面積及び発生原単位

工作物撤去又は廃棄に伴う廃棄物発生量の予測に用いた建物延床面積及び発生原単位は、表 10-2-1 に示すとおりである。

なお、発生原単位は、算出に用いた類似 2 施設の実績より算定した。この 2 施設は焼却施設や粗大ごみ処理施設等を含んでいるものの、施設毎の廃棄物の発生状況は不明であることから、施設全体の撤去又は廃棄に係る発生原単位として用いた。

表 10-2-1 工作物撤去又は廃棄に伴う廃棄物発生量の予測に用いた建物延床面積及び発生原単位

施設		現施設(施設全体)
延床面積(m <sup>2</sup> )		4,074
発生原単位 (kg/m <sup>2</sup> )	コンガラ	2,567.43
	アスコン	121.31
	ガラス陶磁器	21.71
	廃プラ	1.06
	金属くず	83.86
	木くず	0.45
	石膏ボード	1.16
	廃石綿等	0.24
	その他がれき類(耐火材)	112.13
	その他(燃え殻、ばいじん、汚泥)	21.47

資料 10-3 既存焼却施設から発生する廃棄物（2016（平成28）年度実績）

既存焼却施設から発生する廃棄物（2016（平成28）年度実績）は、表 10-3-1 に示すとおりである。

表 10-3-1 既存焼却施設から発生する廃棄物（2016（平成28）年度実績）

種類	発生量（t/年）			処分等の方法
		有効利用量	処分量	
焼却灰	3,203	387	2,816	有効利用量部分は他市において再資源化、処分量部分は最終処分場で埋立処分
焼却飛灰	641	0	641	
合計	3,844	387	3,457	-

資料 10-4 焼却施設以外の既存施設から発生する廃棄物（2016（平成28）年度実績）

焼却施設以外の既存施設から発生する廃棄物（2016（平成28）年度実績）は、表 10-4-1 に示すとおりである。

表 10-4-1 焼却施設以外の既存施設<sup>注</sup>から発生する廃棄物（2016（平成28）年度実績）

種類	発生量（t/年）				処分等の方法
		有効利用量 （再資源化量）	焼却施設 へ搬出	処分量	
焼却施設以外の 既存施設の稼働 に伴い発生する 廃棄物量	4,882	4,072	358	452	有効利用量分は再資源化、 処分量分は他市の最終処分 場で埋立処分

注）焼却施設以外の既存施設：粗大ごみ処理施設、資源価値向上施設、プラスチック中間処理施設

本図書に掲載した地図のうち、5万分の1及び2万5千分の1の地図は、国土地理院発行の電子地形図25000を加工して作成したものである。